

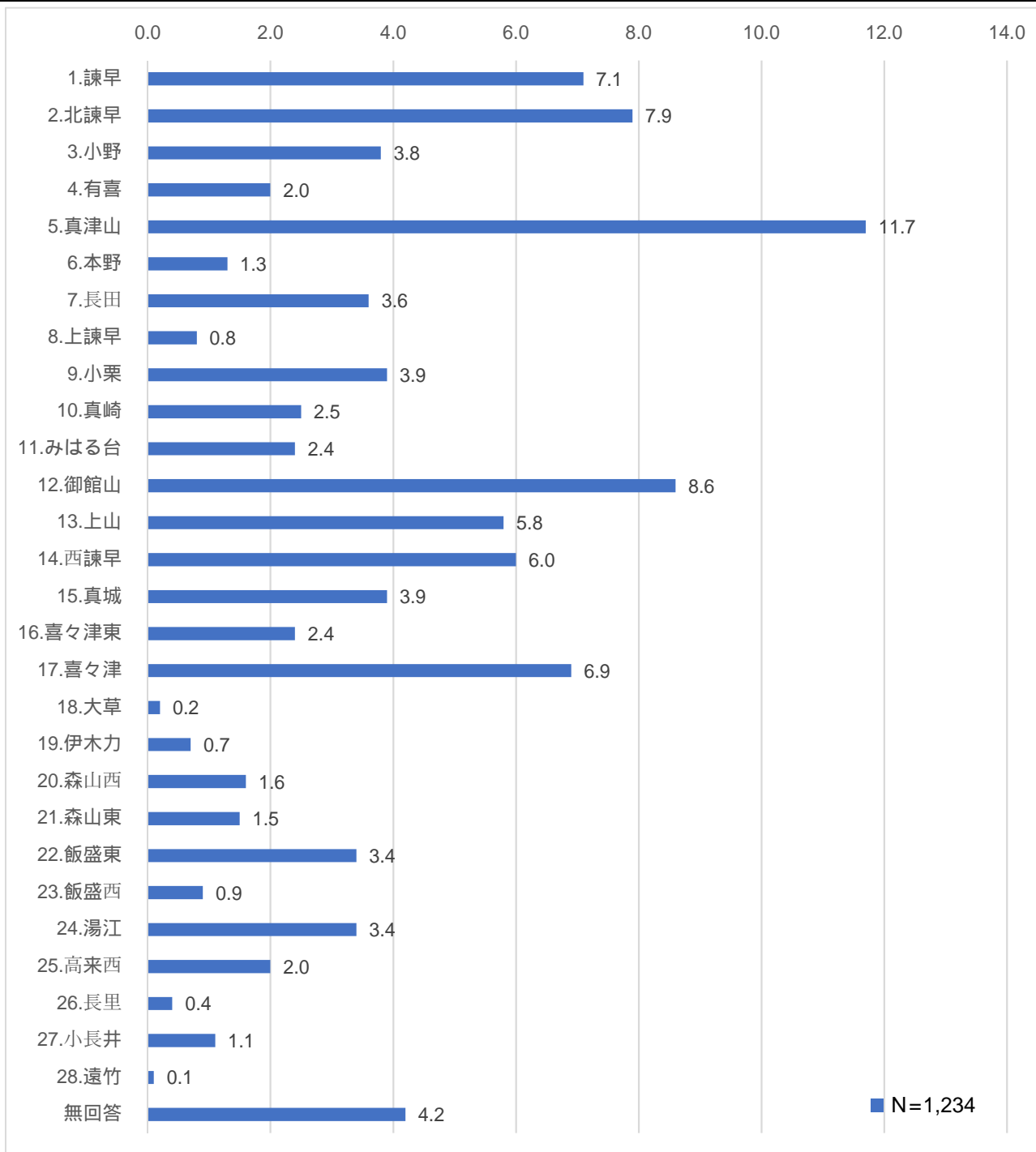
就学前児童調査結果

- 1 お子さんご家族について

1 居住地区

問1 お住まいの小学校区を教えてください。(1つに○)

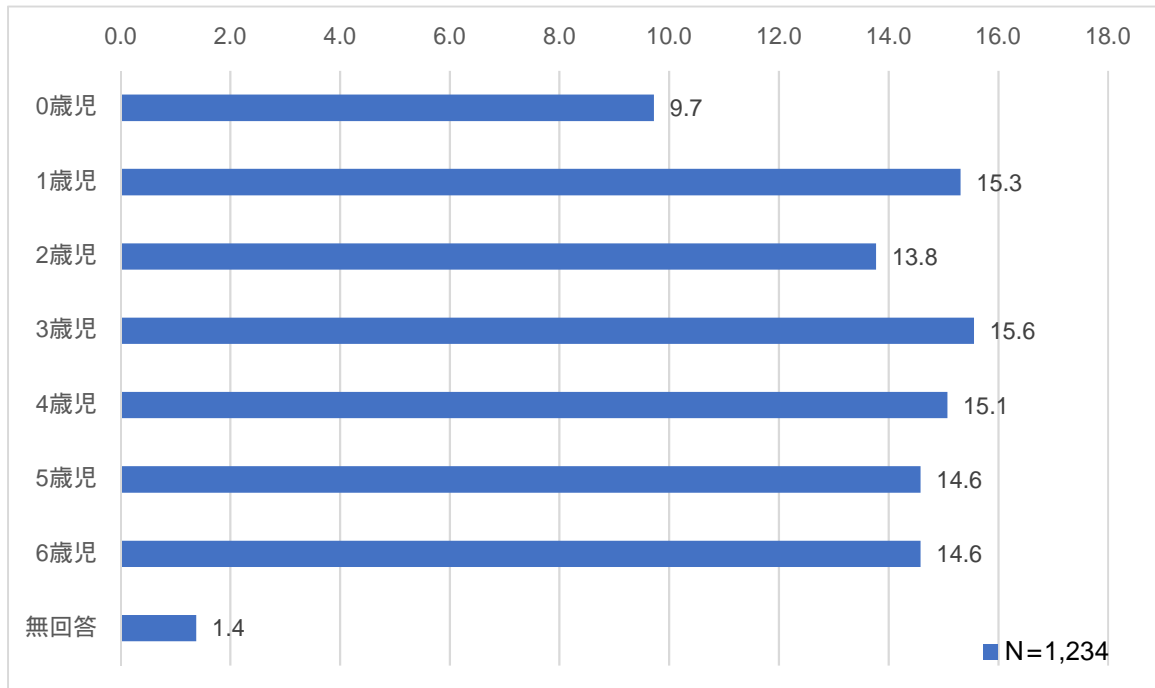
「真津山小学校区」が11.7%で最も多く、次いで「御館山小学校区」が8.6%、「北諫早小学校区」、「諫早小学校区」が7%台で続いています。



2 子どもの年齢

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

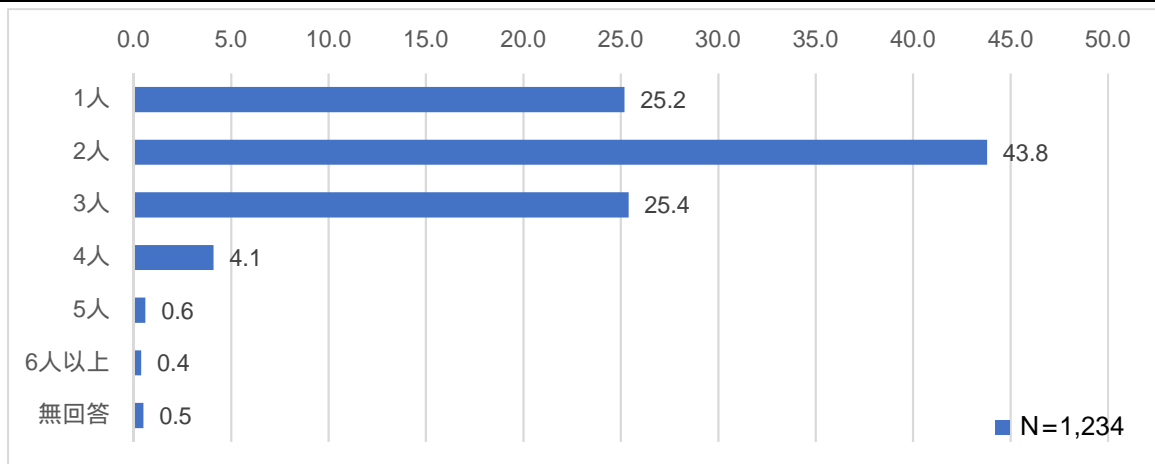
「3歳」が15.6%、「1歳」が15.3%、「4歳」が15.1%、「5歳」、「6歳」が14.6%、「2歳」が13.8%となっています。



3 兄弟姉妹の人数

問3 あて名のお子さんのきょうだいはあて名のお子さんを含めて何人いらっしゃいますか。

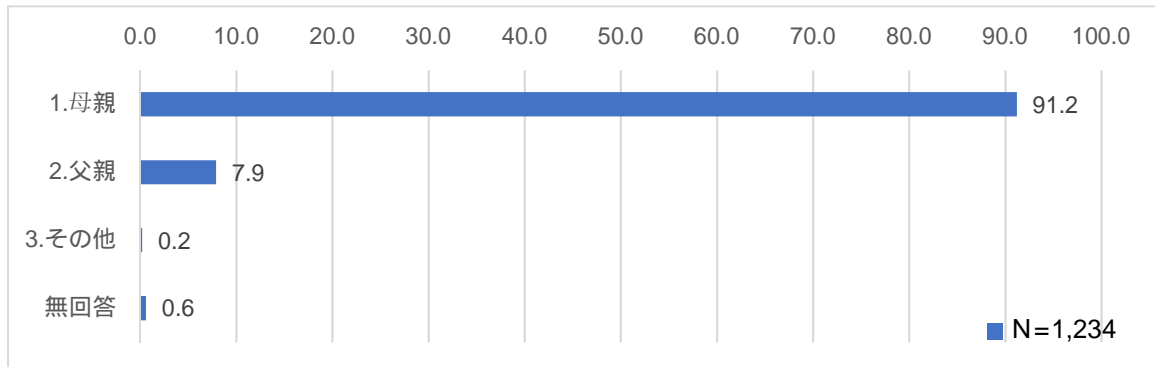
「2人」が43.8%、「3人」が25.4%、「1人」が25.2%となっています。



4 調査票の回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみて続柄は何ですか。
(1つに○)

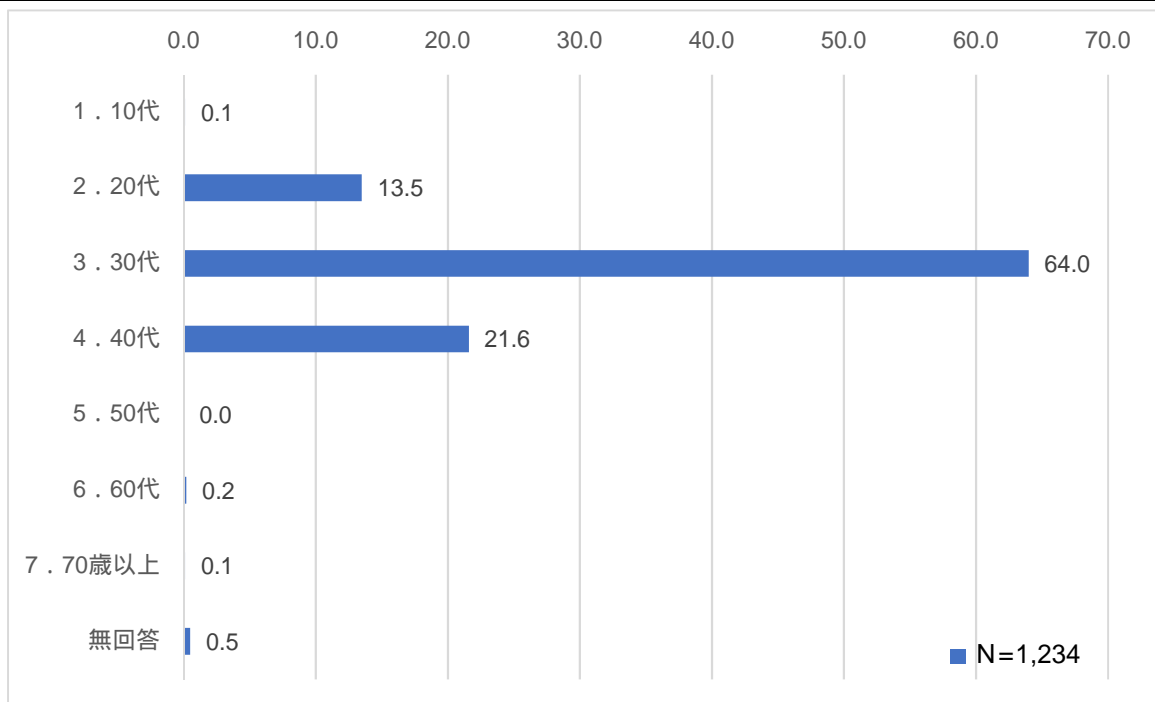
「母親」が91.2%、「父親」が7.9%となっています。



5 調査票回答者の年齢

問5 この調査票にご回答いただく方の年齢を教えてください。(1つに○)

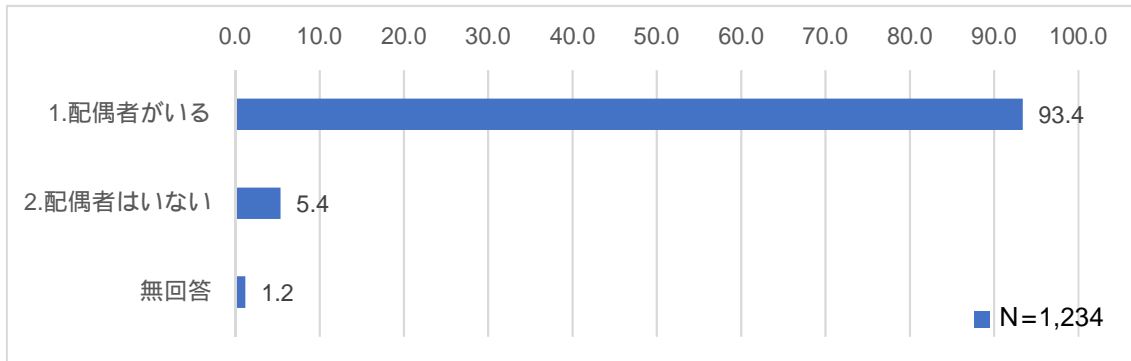
「30代」が64.0%、「40代」が21.6%、「20代」が13.5%となっています。



6 回答者の配偶者について

問6 この調査票にご回答いただいている方に配偶者はいらっしゃいますか。(1つに○)

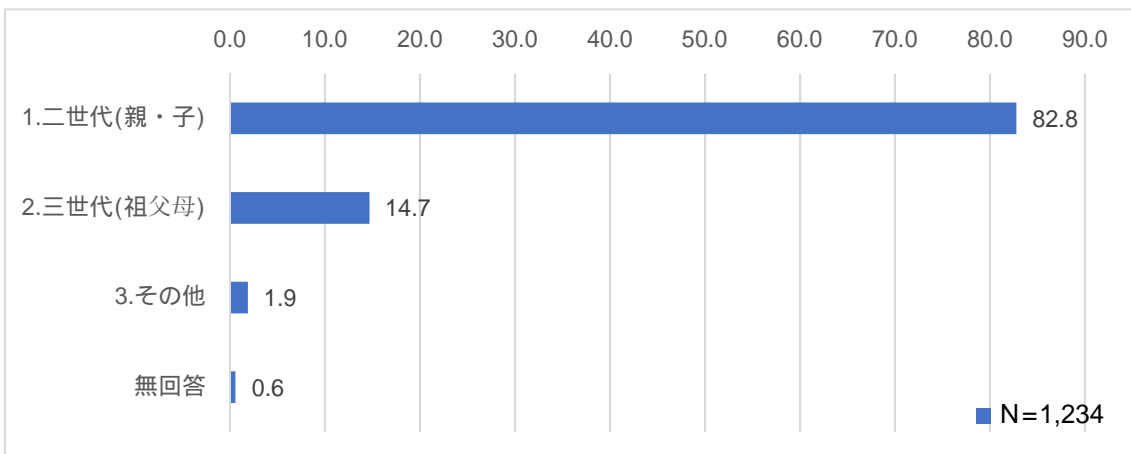
「配偶者がいる」が93.4%、「配偶者はいない」が5.4%となっています。



7 世帯構成について

問7 あて名のお子さんの世帯構成。(1つに○)

「二世代(親・子)」が82.8%で多く、次いで「三世代(祖父母)」が14.7%となっています。

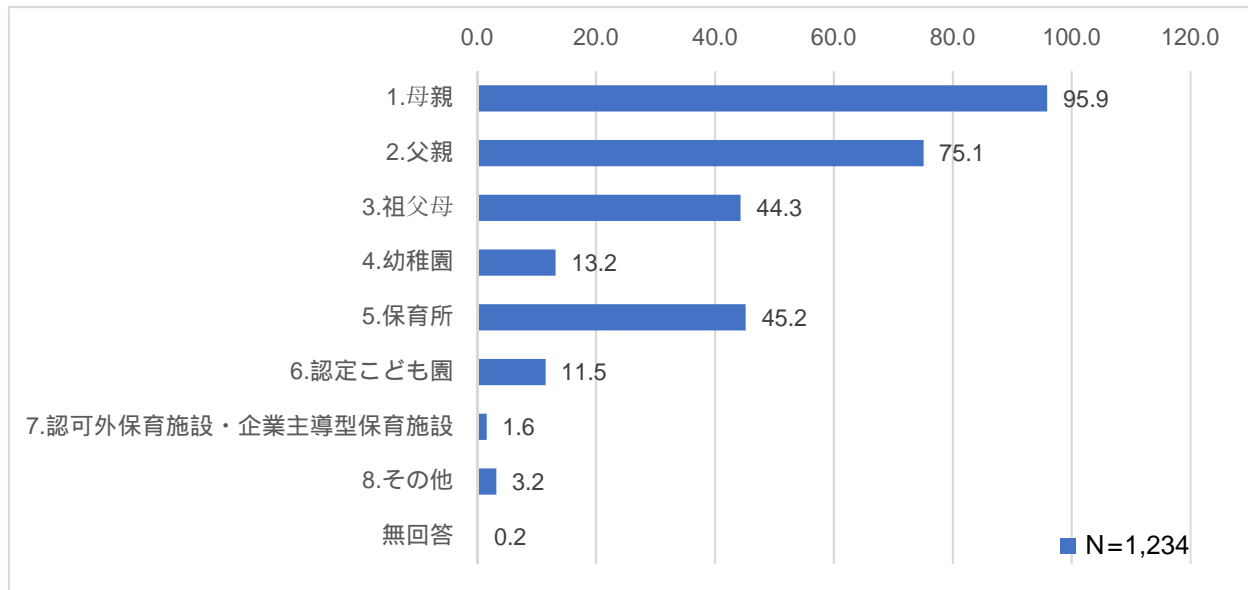


- 2 子どもの育ちをめぐる環境について

1 子育てに日常的に関わっている人、施設

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
（あてはまるものすべてに ）

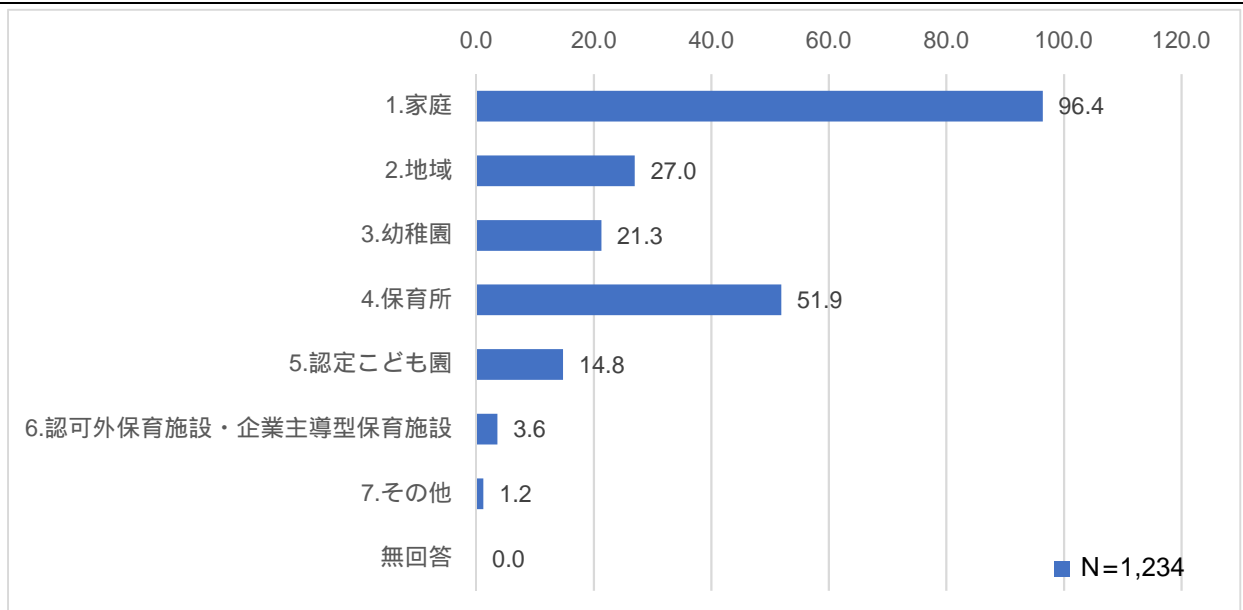
「母親」が95.9%で最も多く、次いで「父親」が75.1%、「保育園」45.2%、「祖父母」44.3%となっています。



2 子育てにもっとも影響すると思う環境

問9 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。
（あてはまるものすべてに ）

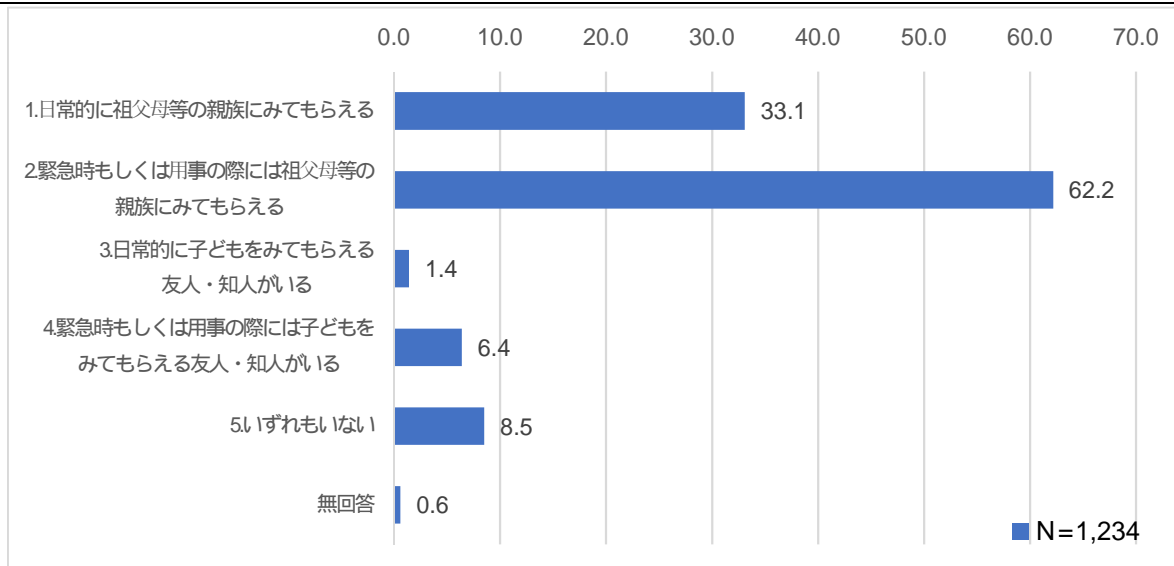
「家庭」が96.4%で最も多く、次いで「保育所」が51.9%となっています。



3 お子さんをみてもらえる親族・知人

問10 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 62.2%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 33.1%となっています。



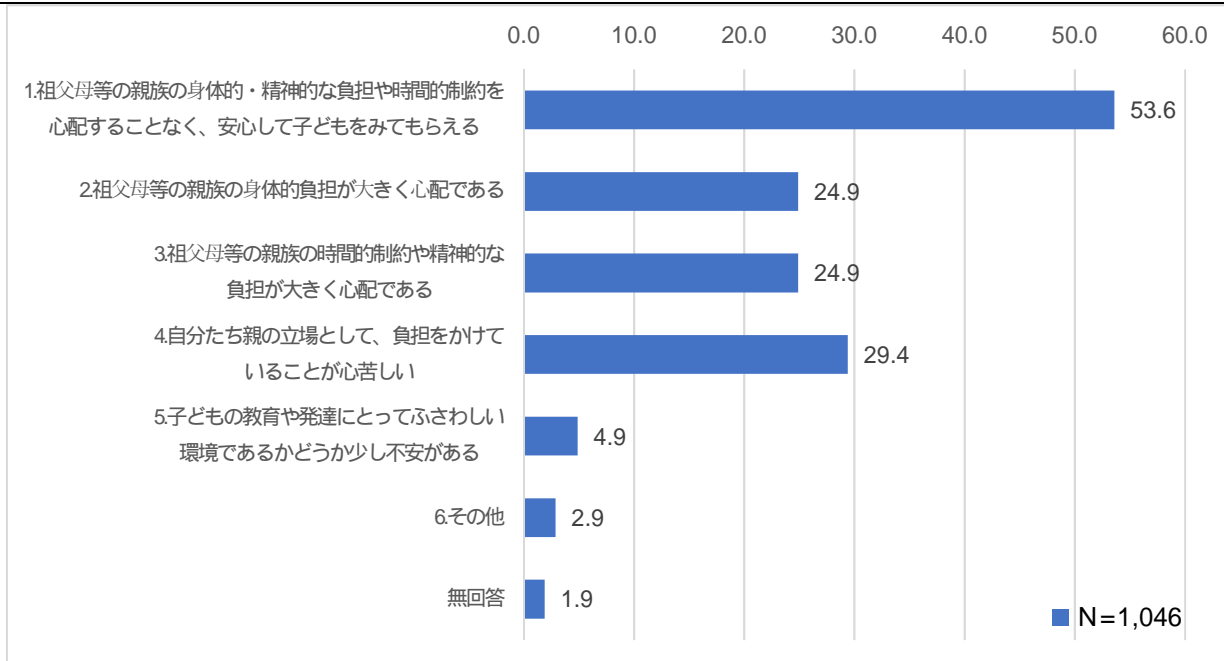
4 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況

問10-1 (問10で「1」または「2」に つけた方にうかがいます。)

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてうかがいます。

(あてはまるものすべてに)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 53.6%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 29.4%となっています。



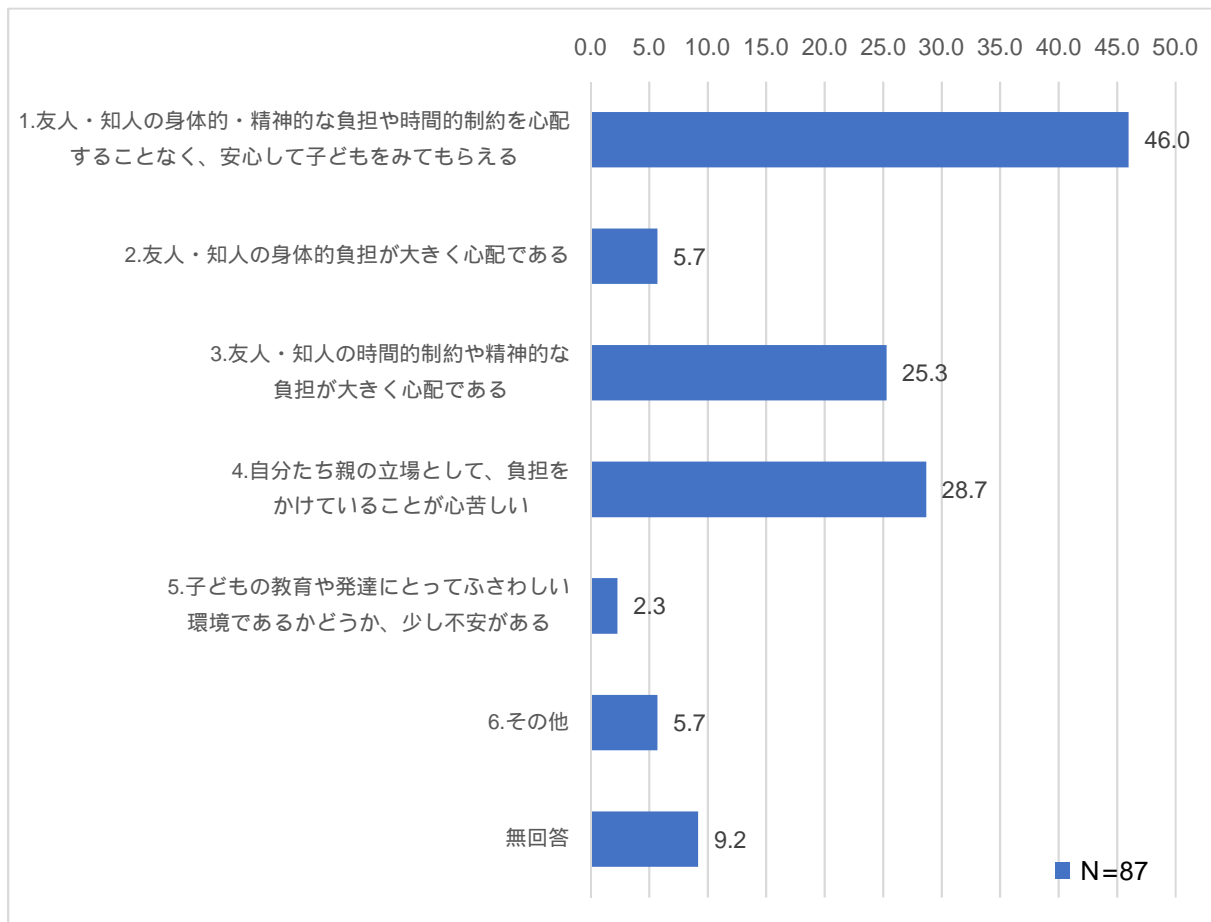
5 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況

問10-2 (問10で「3」または「4」につけた方にうかがいます。)

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてうかがいます。

(あてはまるものすべてに)

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が46.0%で最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が28.7%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が25.3%となっています。

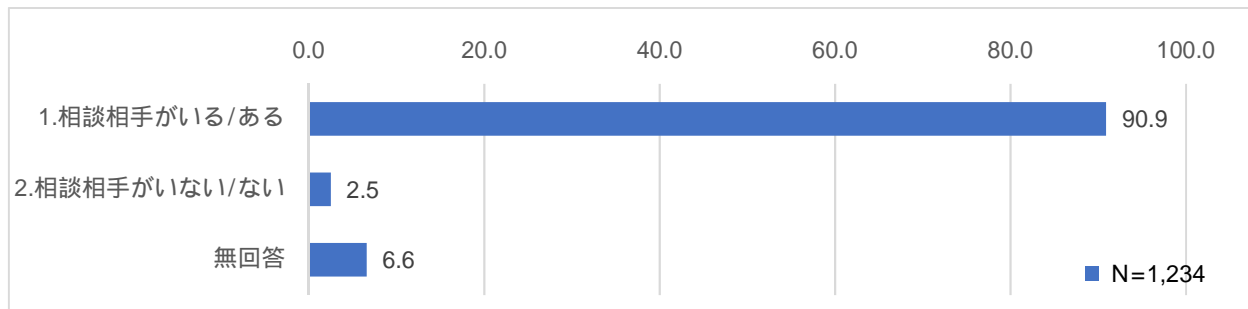


6 子育てについて相談できる人、場所

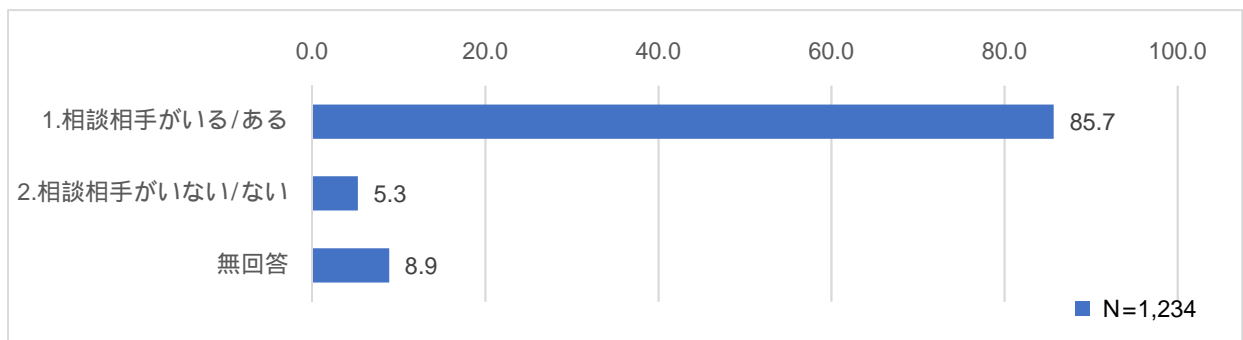
問11 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか(1)、また、情報を入手できる人や場所はありますか(2)。(それぞれ1つに○)

「相談相手がいる/ある」が 90.9%と大多数を占めています。また、「情報の入手先がいる/ある」も 85.7%と大多数を占めています。

(1) 相談



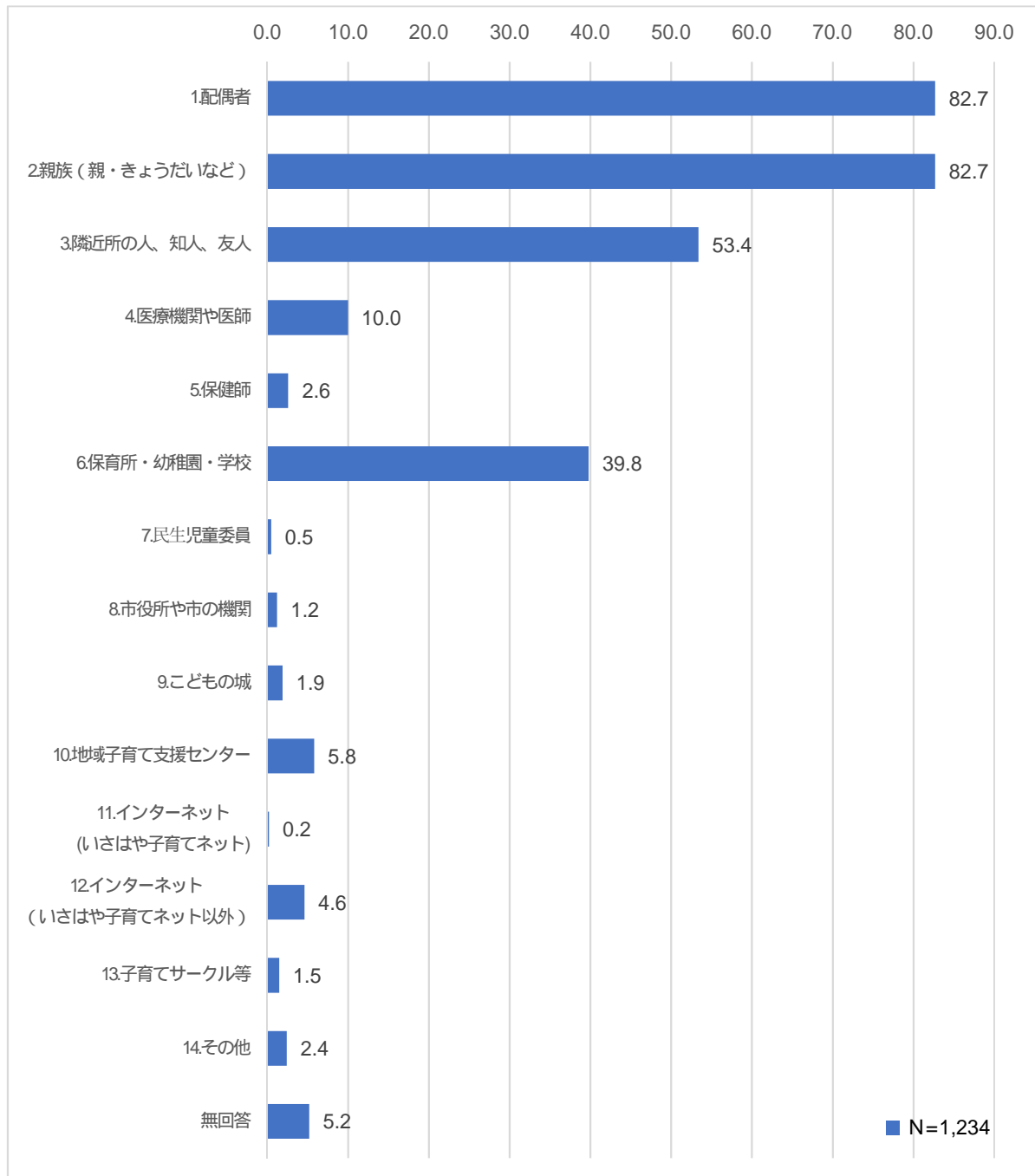
(2) 情報



7 子育てについて相談できる人

問11-1 (問11(1)で「1」に つけた方にうかがいます。)
 子育てに関する悩みや不安をどなたに相談していますか。
 (あてはまるものすべてに)

「親族(親・きょうだいなど)」、「配偶者」が82.7%で最も多く、次いで、「隣近所の人、知人、友人」が53.4%、「保育所・幼稚園・学校」が39.8%となっています。

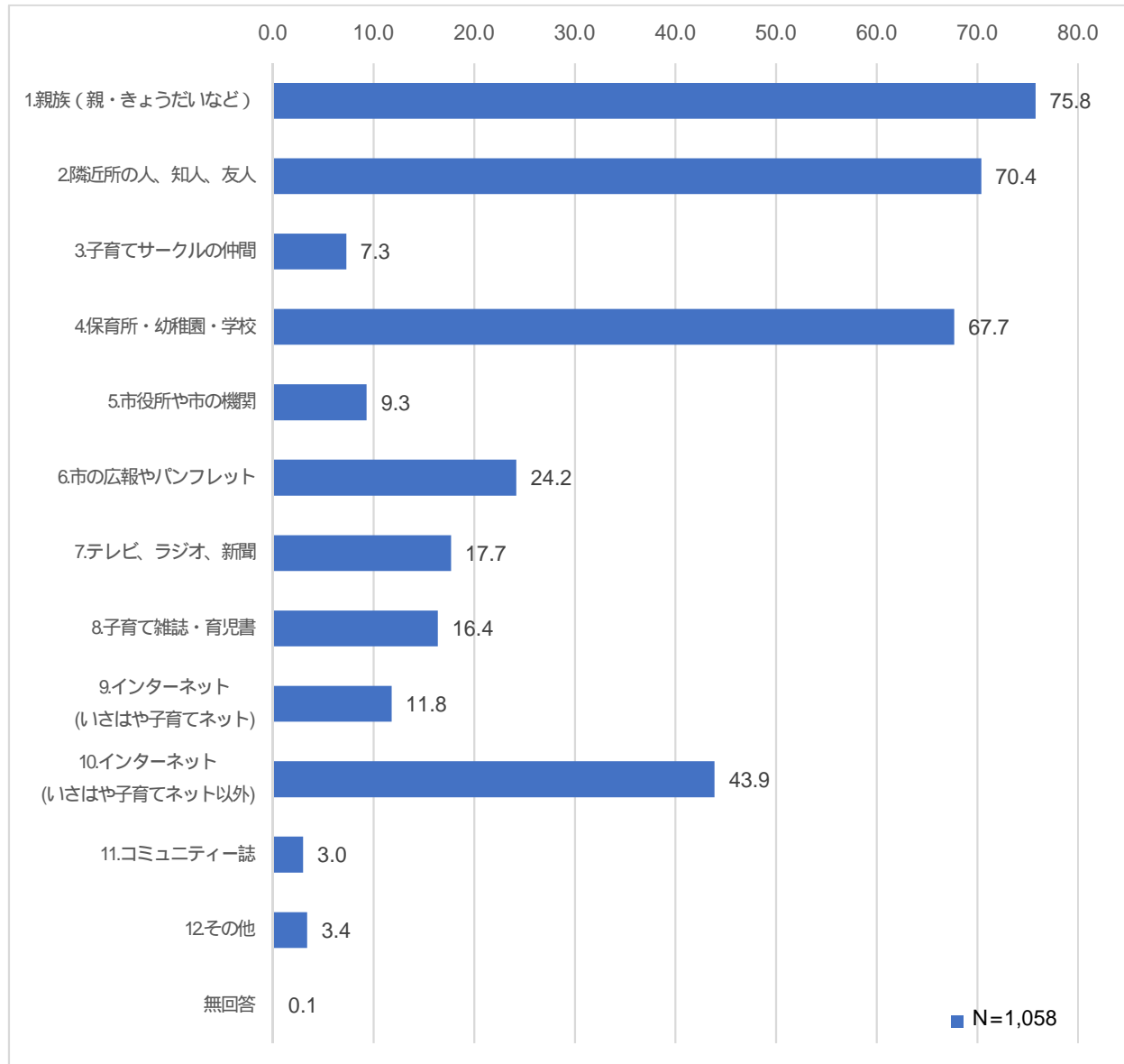


8 子育てに関する情報の入手先

問11-3 (問11(2)で「1」に つけた方にうかがいます。)

子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに)

「親族(親・きょうだいなど)」が75.8%で最も多く、次いで「隣近所の人、知人、友人」70.4%、「保育所・幼稚園・学校」が67.7%となっています。



- 3 保護者の就労状況について

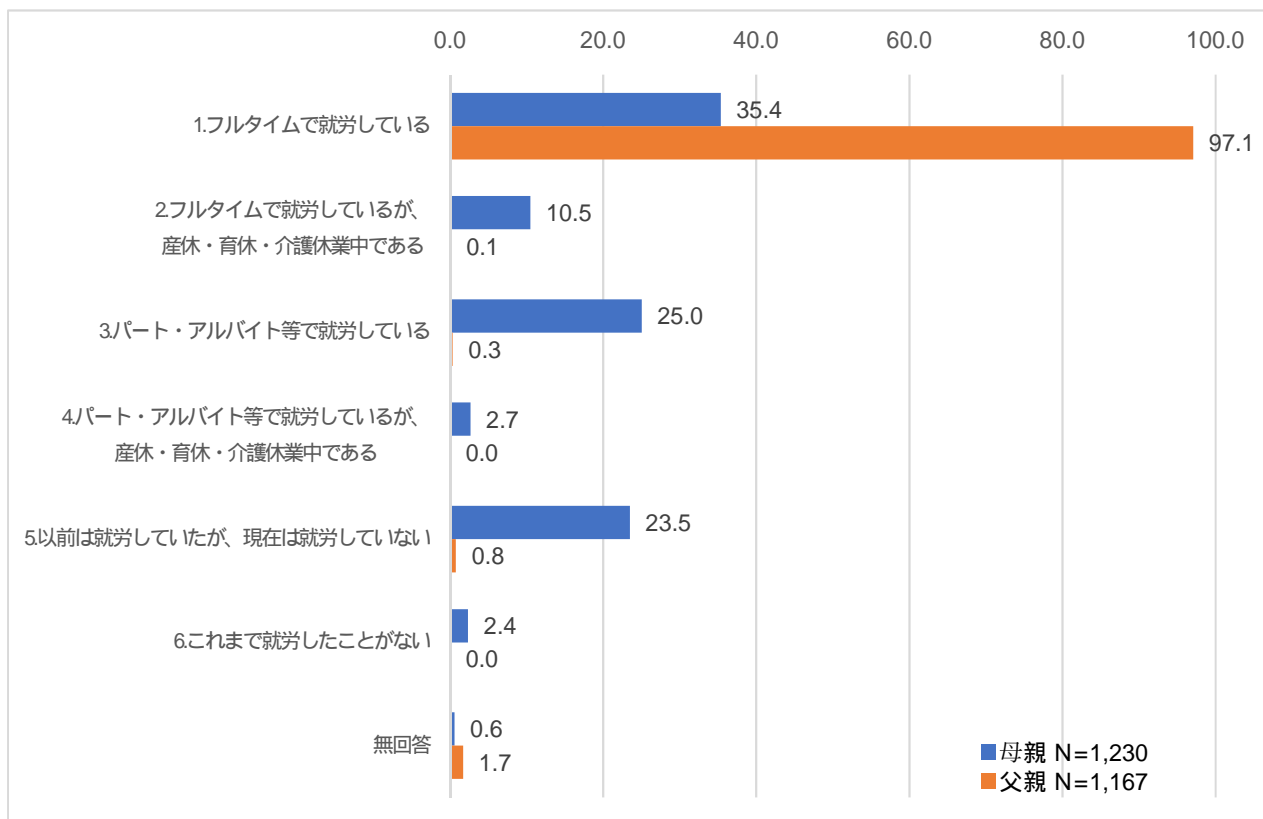
1 保護者の就労状況

問12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 （1つに）
 （問12で「1」～「4」（就労している）に つけた方にうかがいます。）
 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 また、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。

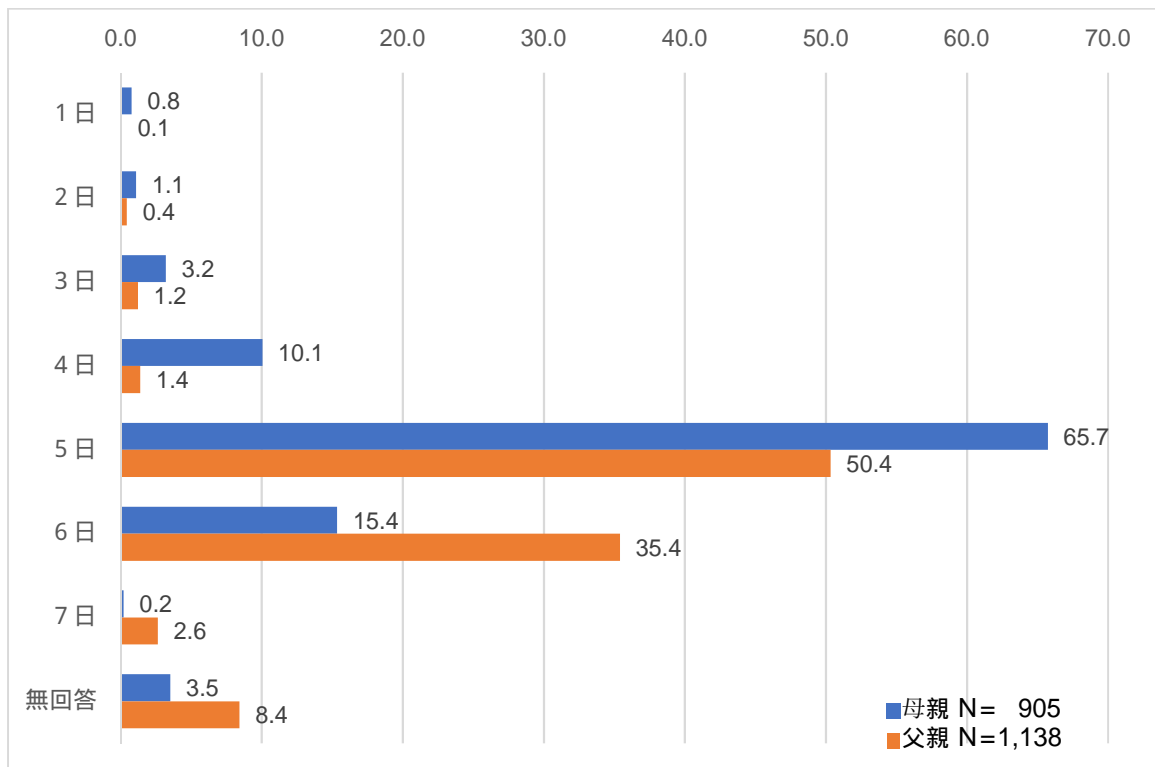
母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休、育休・介護休業中ではない」が35.4%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中ではない」が25.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.5%となっています。週当たりの就労状況は、「5日」が65.7%で最も多く、次いで「6日」が15.4%、「4日」が10.1%となっています。また、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は、「9～10 時間未満」が36.7%で最も多く、次いで「8～9 時間未満」が18.6%となっています。家を出る時刻は、「8 時台」が43.1%、「7 時台」が37.3%、帰宅時刻は、「18 時台」が43.5%、「17 時台」が18.8%、「19 時台」が13.9%となっています。

父親の就労状況は、「フルタイムで就労している」が97.1%と大多数を占めています。週当たりの就労状況は、「5日」が50.4%で最も多く、次いで「6日」が35.4%と「5日」と「6日」が大多数を占めています。また、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」は、「9～10 時間未満」が29.7%で最も多く、次いで「11～13 時間未満」が27.7%、「10～11 時間未満」が21.0%となっています。家を出る時刻は、「7 時台」が43.4%、「8 時台」が20.3%、「6 時台」が19.4%、帰宅時刻は、「19 時台」が27.7%、「18 時台」が18.8%、「20 時台」が17.3%となっています。

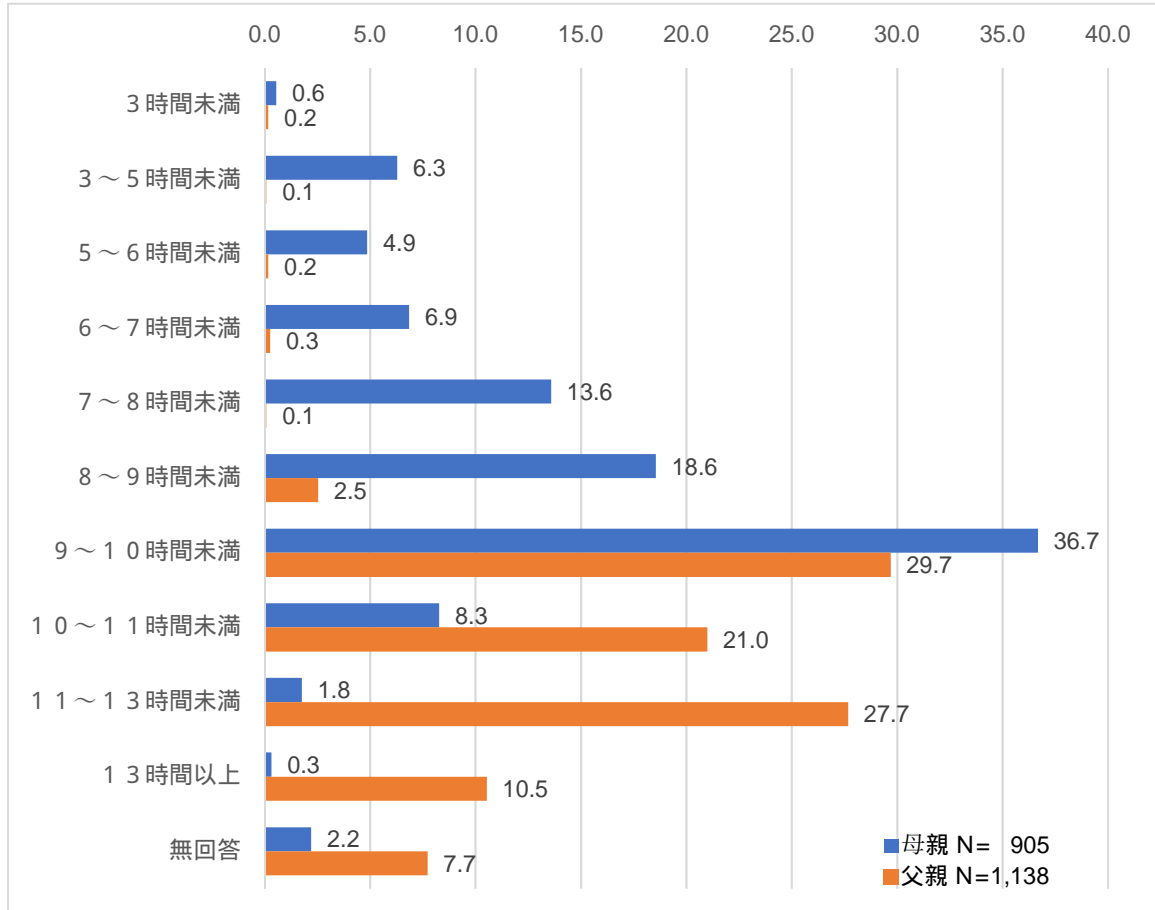
母親、父親の就労状況



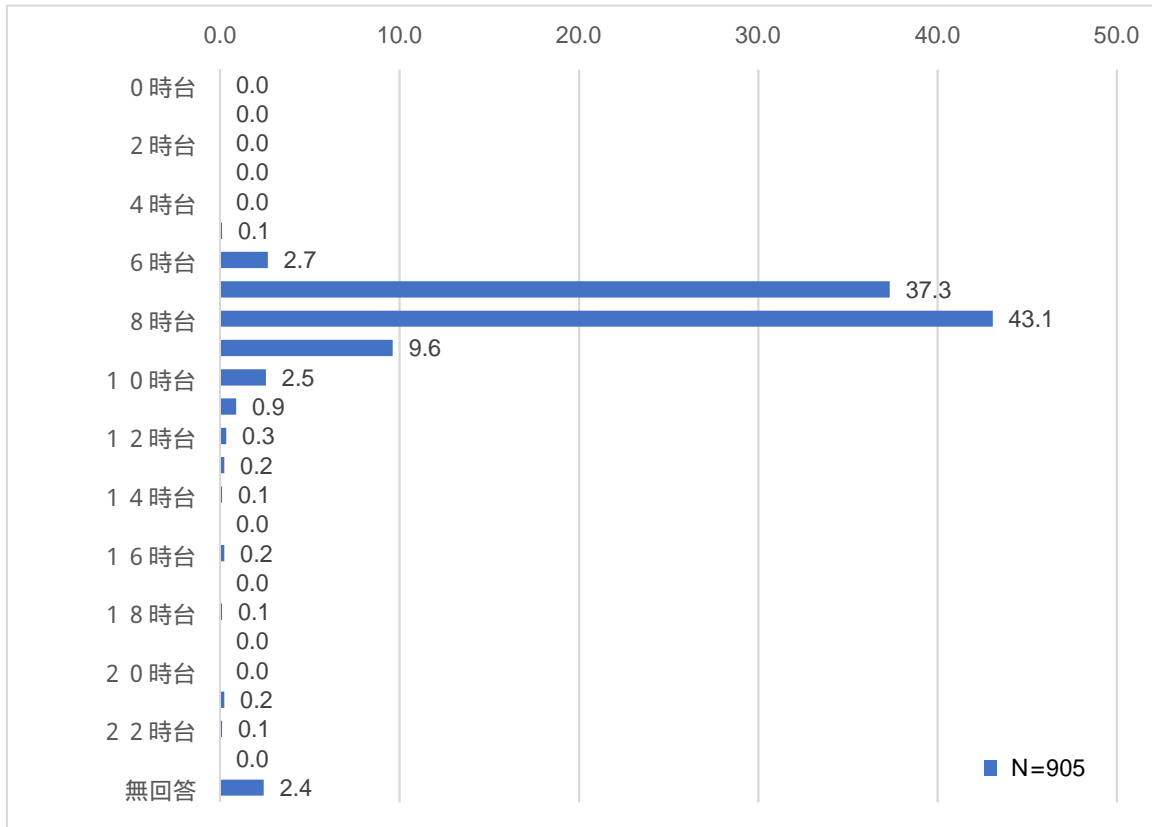
母親、父親の週当たりの「就労日数」



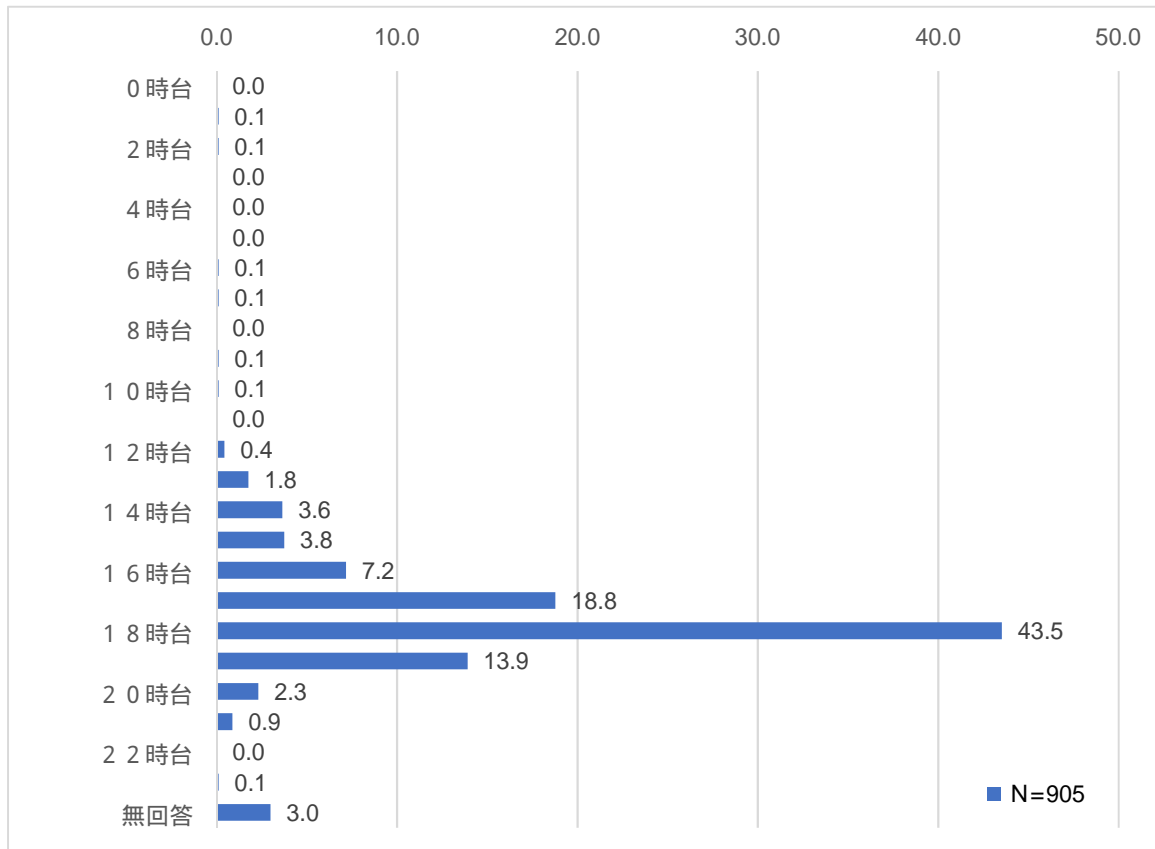
母親、父親の1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」



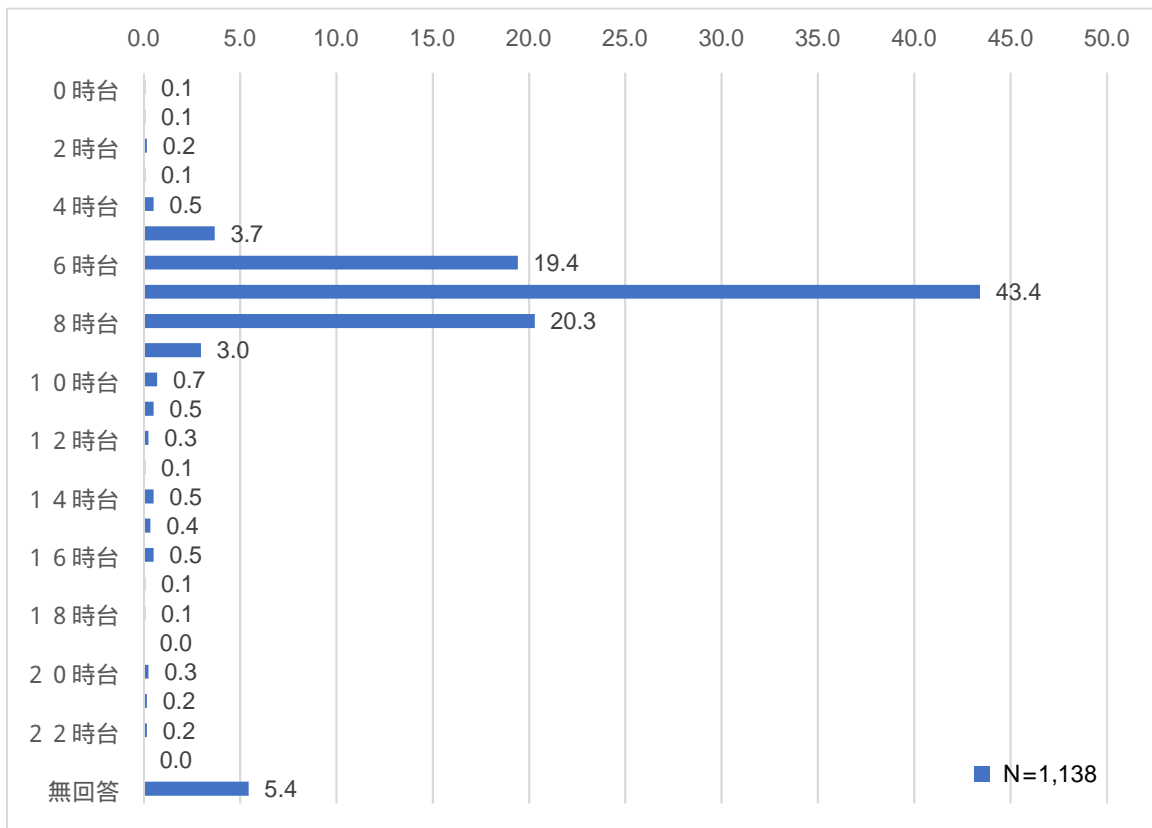
母親の家を出る時刻



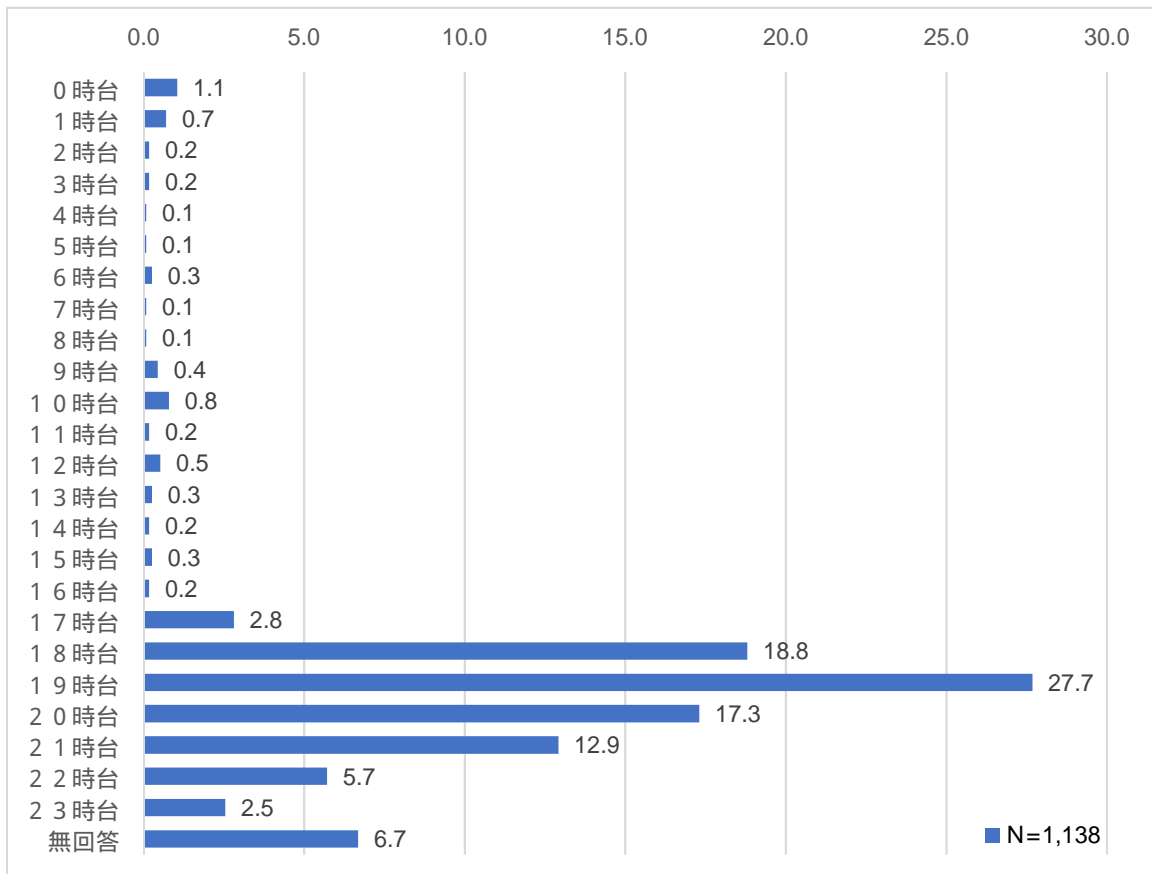
母親の帰宅時刻



父親の家を出る時刻



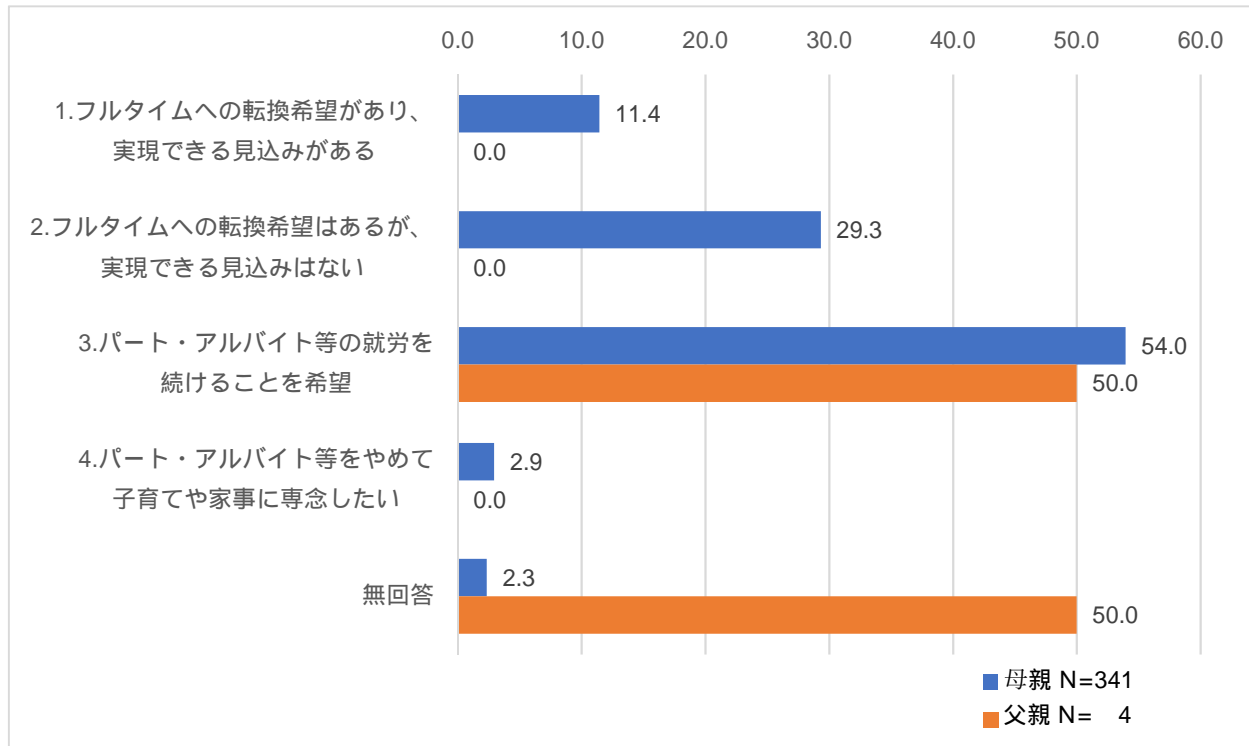
父親の帰宅時刻



2 パート・アルバイト等で就労している方の今後の就労希望

問12-2 問12で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に つけた方にかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに)

母親の今後の就労希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が54.0%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.3%となっています。父親の今後の就労希望は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が、50.0%となっています。



3 就労していない方の今後の就労希望

問12-3-4 問12で「5」または「6」(就労していない)に つけた方にうかがいます。

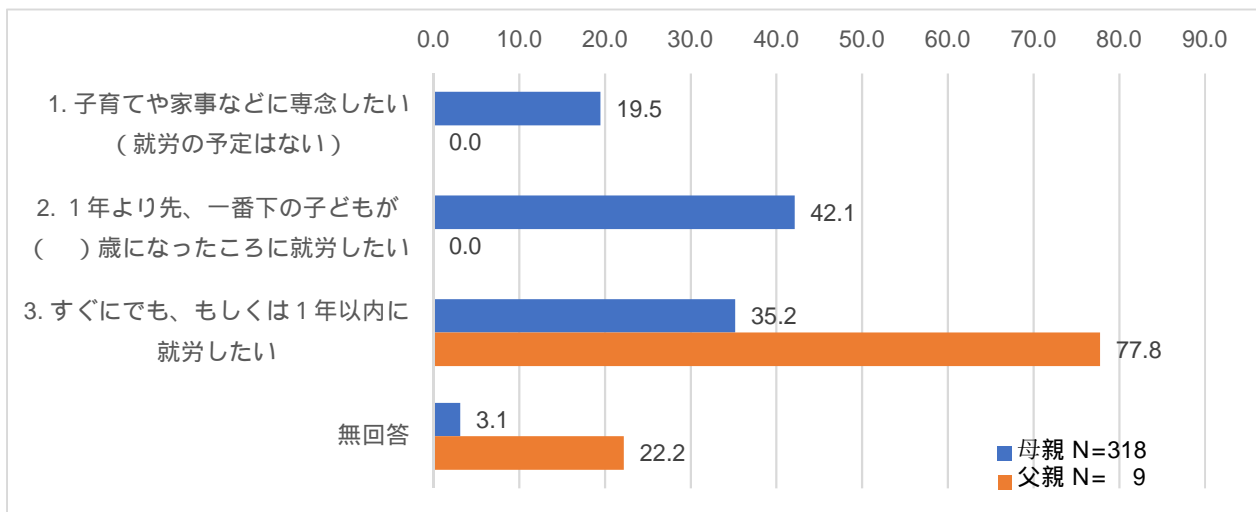
就労したいという希望はありますか。(1つに)

希望する就労形態、「パートタイム、アルバイト等」の場合の1週当たりの日数、1日当たりの時間を記入してください。

母親の今後の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が42.1%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が35.2%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が19.5%となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、「3歳」が41.3%で最も多く、次いで「4歳」が15.1%となっています。希望する就労形態は、「パート、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が81.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が10.6%、1週当たりの就労日数は、「5日」が37.1%、「4日」が31.7%、「3日」が21.5%、1日当たりの就労時間は、「5~6時間未満」が42.1%、「3~5時間未満」が30.2%、「6~7時間未満」が16.3%となっています。

父親の今後の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が77.8%(7人)となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、回答が得られませんでした。希望する就労形態は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が57.1%(4人)、「パート、アルバイト等(「フルタイム」以外)」は14.3%(1人)となっています。

母親、父親の今後の就労についての希望



一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか

	年齢	年齢													無回答
		1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	
母親	人数	13	4	52	19	4	15	14	4	1	-	-	-	1	7
	割合	10.3	3.2	41.3	15.1	3.2	11.9	11.1	3.2	0.8	-	-	-	0.8	5.6
父親	人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

希望する就労形態

	就労形態	フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	パート、アルバイト等（1.フルタイム以外）	無回答
母親	人数	26	201	19
	割合	10.6	81.7	7.7
父親	人数	4	1	2
	割合	57.1	14.3	28.6

パート、アルバイト等の就労日数(1週あたり)

	日数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	人数	2	2	44	65	76	1	1	14
	割合	1.0	1.0	21.5	31.7	37.1	0.5	0.5	6.8
父親	人数	-	-	-	1	-	-	-	-
	割合	-	-	-	100.0	-	-	-	-

パート、アルバイト等の就労時間(1日あたり)

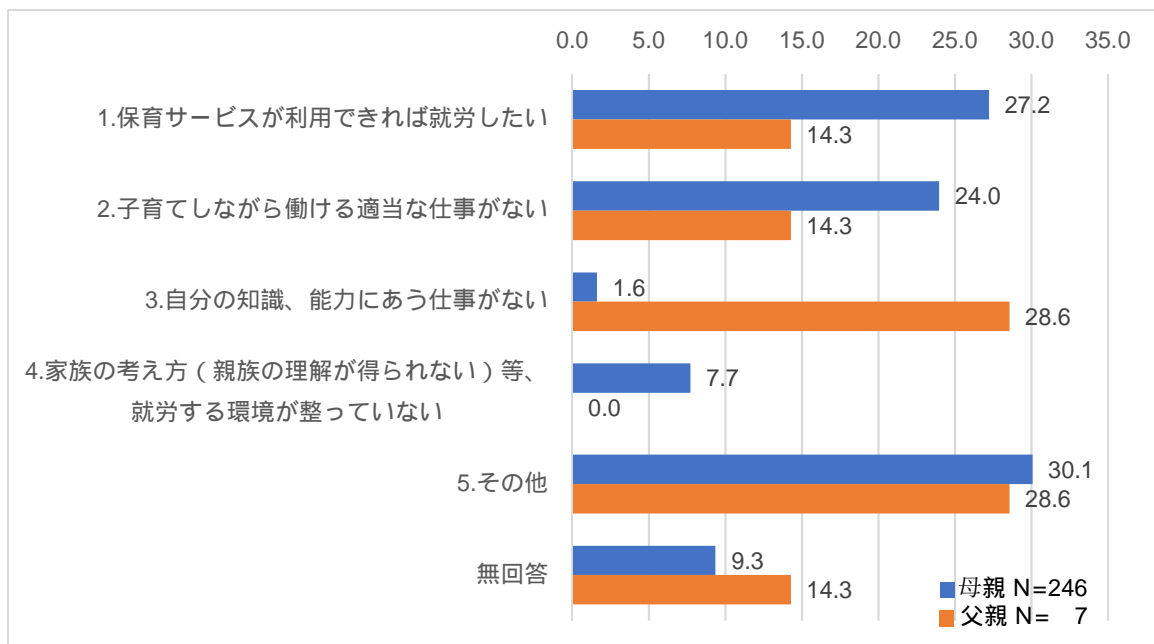
	時間	3時間未満	3～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10～11時間未満	11～13時間未満	13時間以上	無回答
母親	人数	1	61	85	33	5	3	1	-	-	-	13
	割合	0.5	30.2	42.1	16.3	2.5	1.5	0.5	-	-	-	6.4
父親	人数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	割合	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-

4 現在働いていない理由

問12-5・6 「2.1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」または「3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」に つけた方にうかがいます。
就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。（1つに ）

母親は、「保育サービスが利用できれば就労したい」が27.2%で最も多く、次いで「子育てしながら働ける適当な仕事がない」が24.0%となっています。

父親は、「自分の知識、能力にあう仕事がない」が28.6%となっています。

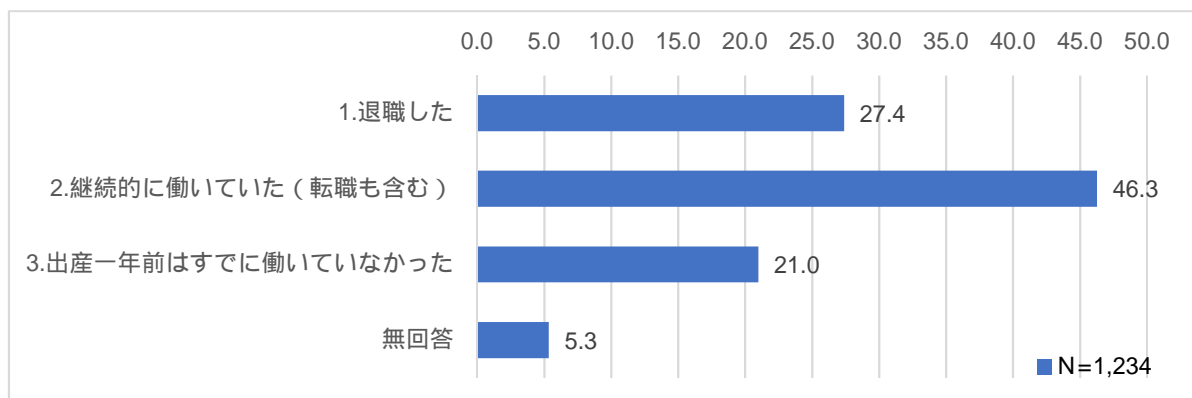


- 4 妊娠、出産した時の状況について

1 出産による退職

問13 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に退職をしましたか。（1つに ）

「継続的に働いていた（転職も含む）」が46.3%、「退職した」が27.4%、「出産1年前にすでに働いていなかった」が21.0%となっています。

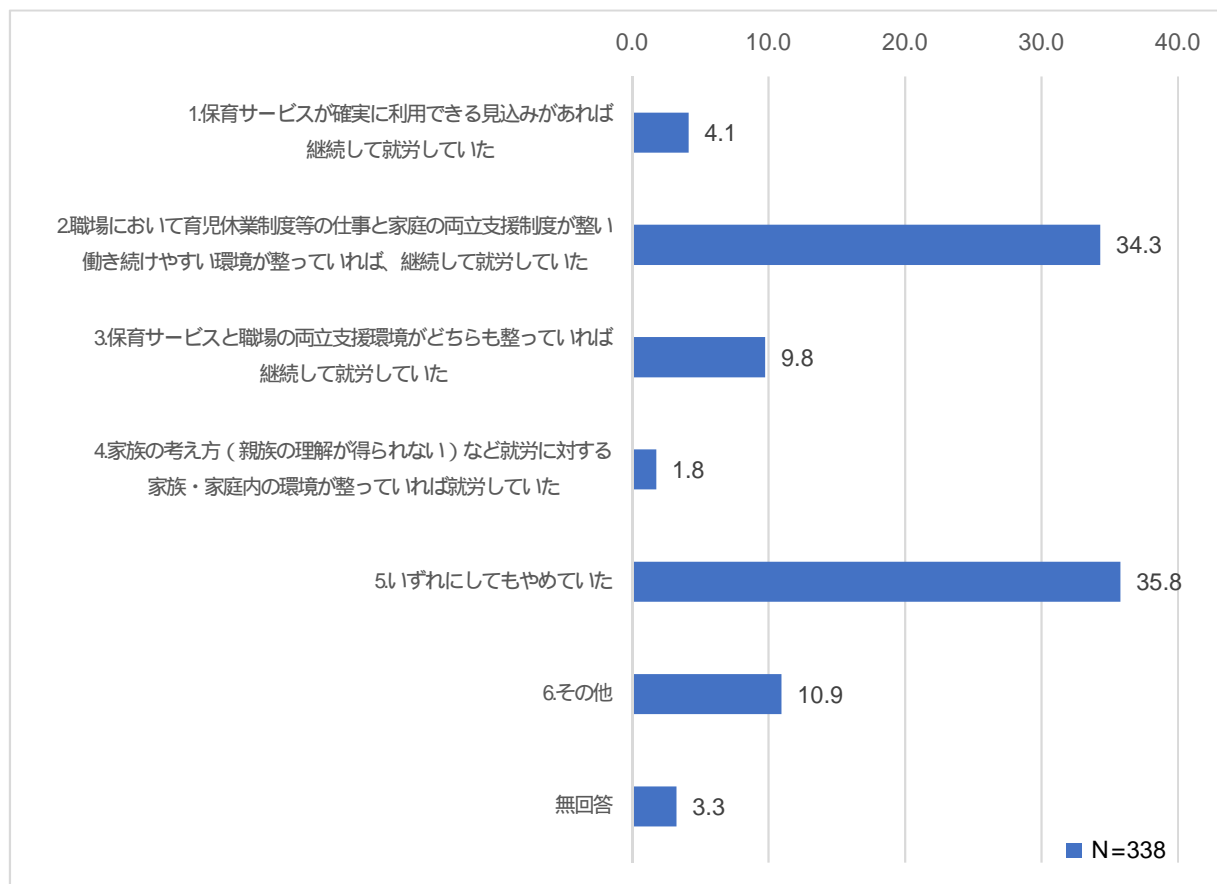


2 就労を継続するための環境

問13-1 (問15で「1.退職した」に つけた方にうかがいます。)

どのような環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(1つに)

「いずれにしてもやめていた」が 35.8%で最も多く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が 34.3%となっています。

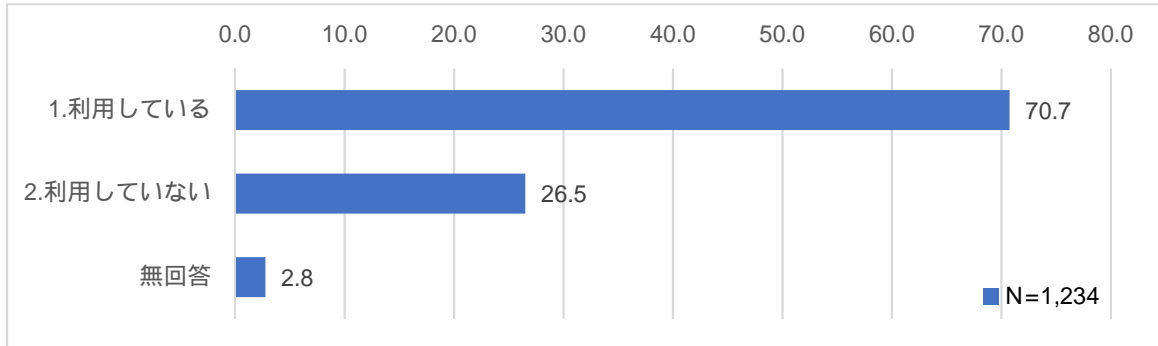


- 5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

1 教育・保育の事業の利用

問14 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。
(1つに)

「利用している」が70.7%、「利用していない」が26.5%となっています。

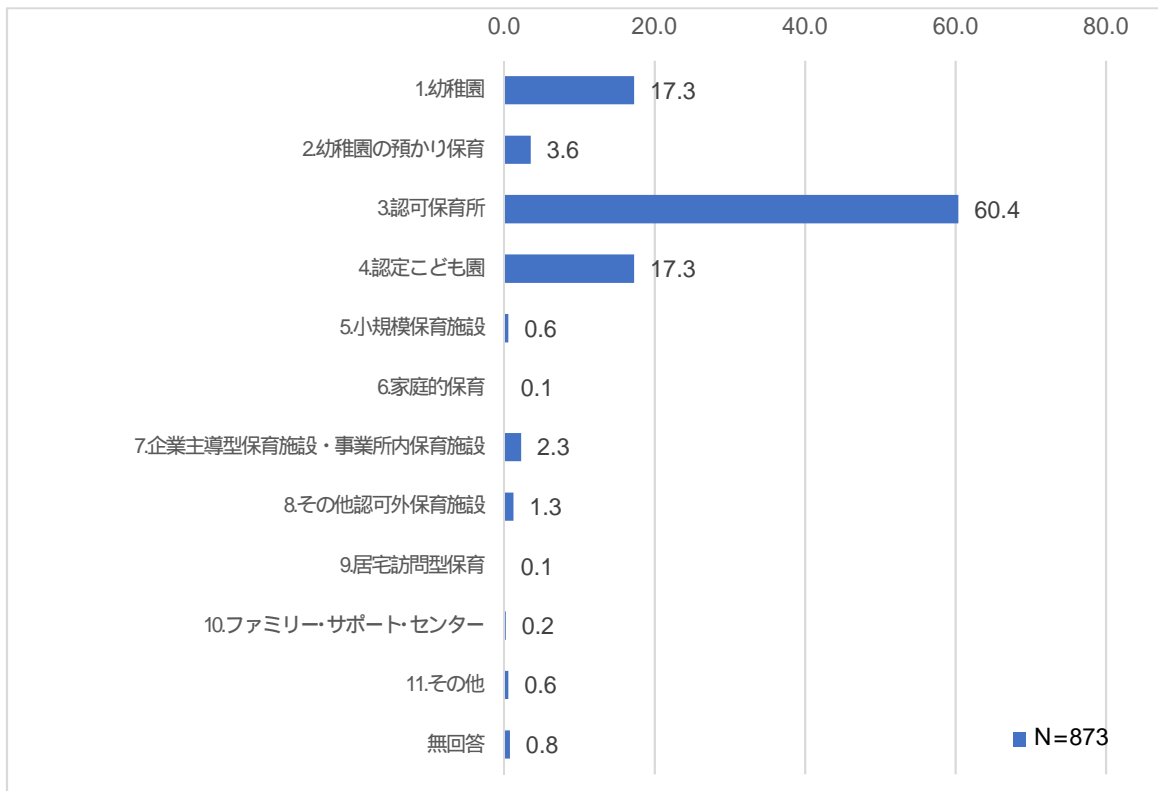


2 利用している教育・保育の事業内容

問14-1 問14で「1.利用している」に つけた方にかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに)

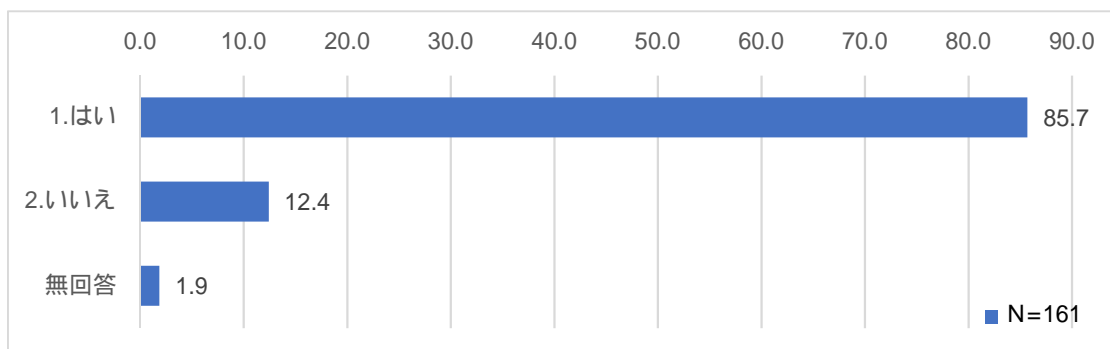
「認可保育所」が60.4%で最も多く、次いで「幼稚園」と「認定こども園」が17.3%と、この3事業で大多数を占めています。



3 「1. 幼稚園」「2. 幼稚園の預かり保育」について

問14-2 問14で「1. 利用している」に つけた方にうかがいます。
特に幼稚園の利用を強く希望しますか。(1つに)

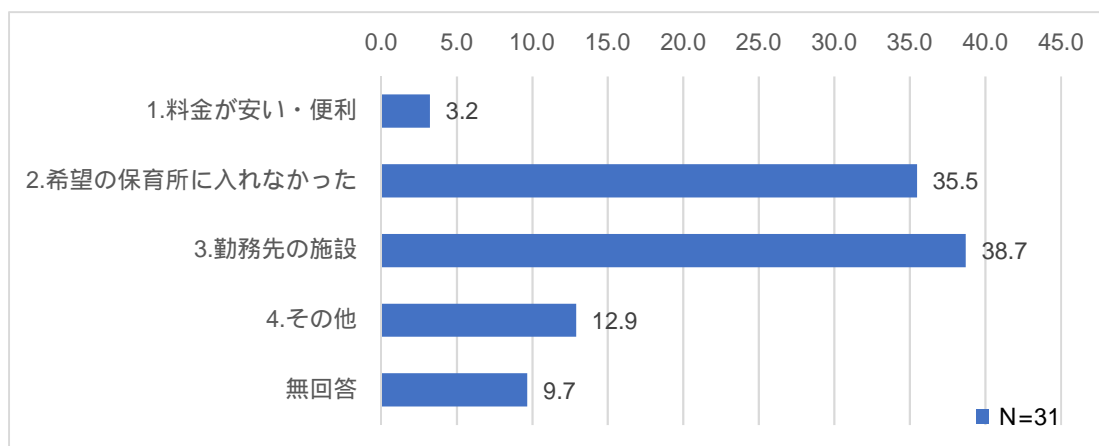
「はい」が85.7%で、「いいえ」が12.4%となっています。



4 「7. 企業主導型保育施設・事業所内保育施設」「8. その他認可外保育施設」について

問14-3 問14-1で「7. 企業主導型保育施設・事業所内保育施設」「8. その他認可外保育施設」に つけた方にうかがいます。
企業主導型保育施設・事業所内保育施設・その他認可外保育施設を利用している理由は何ですか。

「勤務先の施設」が38.7%で最も多く、次いで「希望した保育所に入れなかった」が35.5%となっています。

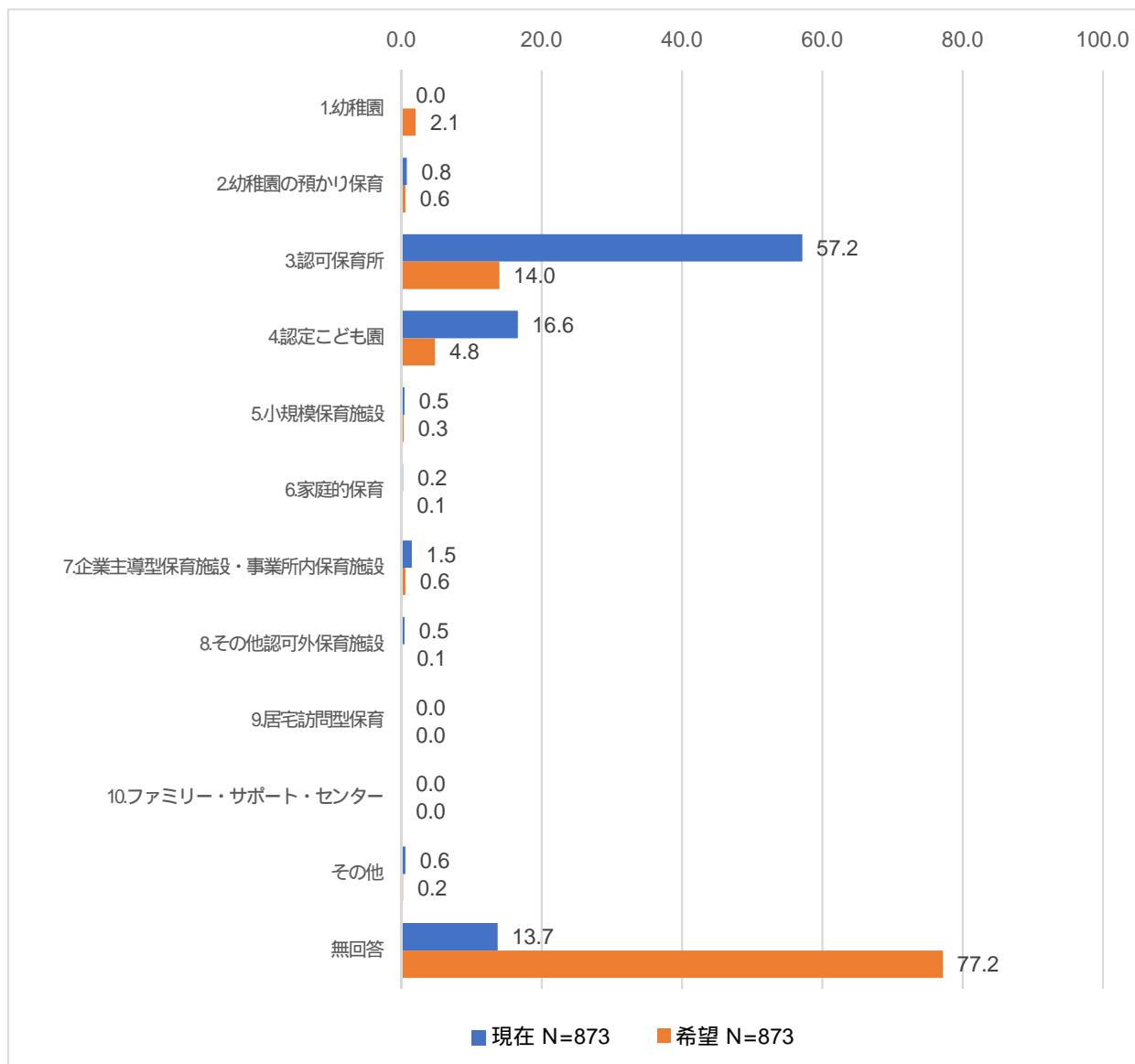


5 平日の利用状況

問14-4 問14で「1. 利用している」に つけた方にうかがいます。

どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

現在は「認可保育所」が57.2%で最も多く、次いで「認定こども園」が16.6%となっています。一方、希望は「認可保育所」が14.0%、「認定こども園」が4.8%ですが、「無回答」が77.2%となっています。

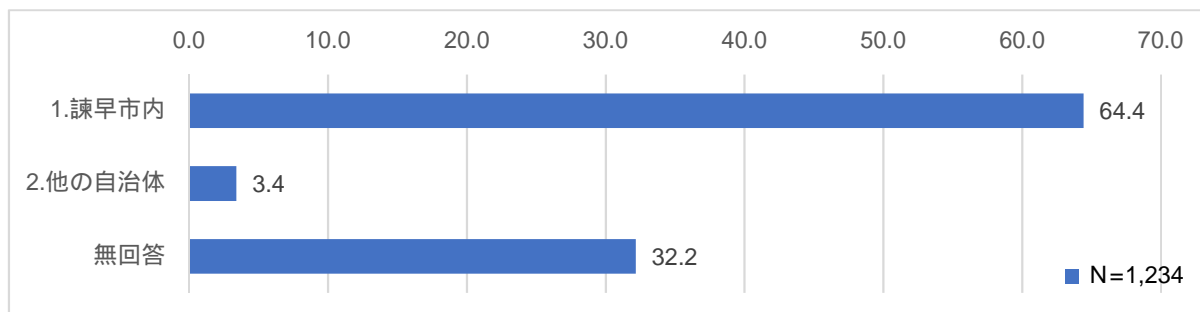


6 実施場所

問14-5 問14で「1. 利用している」に つけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(1つに)

「諫早市内」が64.4%と大多数を占めており、「他の自治体」は3.4%に止まっています。



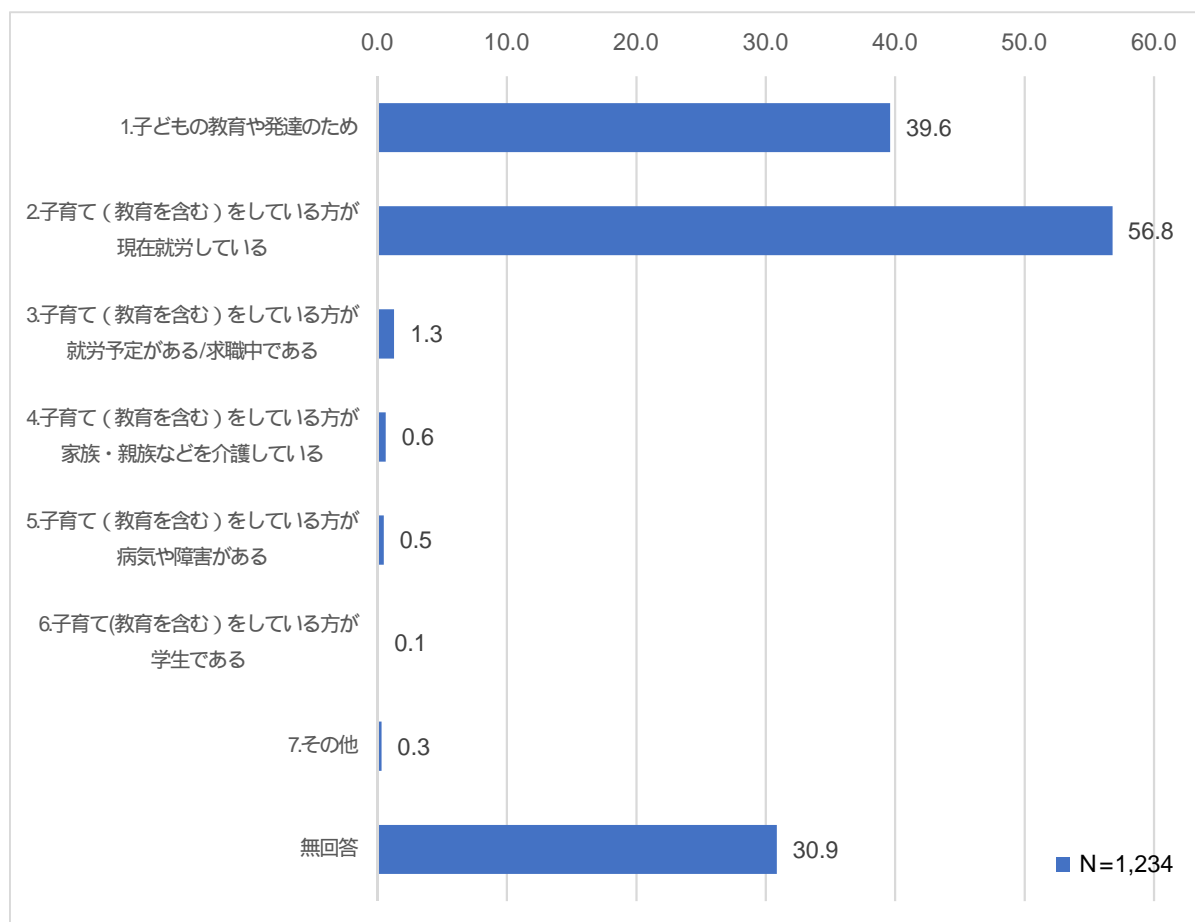
7 利用している理由

問14-6 問14で「1. 利用している」に つけた方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が56.8%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が39.6%とこの二項目で大多数を占めています。



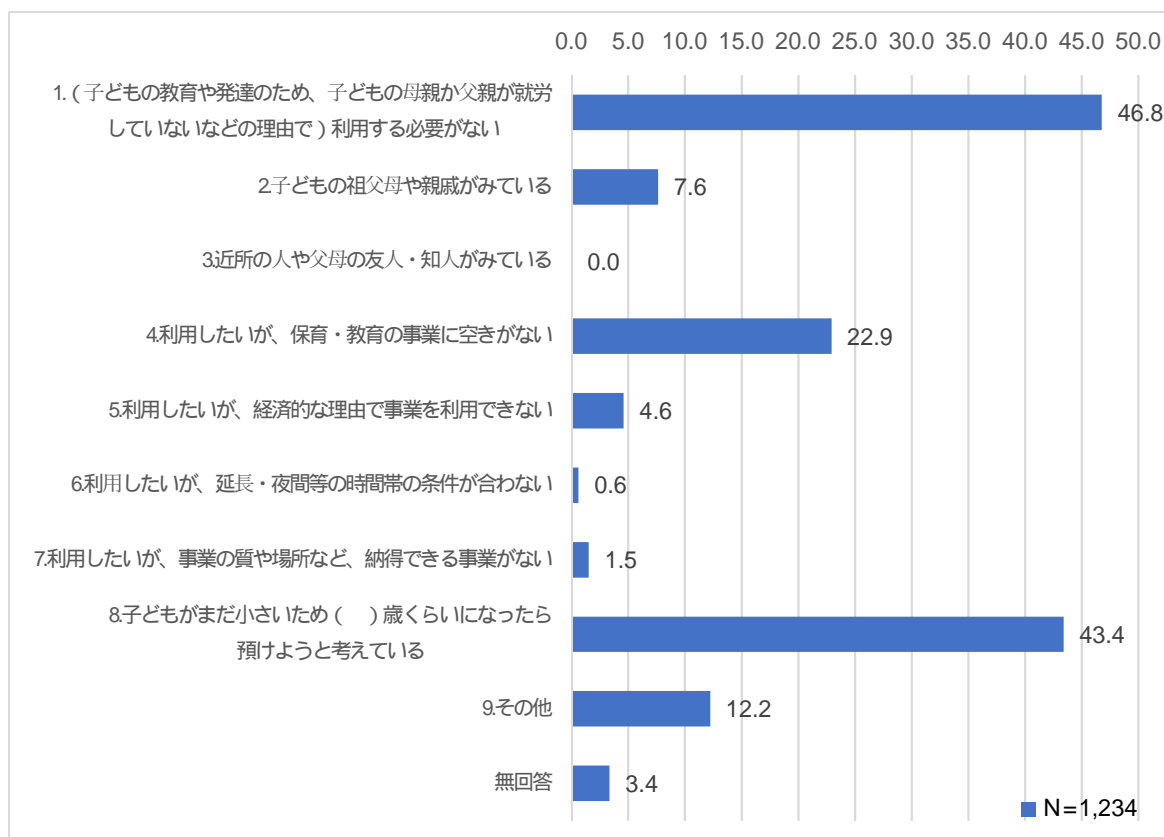
8 利用していない理由

問14-7 問14で「2. 利用していない」につけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が46.8%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら預けようと考えている」が43.4%となっています。

また、「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」については、「3歳」が46.5%で最も多く、次いで「1歳」が31.0%、「2歳」が7.0%となっています。

利用していない理由



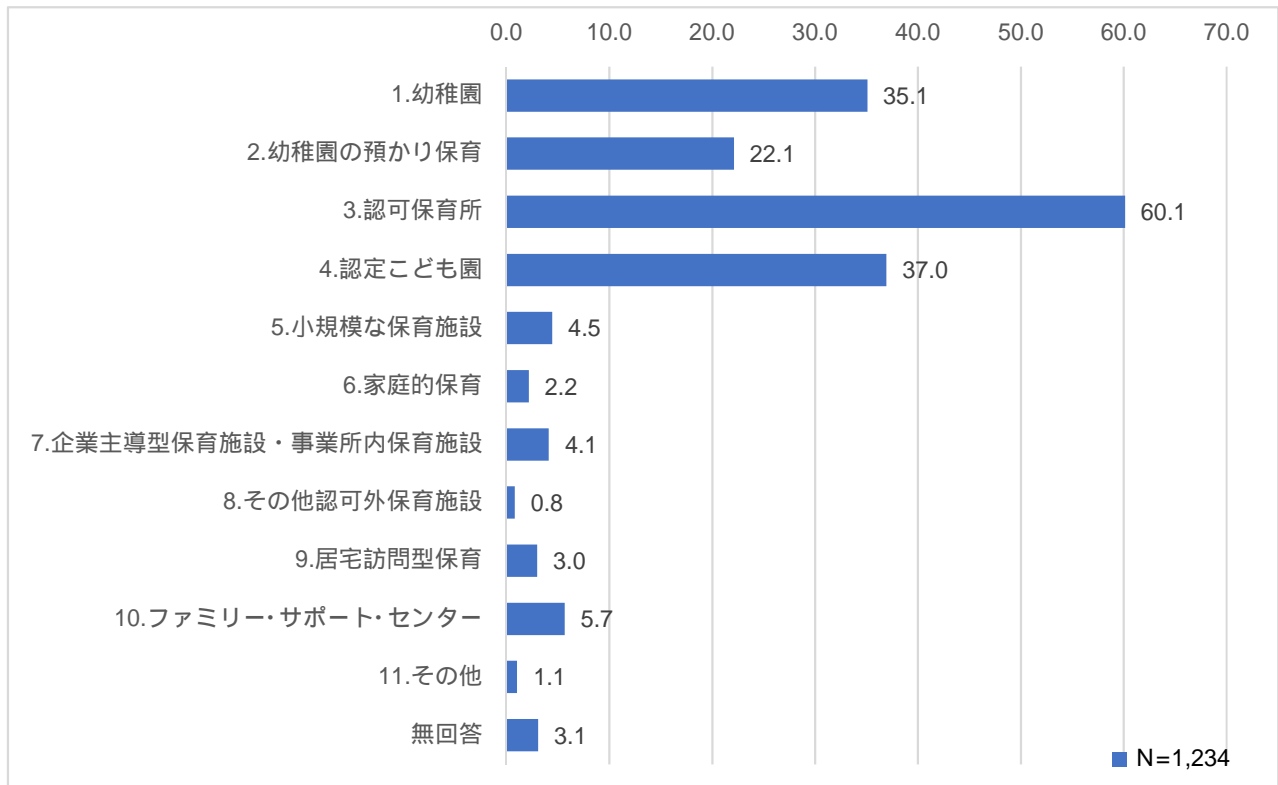
一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	無回答
人数	2	44	10	66	9	2	-	-	-	-	-	-	-	9
割合	1.4	31.0	7.0	46.5	6.3	1.4	-	-	-	-	-	-	-	6.3

9 定期的に利用したいと考える事業

問15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
(あてはまるものすべてに)

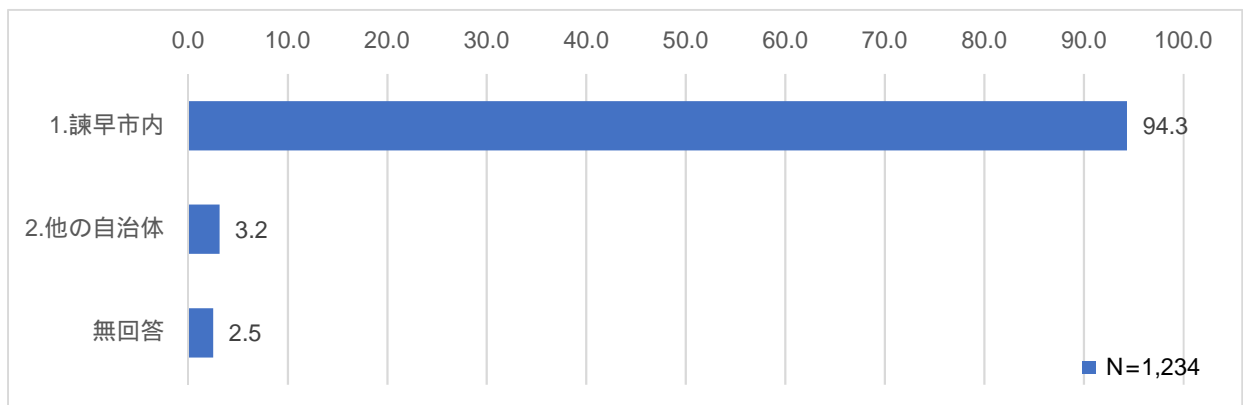
「認可保育所」が60.1%で最も多く、次いで「認定こども園」が37.0%、「幼稚園」が35.1%となっています。



10 利用したい場所

問15-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(1つに)

「諫早市内」が94.3%と大多数を占めており、「他の自治体」は3.2%に止まっています。



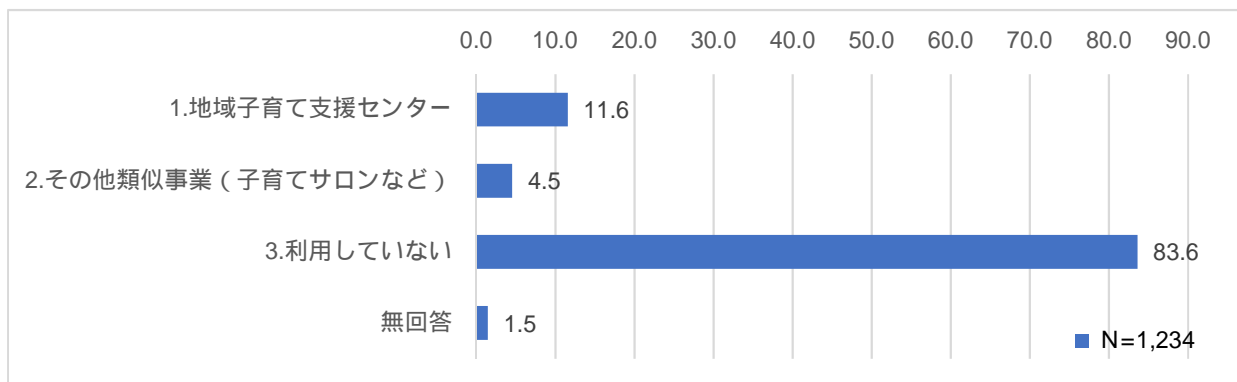
- 6 地域の子育て支援事業の利用状況について

1 地域子育て支援センターの利用状況

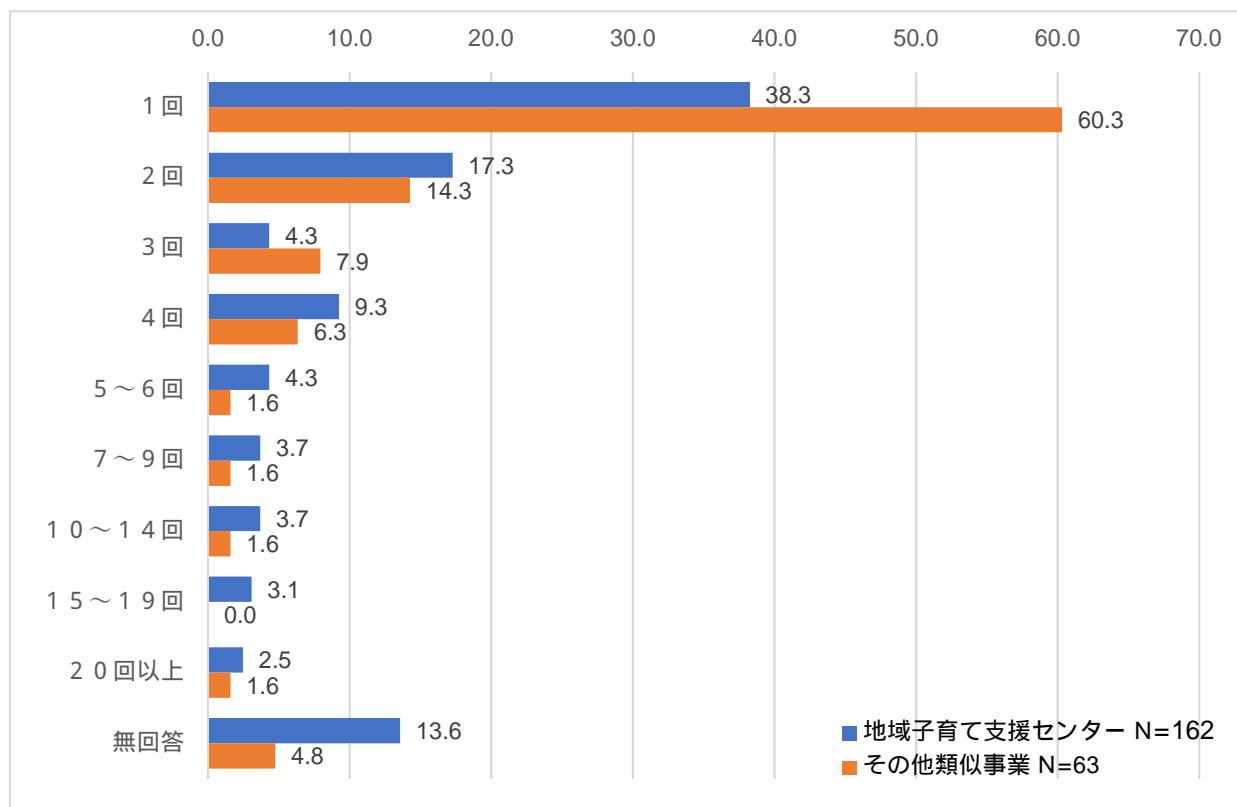
問16 あて名のお子さんは現在、地域子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）等を利用していますか。（あてはまるものすべてに ）
また、おおよその利用回数（頻度）をお答えください。

「利用していない」が83.6%、「地域子育て支援センター」が11.6%となっています。
一ヶ月あたりの利用回数では、「地域子育て支援センター」は、「1回」が38.3%、「2回」が17.3%、「4回」が9.3%、「その他の類似事業」は、「1回」が60.3%、「2回」が14.3%となっています。

利用状況



利用回数(1ヶ月あたり)

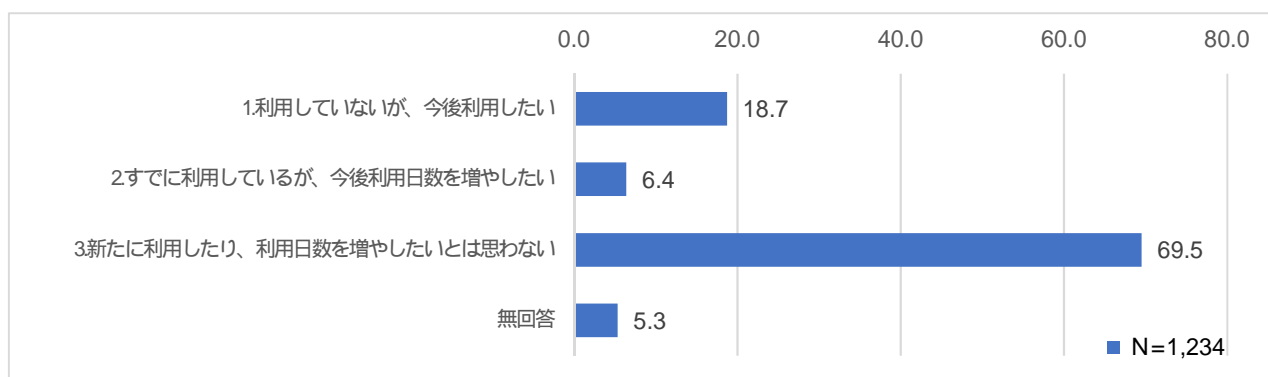


2 地域子育て支援センターの今後の利用希望

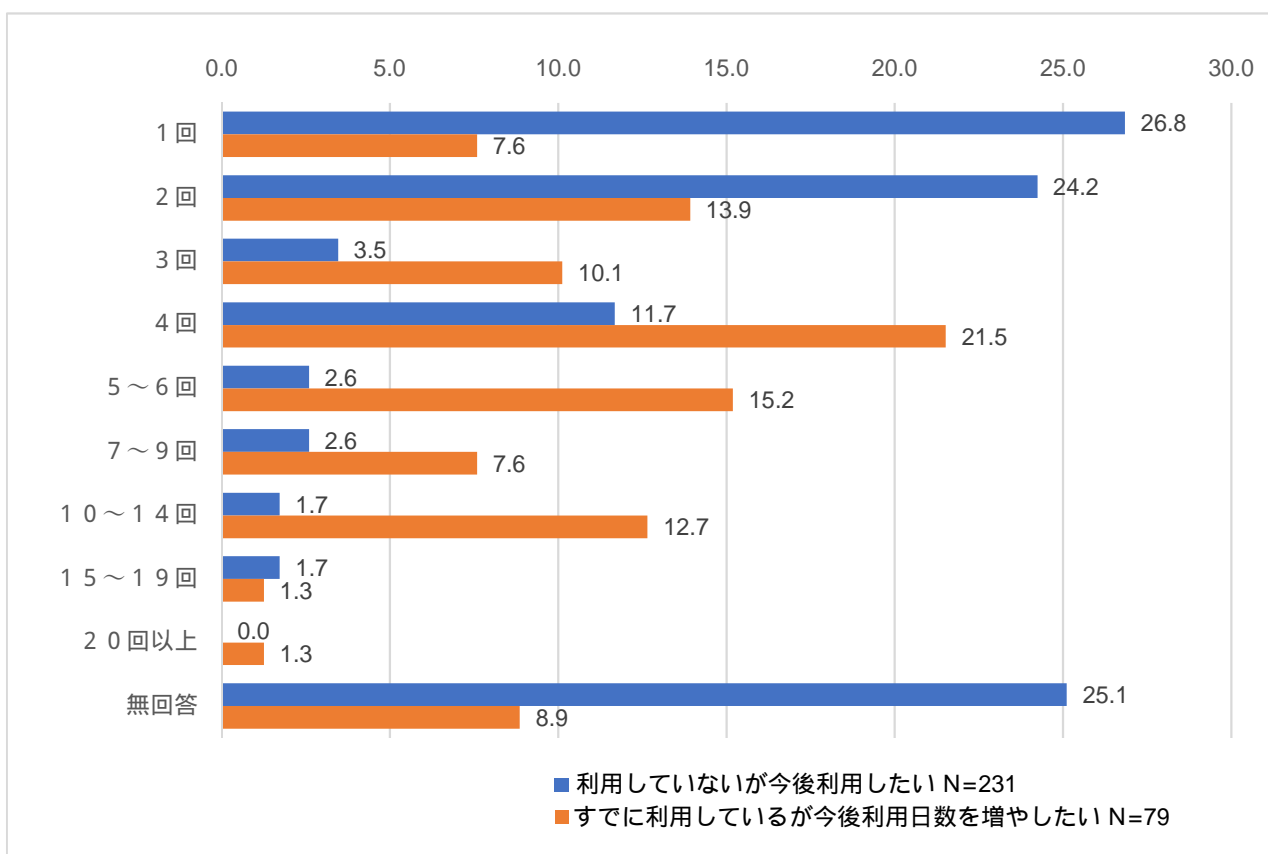
問17 問16のような地域子育て支援センター等について、現在は利用していないができれば今後利用したい、あるいは利用頻度を増やしたいと思いますか。(1つに)
また、希望するおおよその利用回数(頻度)をお答えください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が69.5%、「利用していないが、今後利用したい」が18.7%となっています。
一ヶ月あたりの利用希望回数では、「利用していないが、今後利用したい」は、「1回」が26.8%、「2回」が24.2%、「4回」が11.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は、「4回」が21.5%、「5～6回」が15.2%、「2回」が13.9%となっています。

利用希望



利用希望回数(1ヶ月あたり)



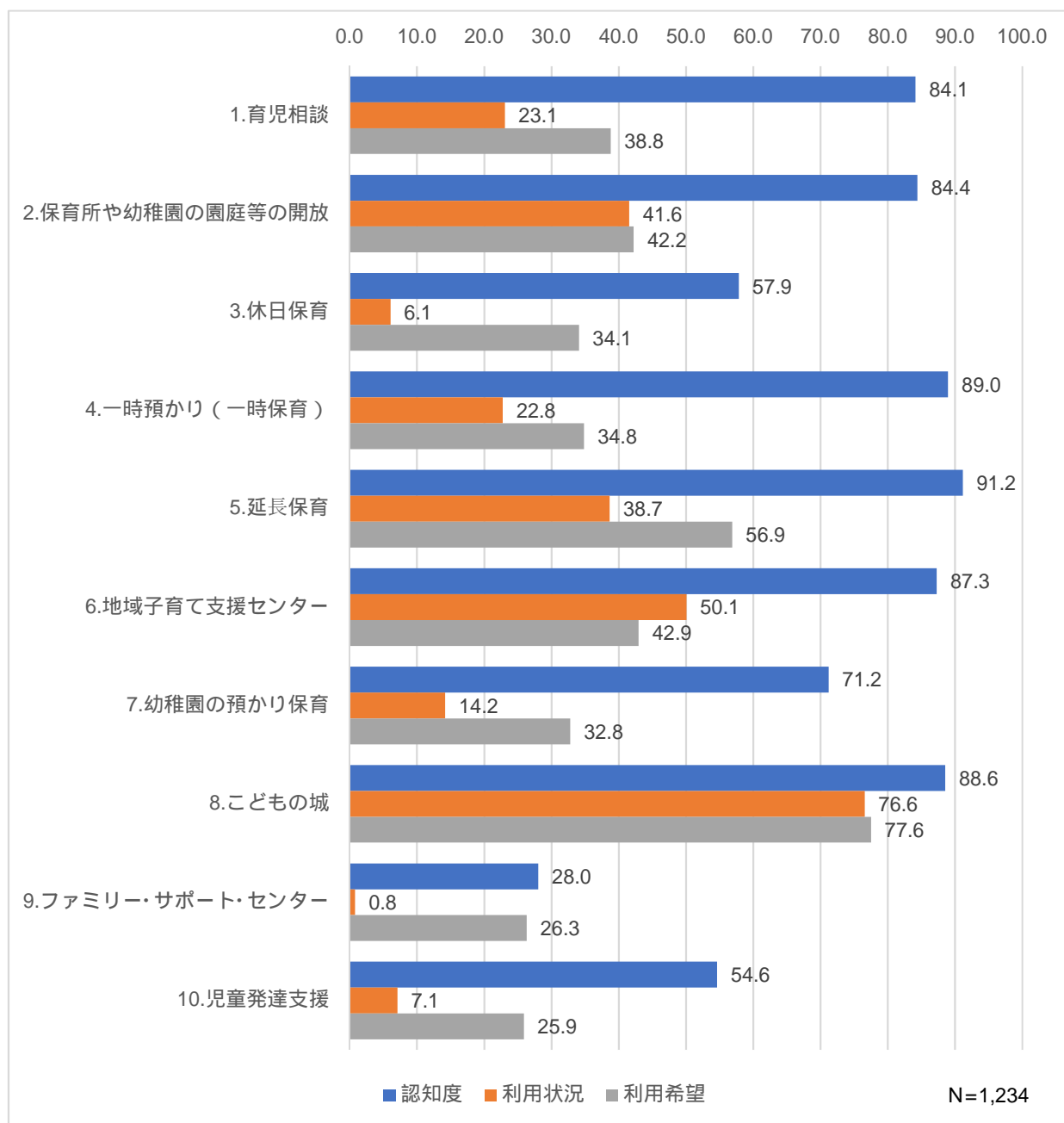
3 サービス別認知度、利用状況、利用希望

問18 ~ のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと
 思いますか。(サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、1つに○)

認知度は、「延長保育」が91.2%で最も多く、次いで「一時預かり(一時保育)」が89.0%、「こどもの城」が88.6%となっています。

利用状況は、「こどもの城」が76.6%で最も多く、次いで「地域子育て支援センター」が50.1%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が41.6%となっています。

利用希望は、「こどもの城」が77.6%で最も多く、次いで「延長保育」が56.9%、「地域子育て支援センター」が42.9%、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が42.2%となっています。



- 7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

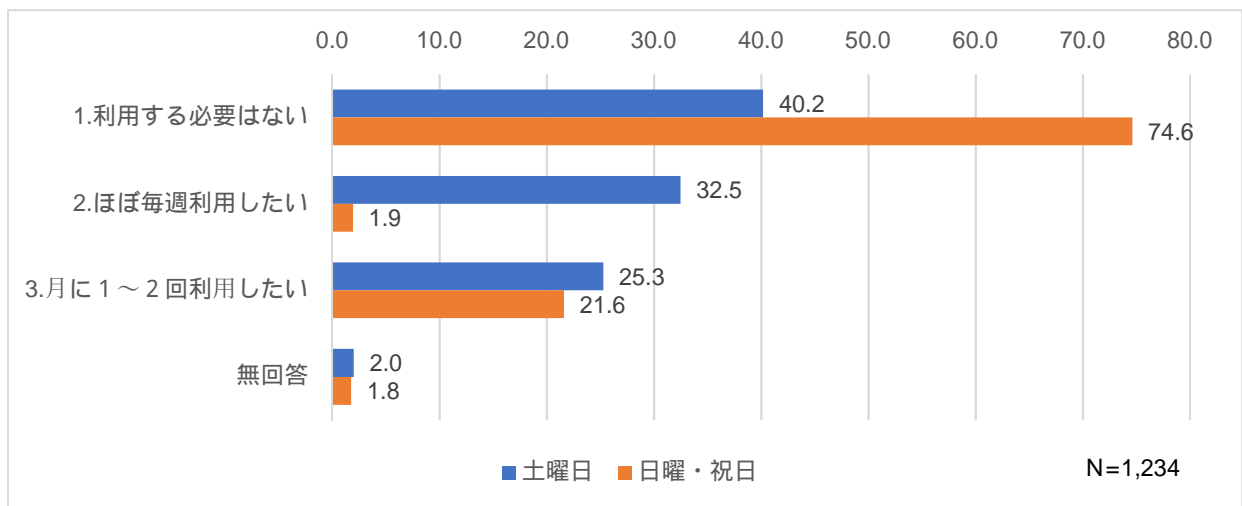
1 定期的な教育・保育事業の利用希望(土曜日、日曜日・祝日)

問19 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

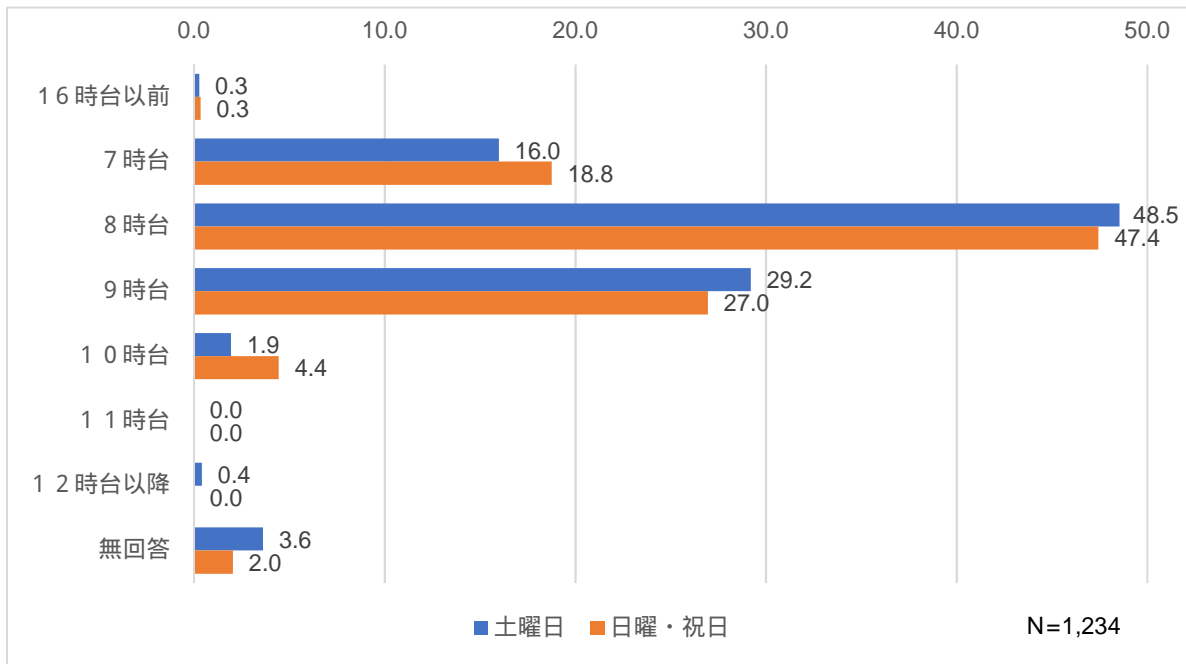
土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が40.2%で最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」が32.5%、「月に1～2回利用したい」が25.3%となっています。また、開始希望時間は、「8時台」が48.5%で最も多く、次いで「9時台」が29.2%、終了希望時間は、「17時台」が44.6%で最も多く、次いで「18時台」が23.4%となっています。

日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が74.6%で最も多く、次いで「月に1～2回利用したい」が21.6%、「ほぼ毎週利用したい」が1.9%となっています。また、開始希望時間は、「8時台」が47.4%で最も多く、次いで「9時台」が27.0%、「7時台」が18.8%、終了希望時間は、「17時台」が37.5%で最も多く、次いで「18時台」が29.7%となっています。

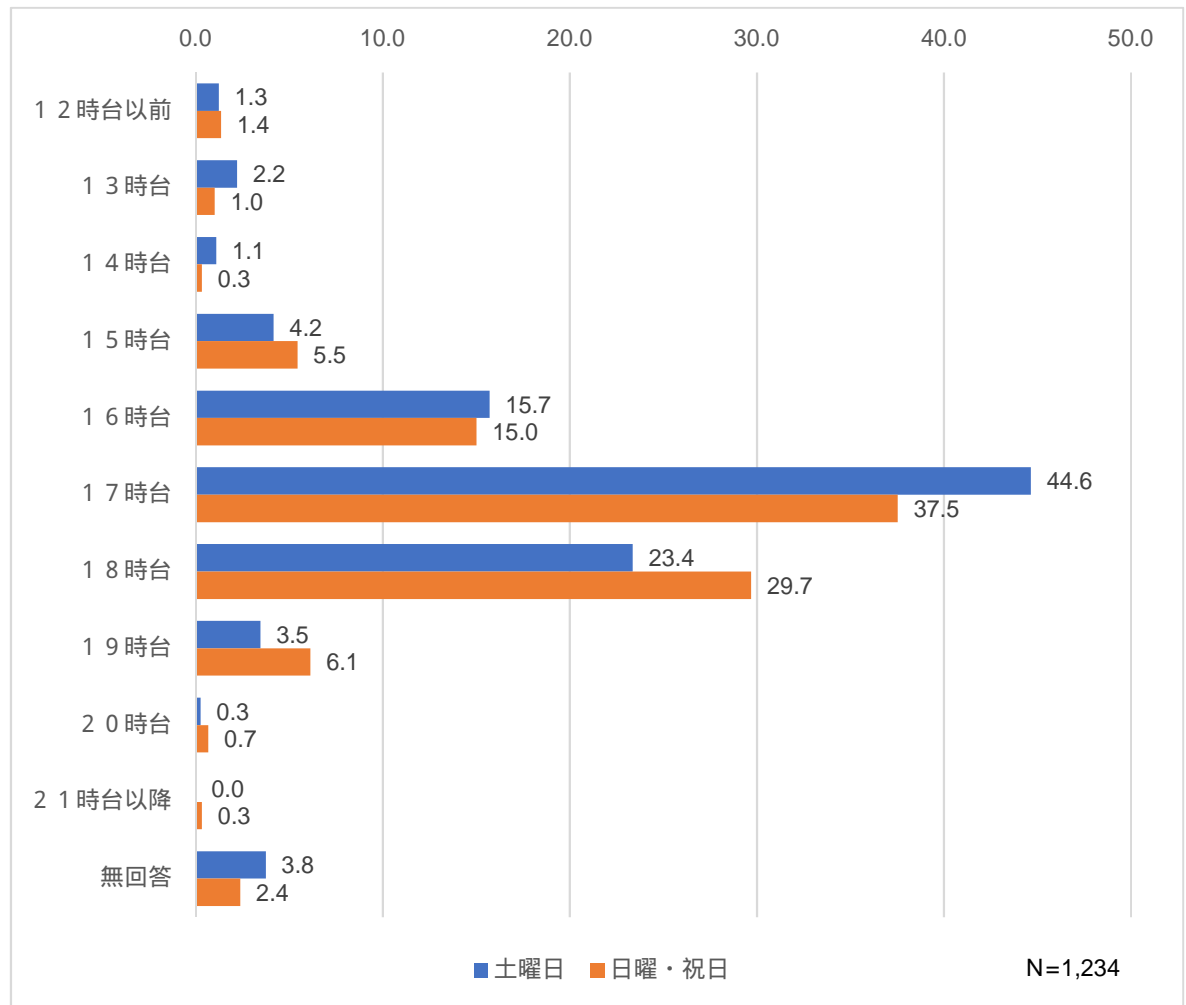
土曜日、日曜日・祝日の利用希望



土曜日、日曜日・祝日の希望開始時間



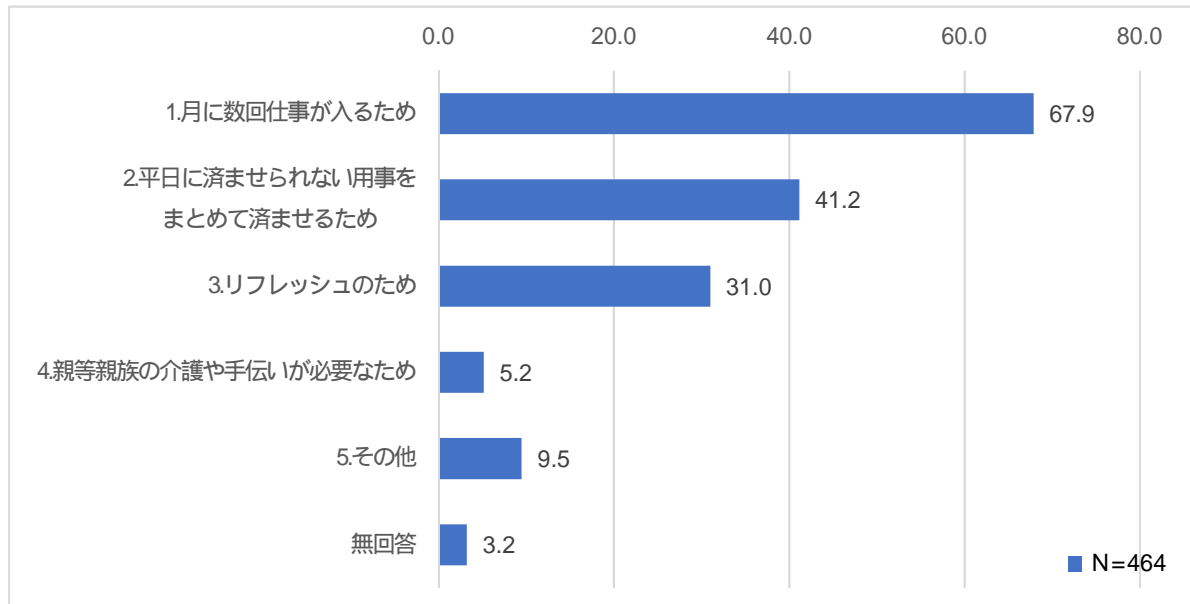
土曜日、日曜日・祝日の希望終了時間



2 たまに利用したい理由(土曜日、日曜日・祝日)

問19-1 問19の(1)または(2)で「3.月に1~2回利用したい」に つけた方にかがいます。
毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

「月に数回仕事が入るため」が 67.9%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 41.2%、「リフレッシュのため」が 31.0%となっています。

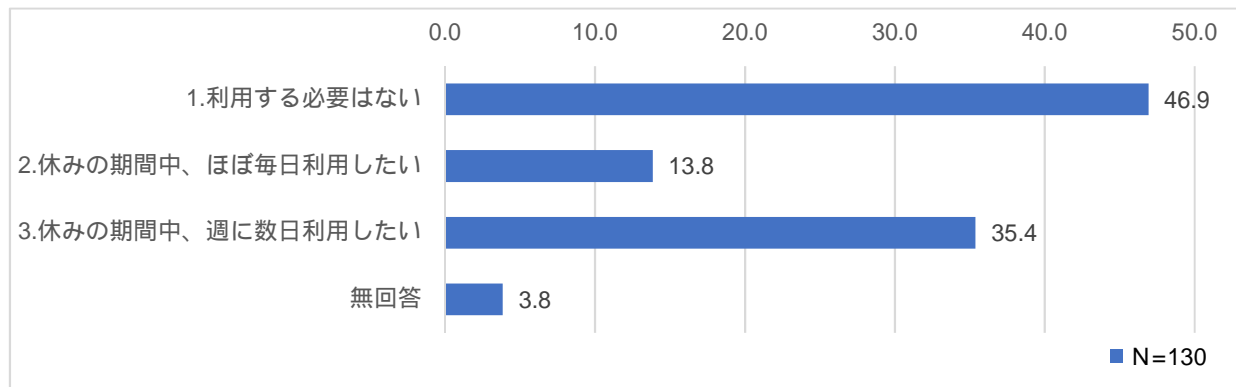


3 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望

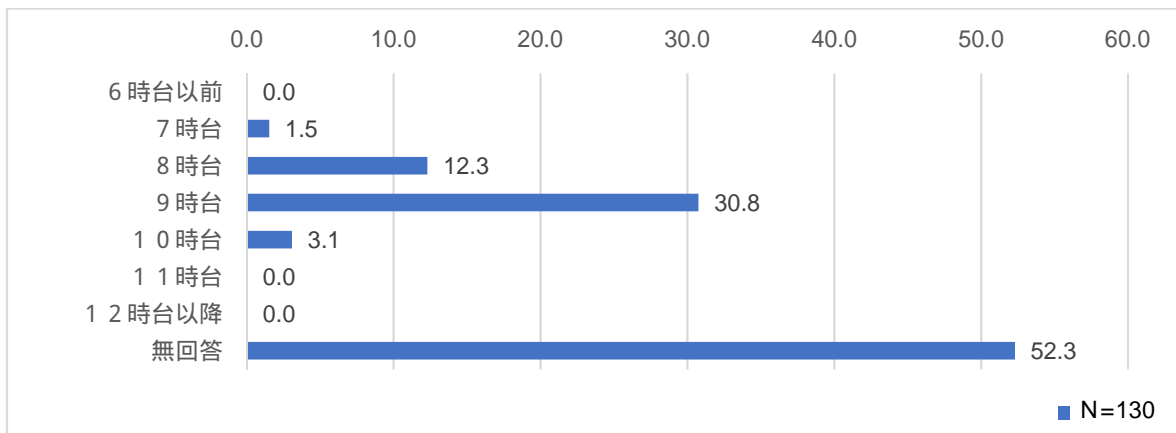
問20 現在、幼稚園を利用している方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

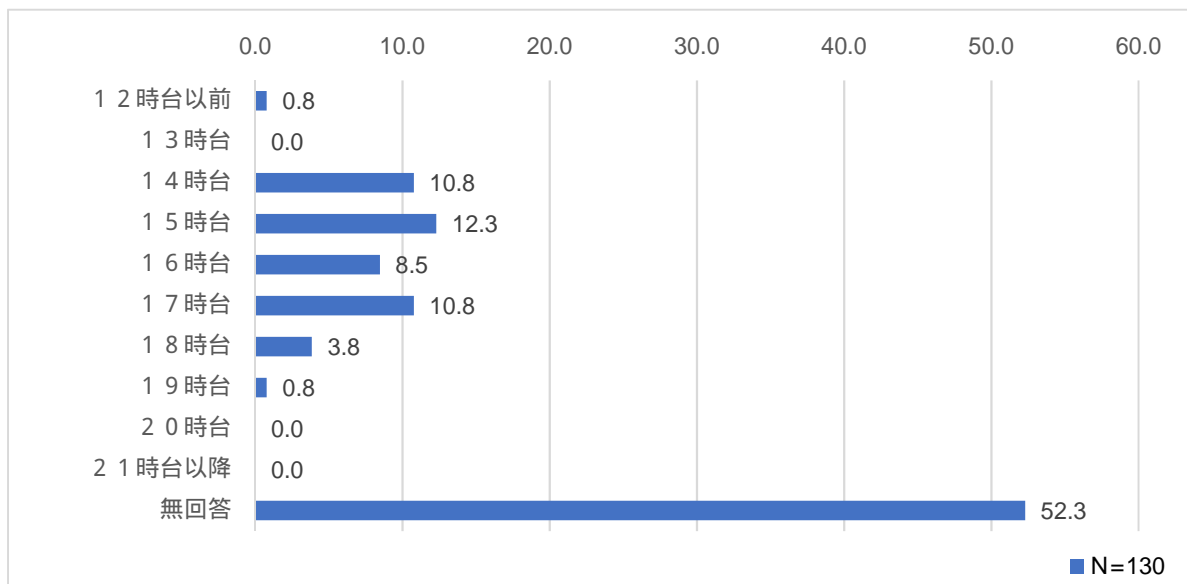
「利用する必要はない」が46.9%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が35.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が13.8%となっています。また、開始希望時間は、「9時台」が30.8%で最も多く、次いで「8時台」が12.3%、終了希望時間は、「15時台」が12.3%で最も多く、次いで「17時台」が10.8%となっています。



長期休暇中の希望開始時間



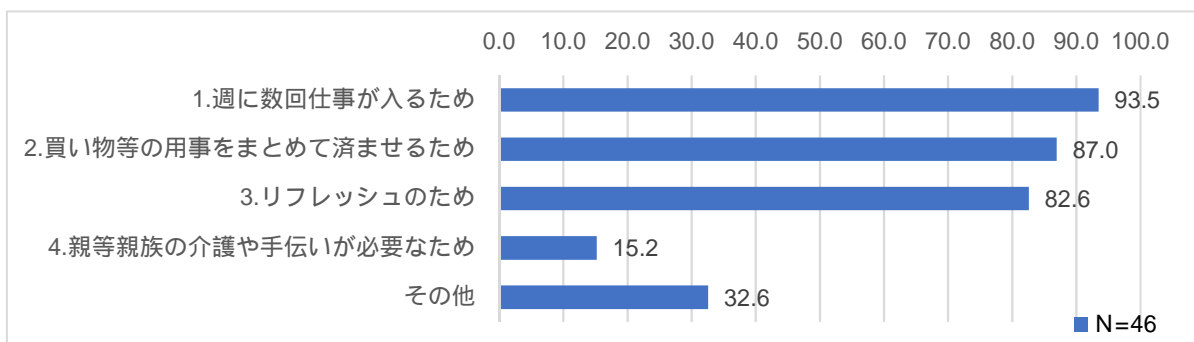
長期休暇中の希望終了時間



4 たまに利用したい理由(長期休暇)

問20-1 問20で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に つけた方にうかがいます。
毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

「週に数回仕事が入るため」が93.5%で最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が87.0%、「リフレッシュのため」が82.6%となっています。



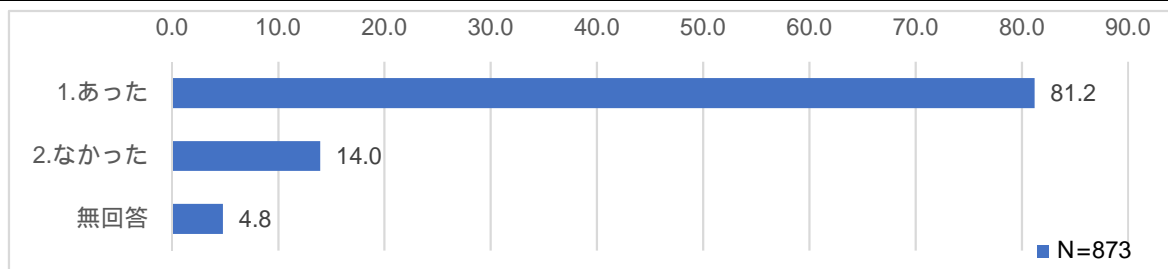
- 8 病気の際の対応について(平日の教育・保育を利用する方のみ)

1 病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことの有無

問21 平日の定期的な教育・保育事業を利用している方(問14で「1.利用している」に つけた方)に
うかがいます。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(1つに)

「あった」が81.2%、「なかった」が14.0%となっています。



2 利用できなかったときの対処方法

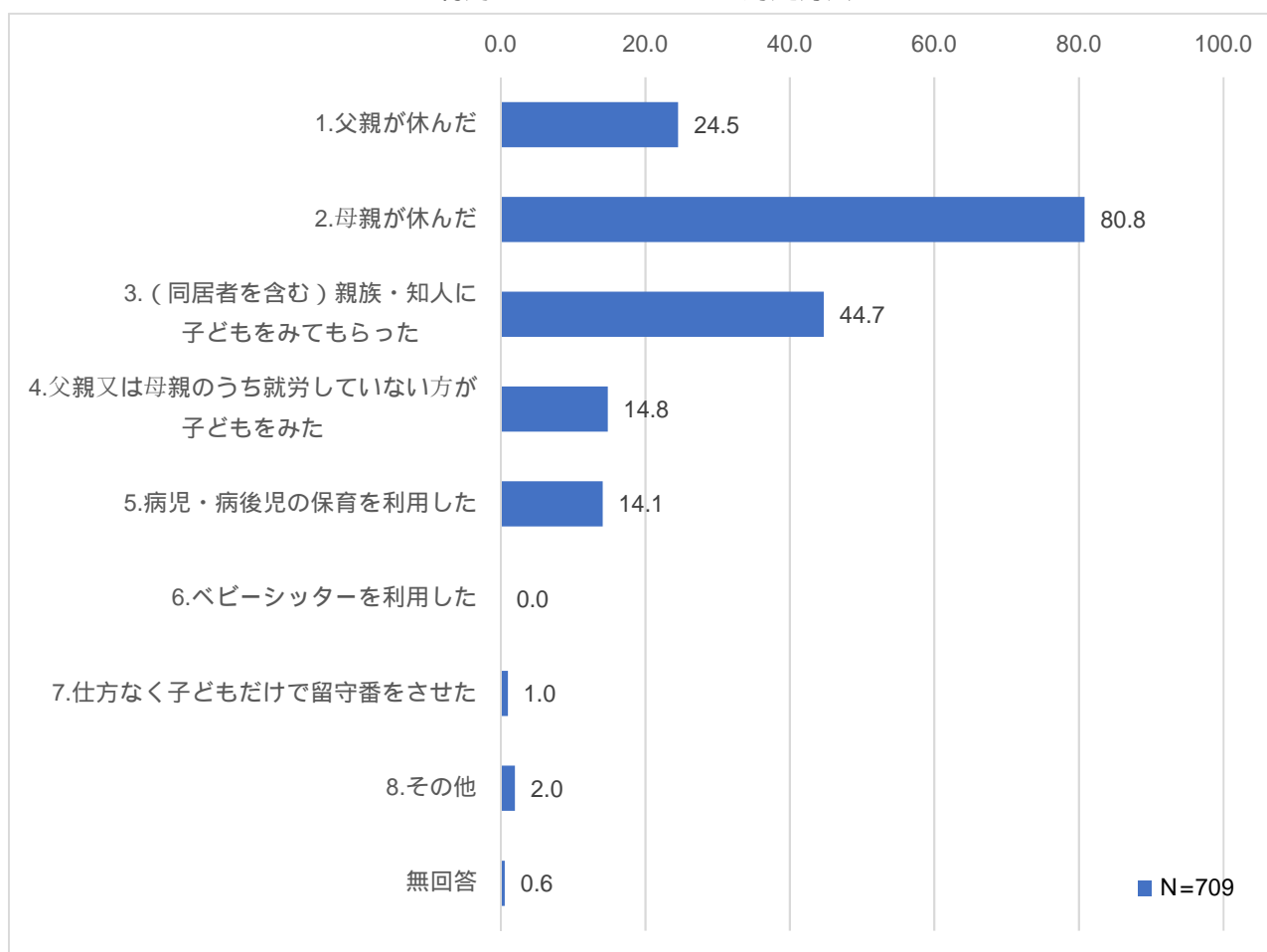
問21-1 問21で「1. あった」に をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

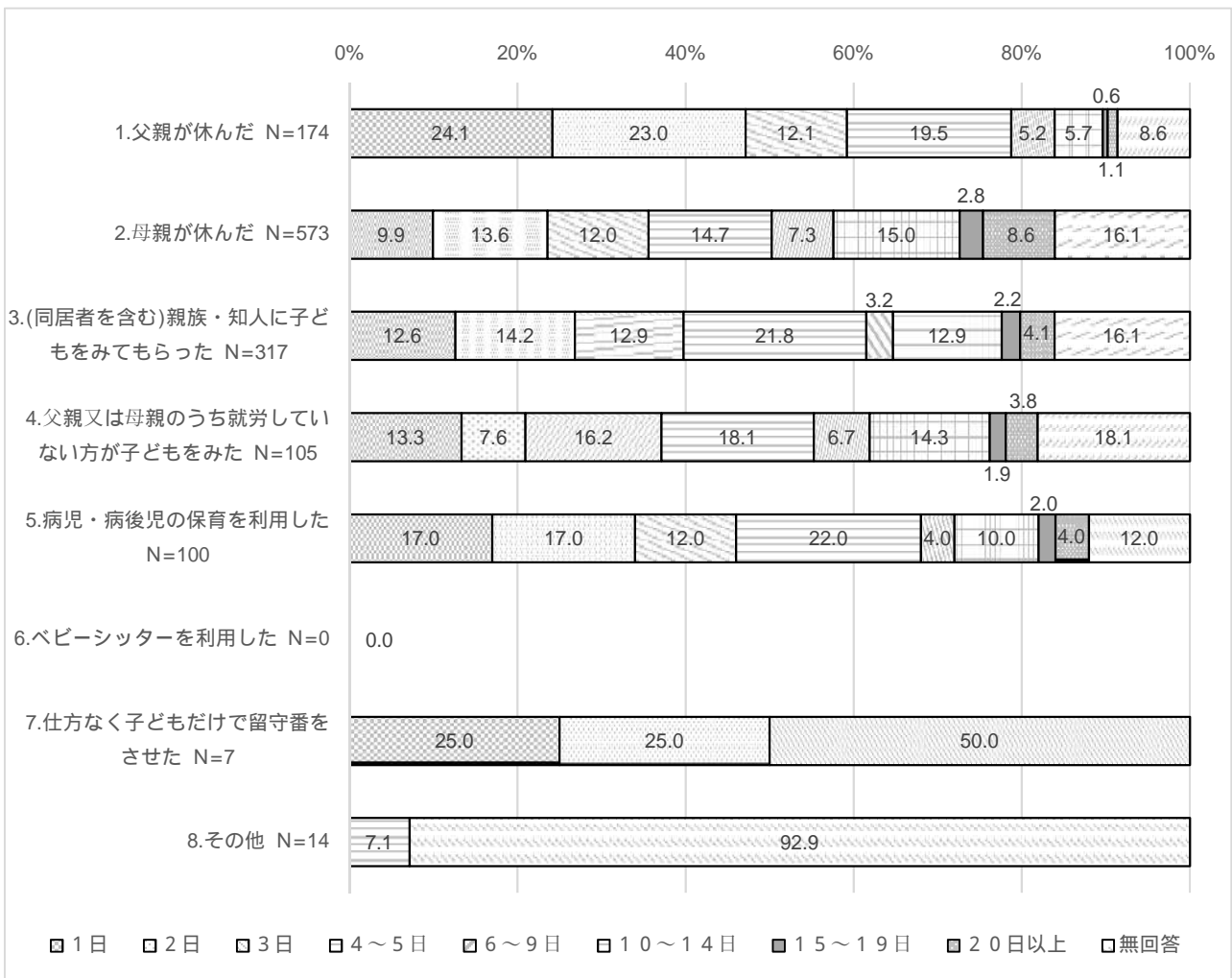
(あてはまるものすべてに○、あわせて()内に数字記入)

「母親が休んだ」が80.8%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が44.7%、「父親が休んだ」が24.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が14.8%、「病児、病後児の保育を利用した」が14.1%となっています。

利用できなかったときの対処方法



対処方法別日数

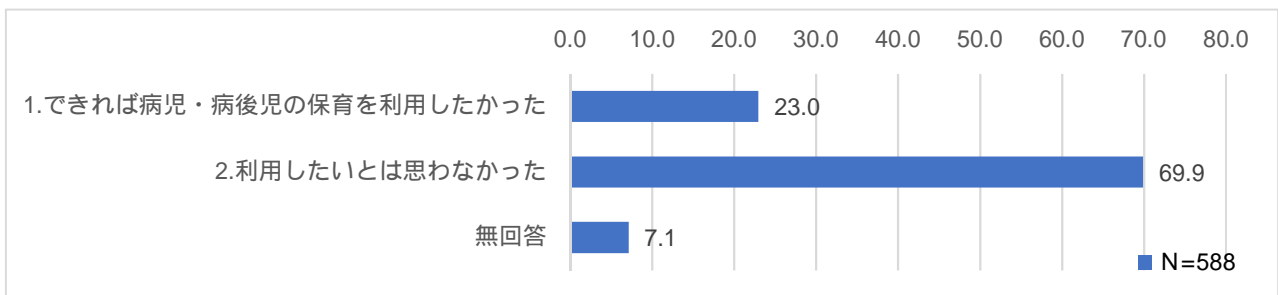


3 利用できなかったときの「病児・病後児保育施設」利用希望

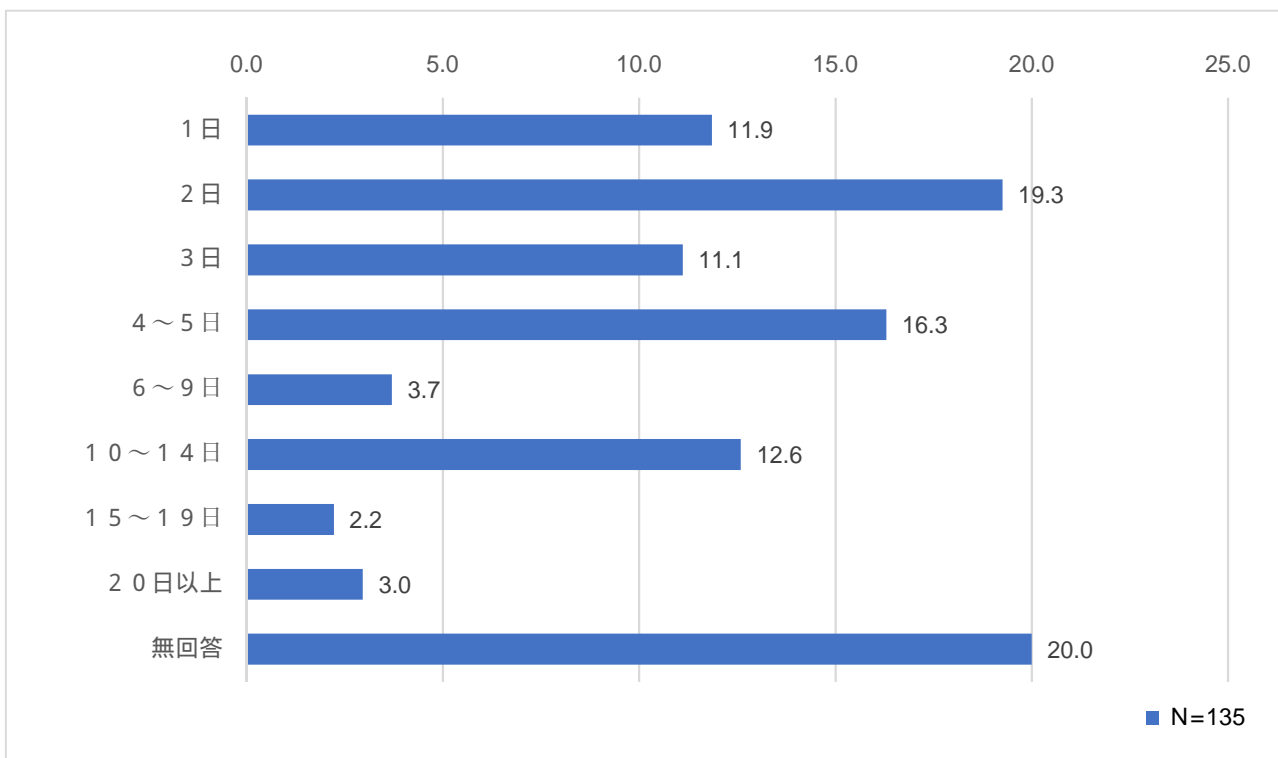
問21-2 問21-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に つけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育施設を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに つけ、日数についても()内に数字でご記入ください。
(1つに〇、あわせて()内に数字記入)

「利用したいとは思わなかった」が69.9%、「できれば病児・病後児の保育を利用したかった」が23.0%、となっています。利用日数は、「2日」が19.3%、「4～5日」が16.3%となっています。

利用希望



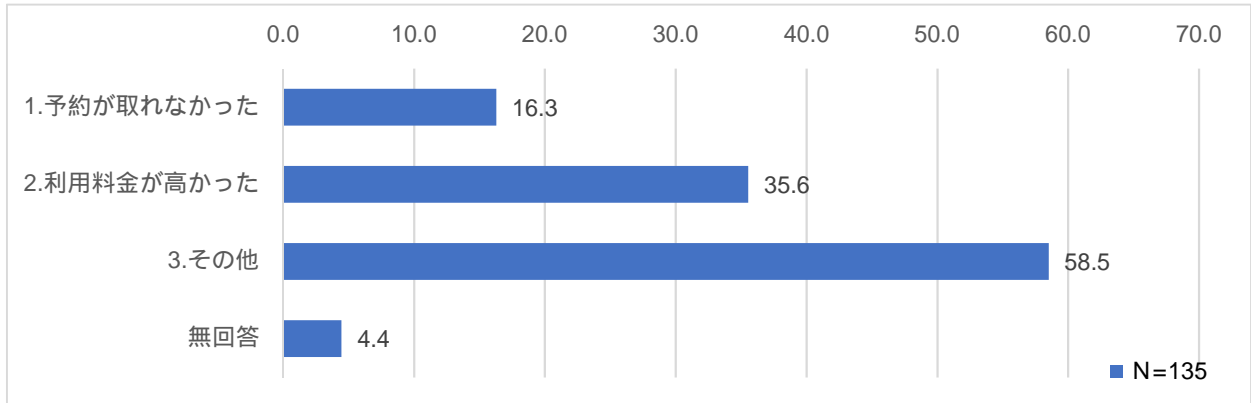
利用希望日数



4 「病児・病後児保育施設」の事業形態意向

問21-3 問21-2で「1.できれば病児・病後児保育を利用したかった」に つけた方にうかがいます。
問21-2の目的でお子さんを預ける場合、出来なかった理由は、
(あてはまるものすべてに)

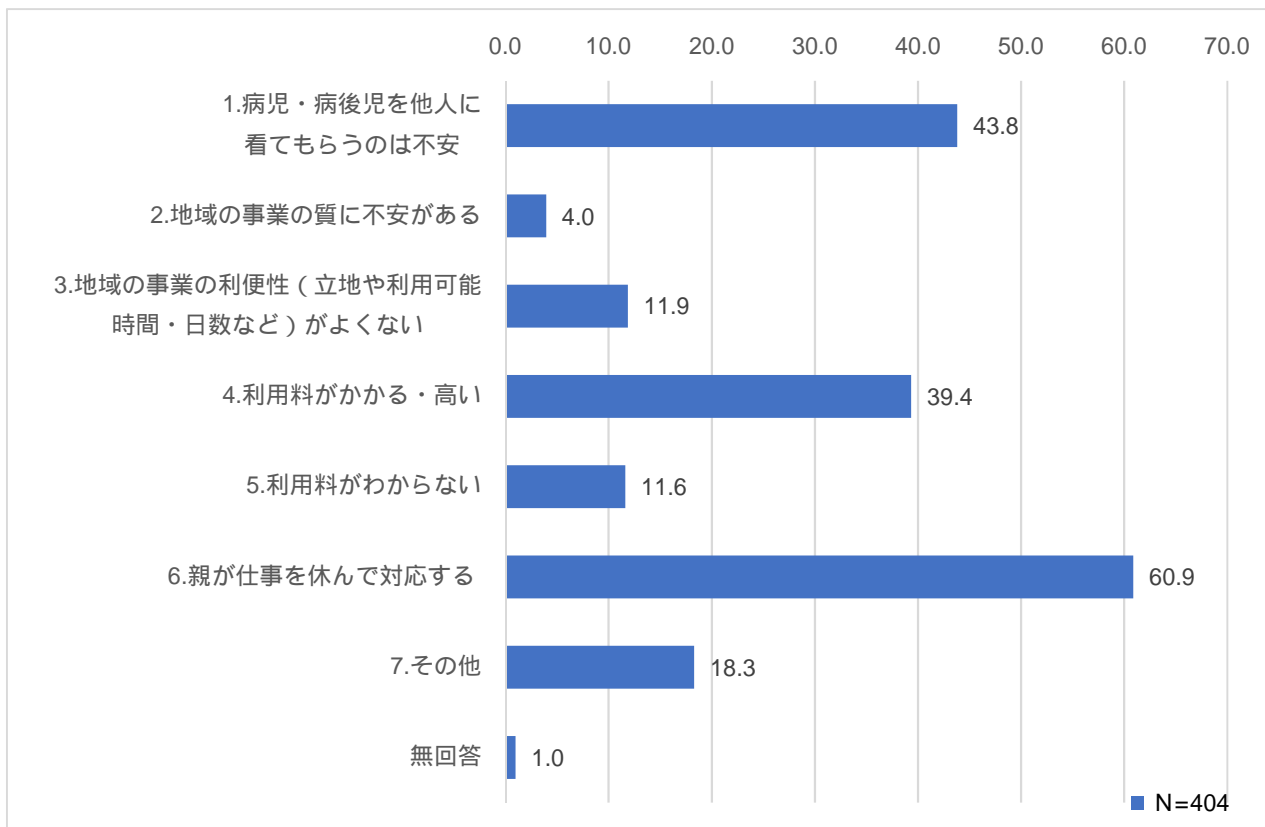
「その他」が58.5%で最も多く、次いで「利用料金が高かった」が35.6%となっています。



5 「病児・病後児保育施設」を利用したいと思わなかった理由

問21-4 問21-2で「2.利用したいとは思わなかった」に つけた方にうかがいます。
そう思う理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

「親が仕事を休んで対応する」が60.9%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が43.8%、「利用料がかかる・高い」が39.4%となっています。



6 父母が休めなかったとき、どちらかが休んで看たいとの意向

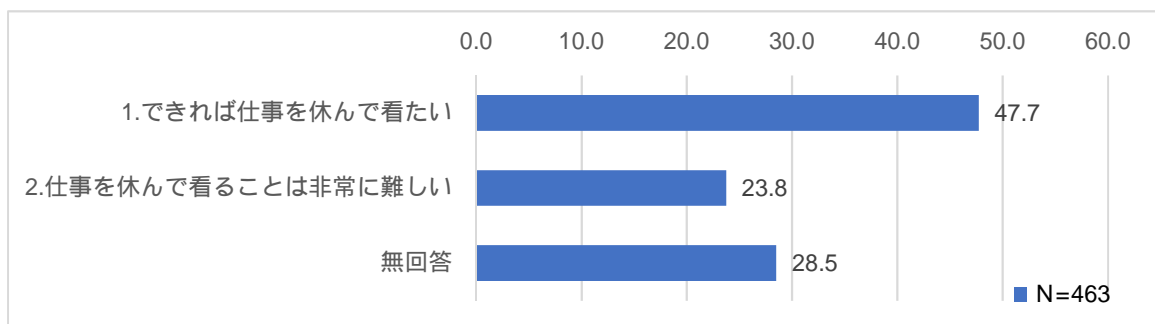
問21-5 問21-1で「3」から「8」のいずれかに をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに をつけ、「3」から「8」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても()内に数字でご記入ください。(1つに○、あわせて()内に数字記入)

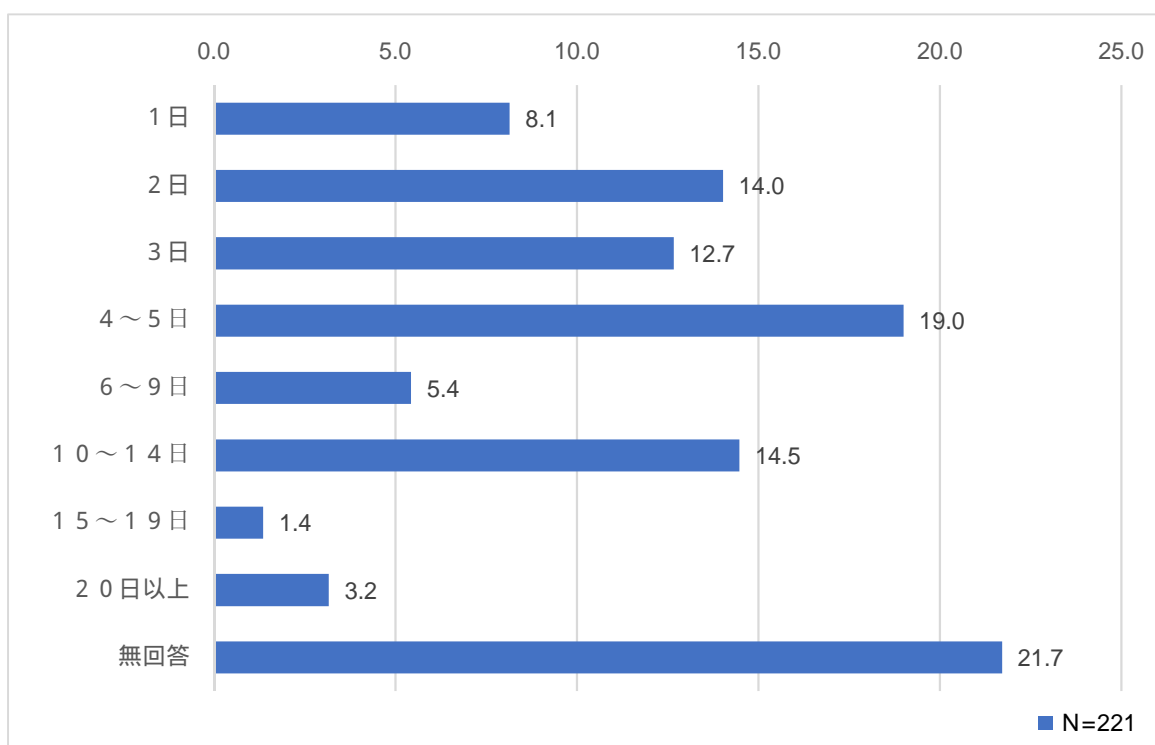
「できれば仕事を休んで看たい」が47.7%、「仕事を休んで看することは非常に難しい」が23.8%となっています。

仕事を休んで見たかった日数は、「4～5日」が19.0%、「10～14日」が14.5%となっています。

父母のどちらかが休んで看たい意向



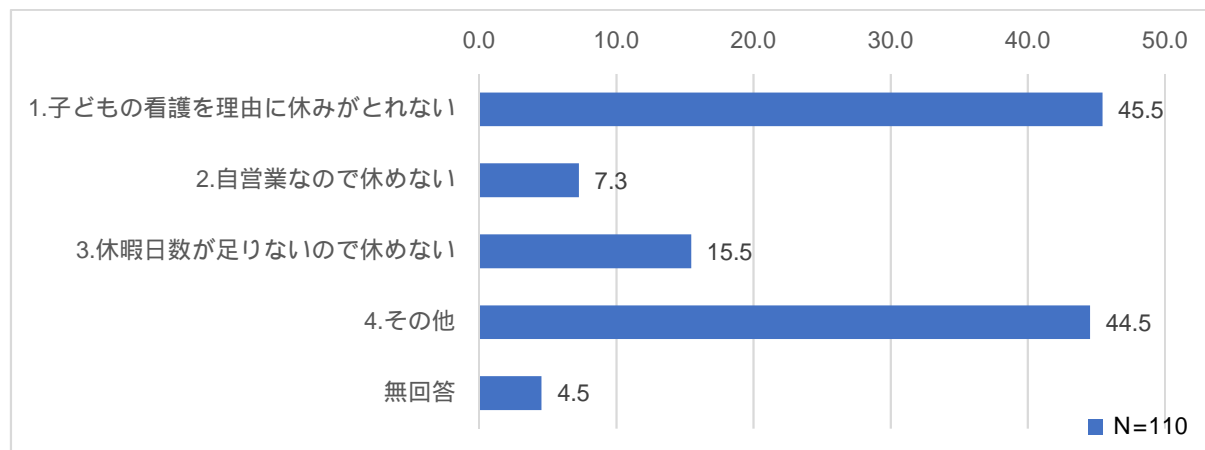
父母のどちらかが休んで看たい日数



7 休んで看ることができない理由

問21-6 問21-5で「2.仕事を休んで看ることは非常に難しい」に つけた方にお伺いします。
そう思われる理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

「その他」を除いては、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が45.5%で最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が15.5%となっています。



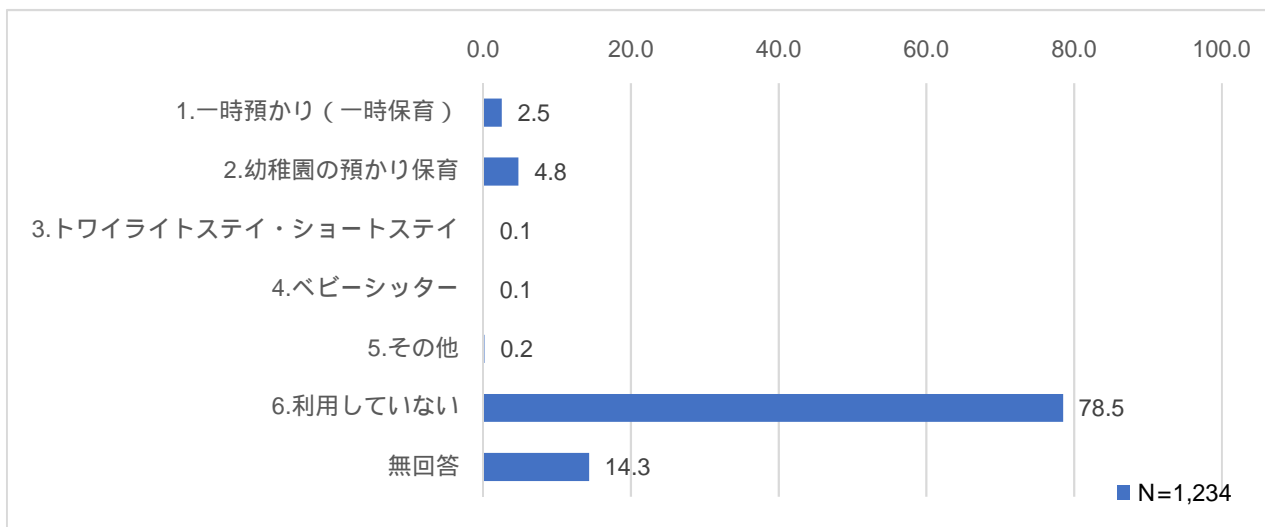
- 9 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

1 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

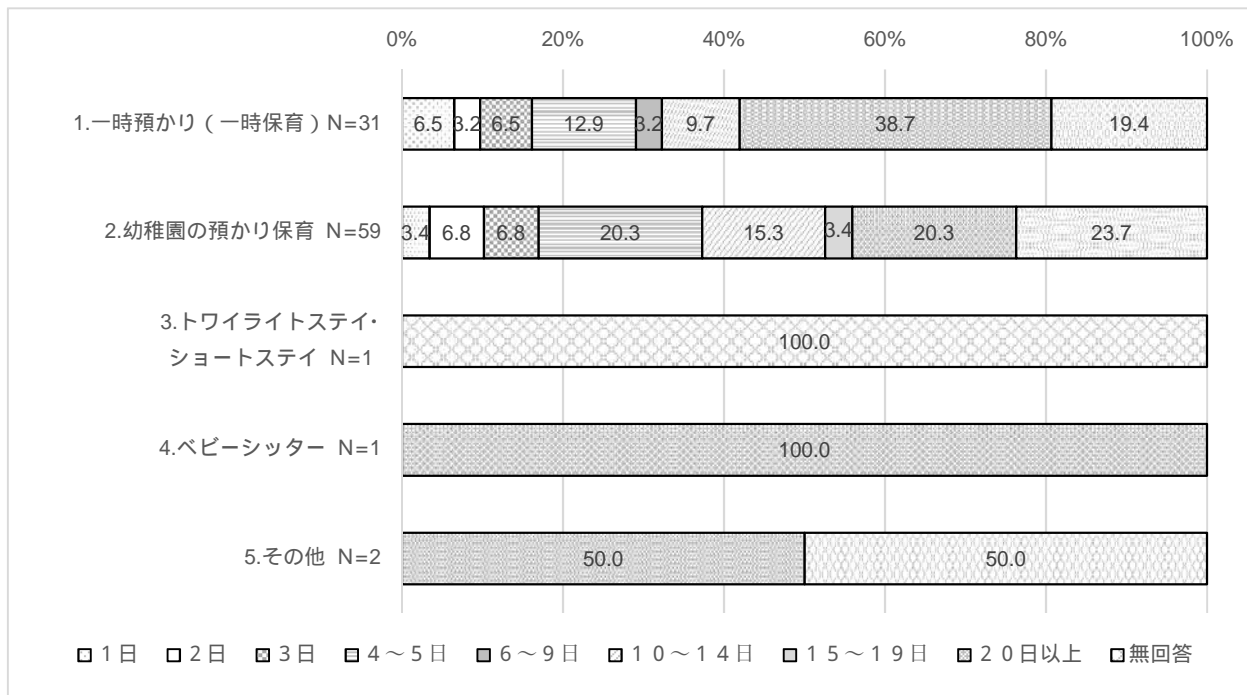
問22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに つけ、1年間の利用日数（おおよそ）もお答えください。

利用状況は、「利用していない」が78.5%で多数を占めています。
 利用している事業の年間利用日数は、「一時預かり（一時保育）」では「20日以上」が38.7%、「幼稚園の預かり保育」では「4日～5日」及び「20日以上」が20.3%となっています。

不定期に利用している事業の利用状況(年間)



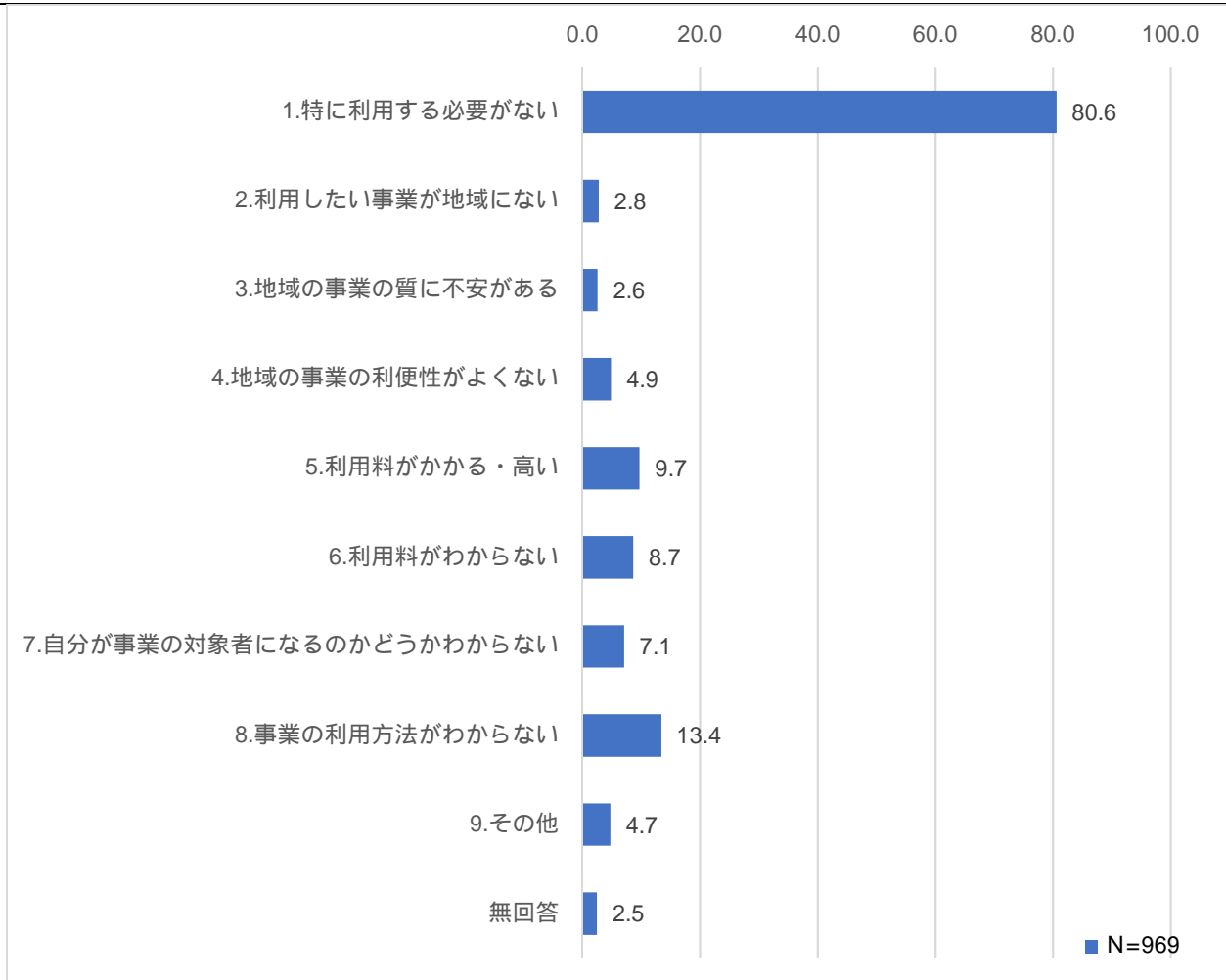
事業ごとの年間利用日数



2 利用していない理由

問22-1 問22で「6. 利用していない」に つけた方にうかがいます。
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

「特に利用する必要がない」が80.6%で最も多く、次いで「事業の利用方法がわからない」が13.4%、「利用料がかかる・高い」が9.7%となっています。

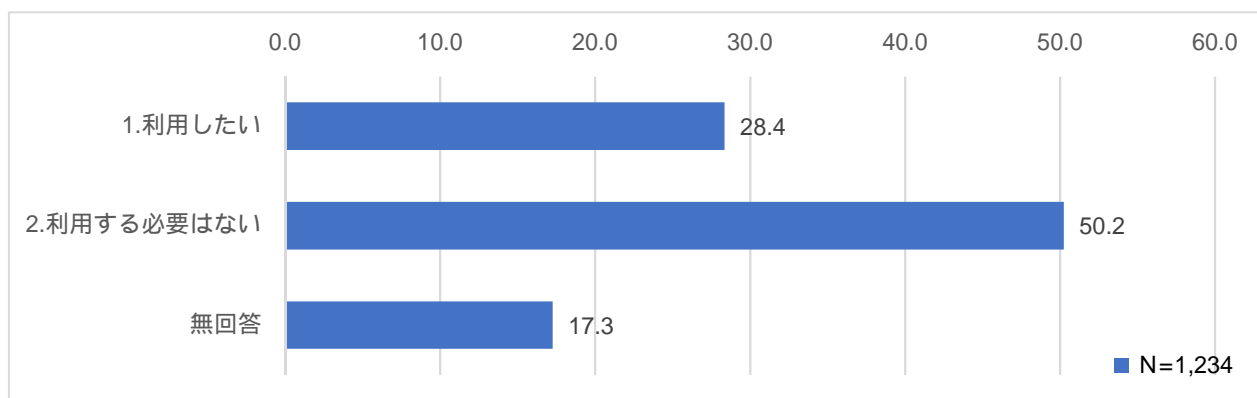


3 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用意向

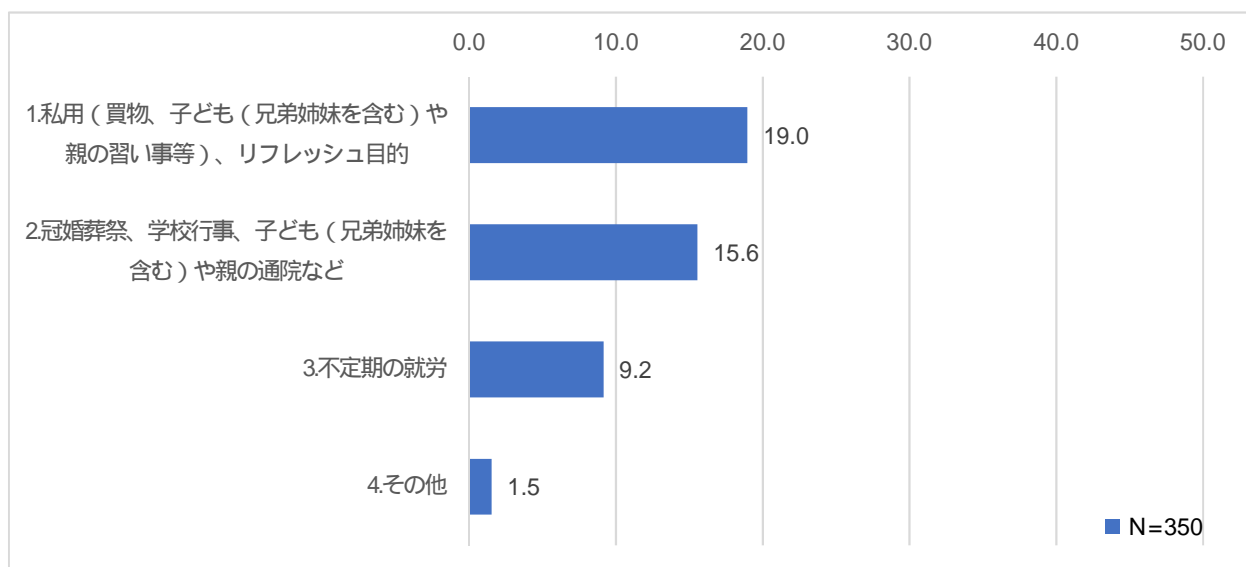
問23 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。ある場合は、必要な日数もお答えください。
(あてはまるものすべてに、あわせて()内に数字記入)

利用意向については、「利用する必要はない」が50.2%、「利用したい」が28.4%となっています。利用したい理由は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が19.0%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が15.6%、「不特定の就労」が9.2%となっています。理由ごとの利用したい年間合計日数は、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」では「10日～14日」が29.9%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」では「4日～5日」が22.9%、「不特定の就労」では「4日～5日」が22.1%となっています。

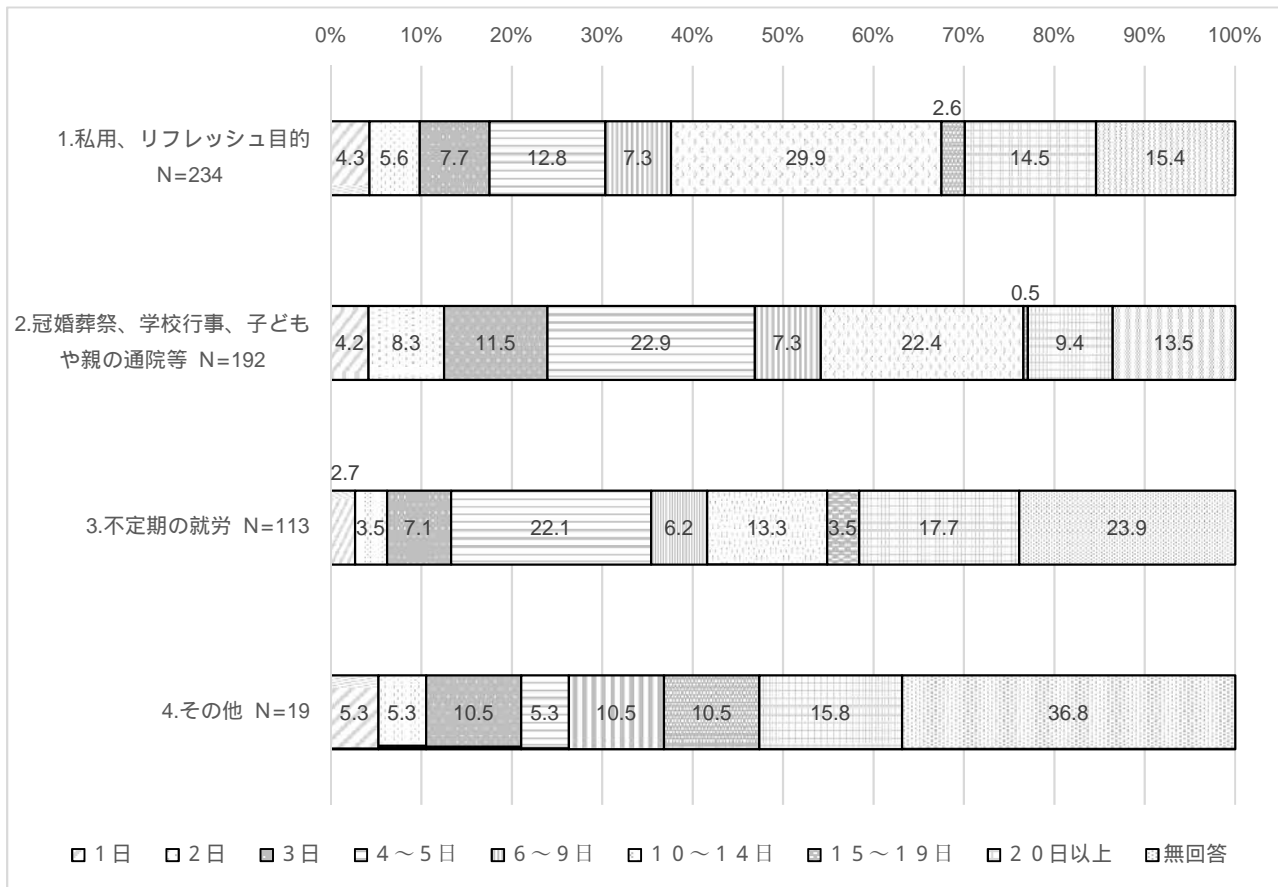
私用、親の通院、不特定の就労等による利用意向



私用、親の通院、不特定の就労等による利用意向の理由



私用、親の通院、不定期の就労等による利用希望日数



4 子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会の有無

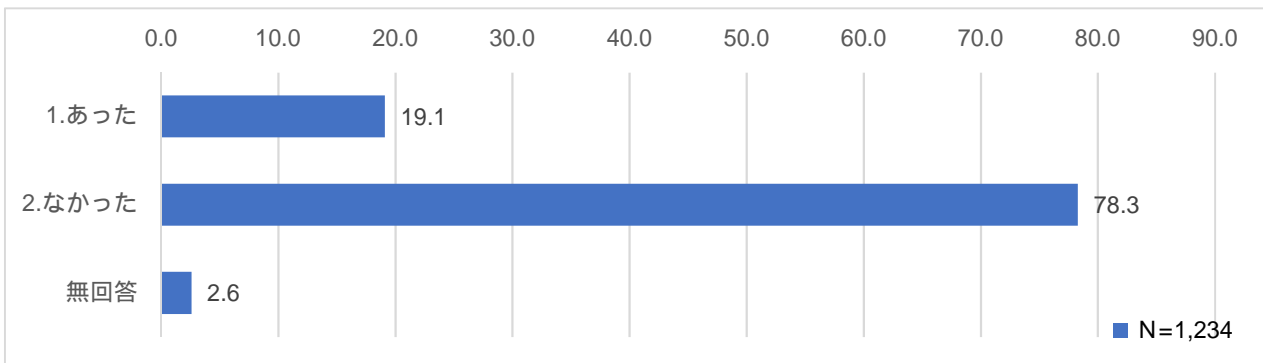
問24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会は、「なかった」が78.3%、「あった」が19.1%となっています。

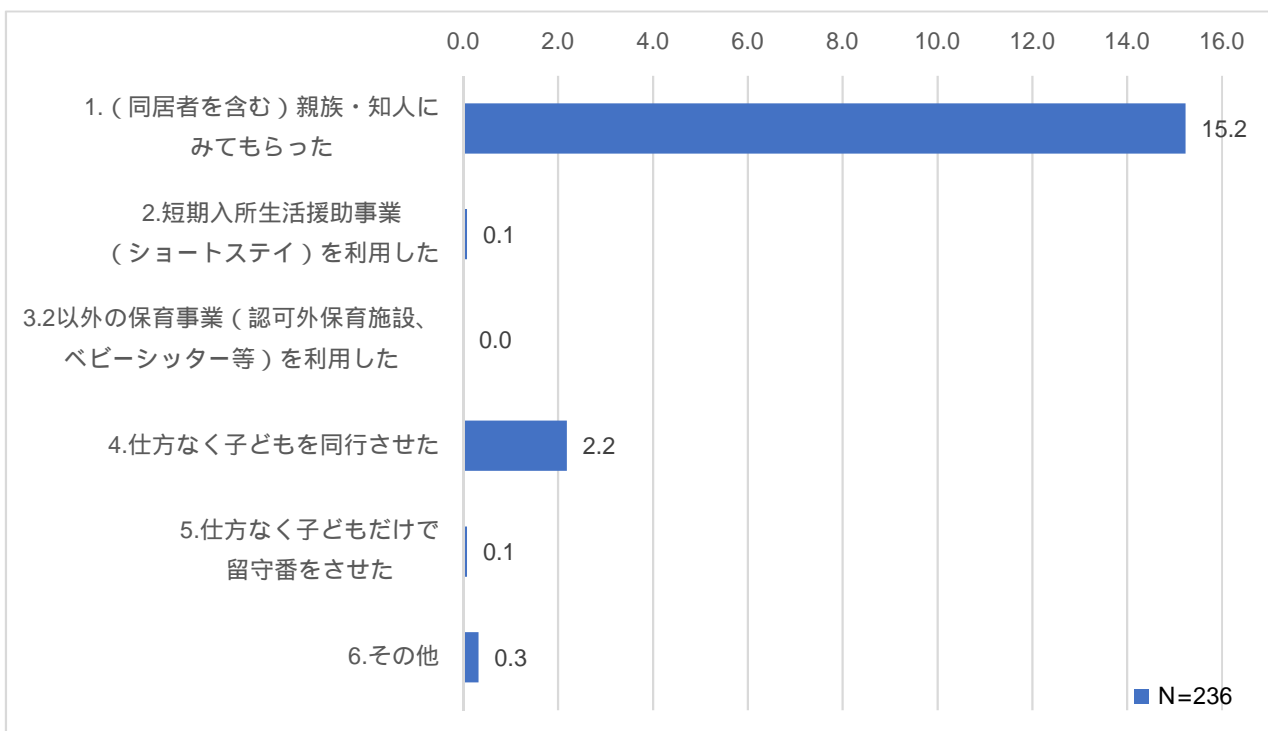
対処方法としては、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が15.2%で多数を占め、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が2.2%となっています。

対処方法ごとの年間日数については、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」では「1泊」が27.7%、「仕方なく子どもを同行させた」では「1泊」が33.3%でそれぞれ最も多くなっています。

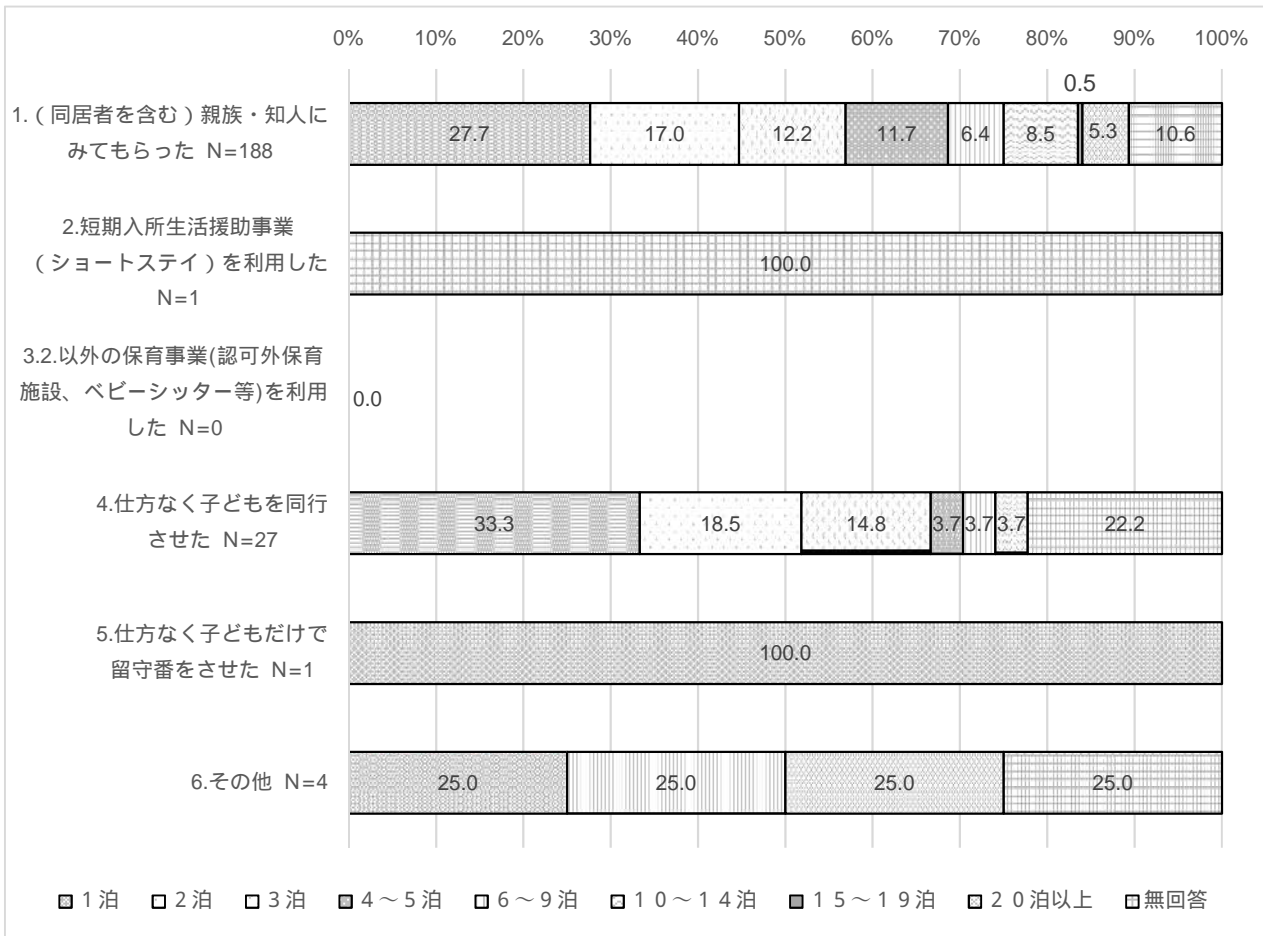
子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた機会



子どもを泊りがけで家族以外の人に預けた場合の対処方法



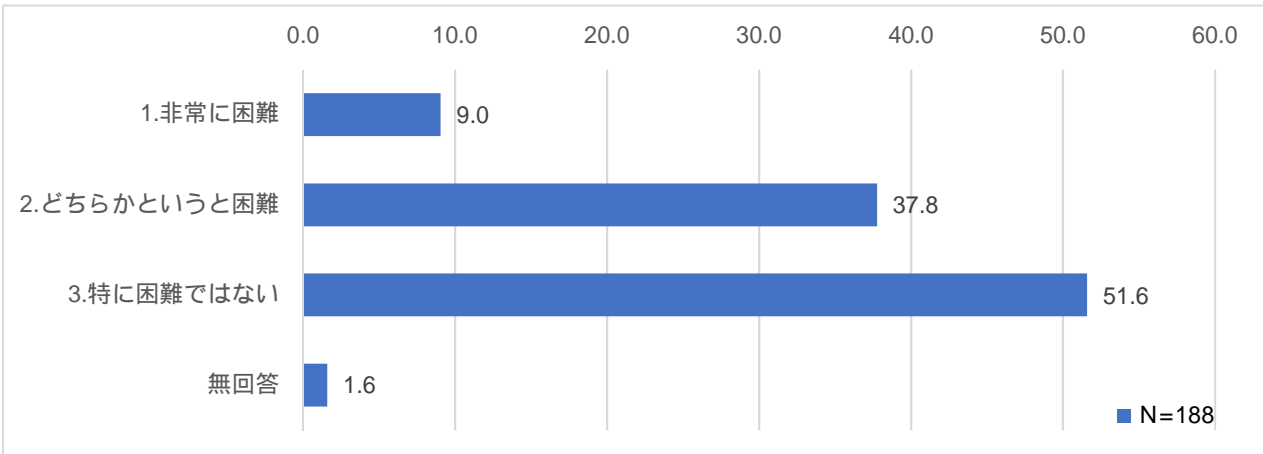
対処方法ごとの年間日数



5 親族・知人にみてもらった場合の困難度

問24-1 問24で「1.あったア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に つけた方にうかがいます。
その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つに)

「特に困難ではない」が51.6%で最も多く、次いで「どちらかという困難」が37.8%、「非常に困難」が9.0%となっています。



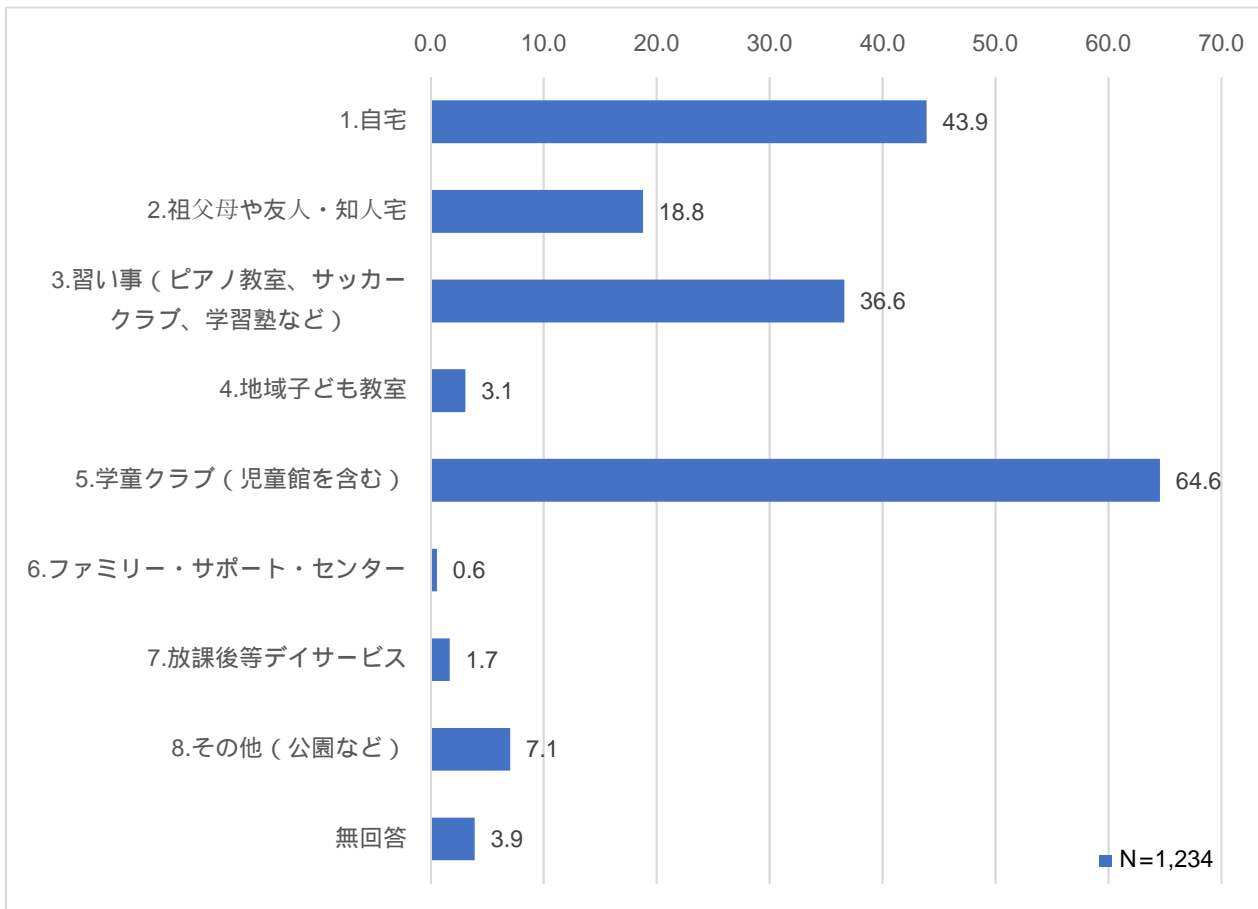
- 10 小学校就学後の放課後の過ごし方について

1 就学後の放課後の過ごし方

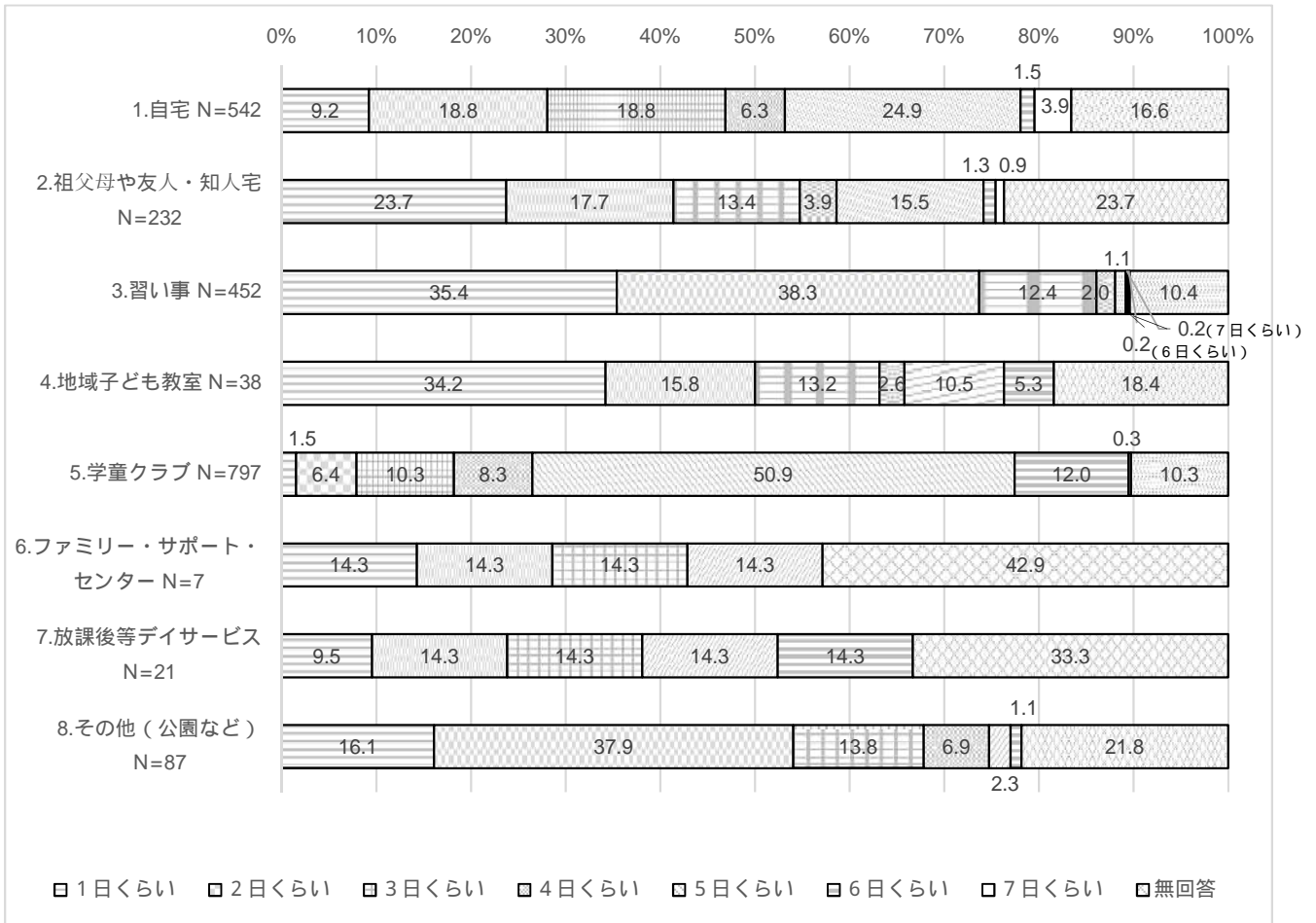
問25 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○、あわせて（ ）内に数字記入） 学童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。（あてはまるものすべてに○、あわせて（ ）内に数字記入）

「学童クラブ(児童館を含む)」が64.6%で最も多く、次いで「自宅」が43.9%「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が36.6%となっています。
居場所ごとの週間日数では、「自宅」では「5日くらい」が24.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日くらい」が23.7%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」では「2日くらい」が38.3%、「地域子ども教室」では「1日くらい」が34.2%、「学童クラブ」では「5日くらい」が50.9%、「ファミリー・サポート・センター」では「1日くらい」「2日くらい」「3日くらい」「5日くらい」が14.3%、「その他(公園など)」では「2日くらい」が37.9%でそれぞれ最も多くなっています。
学童クラブの希望終了時間は、「18時まで」が52.2%、「17時まで」が24.7%、「19時まで」11.2%となっています。

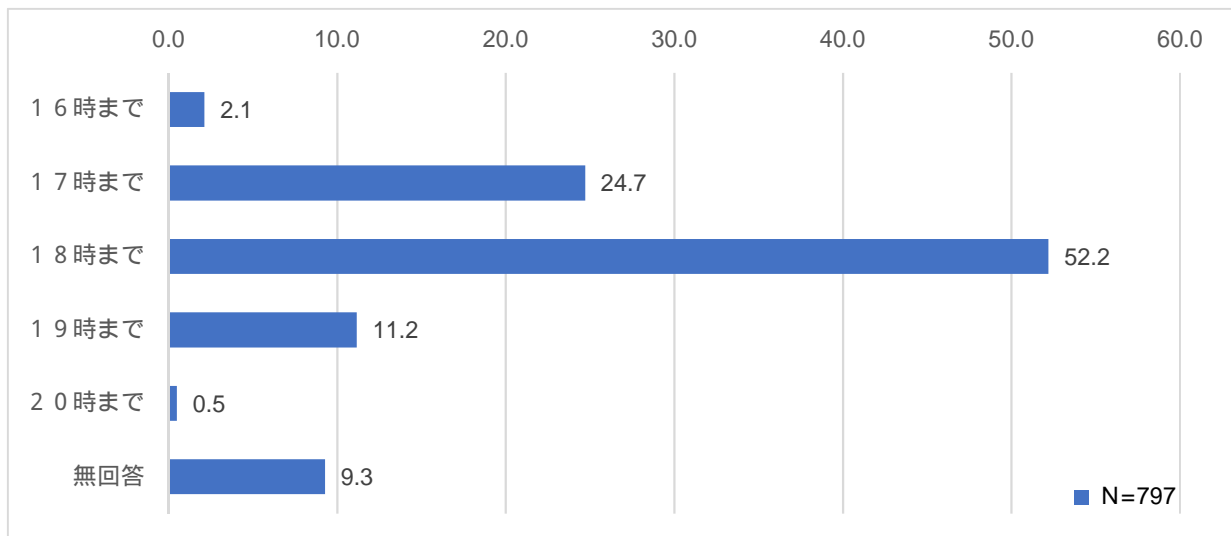
低学年：放課後の居場所



低学年：居場所ごとの週間日数



低学年：学童クラブ-希望終了時間



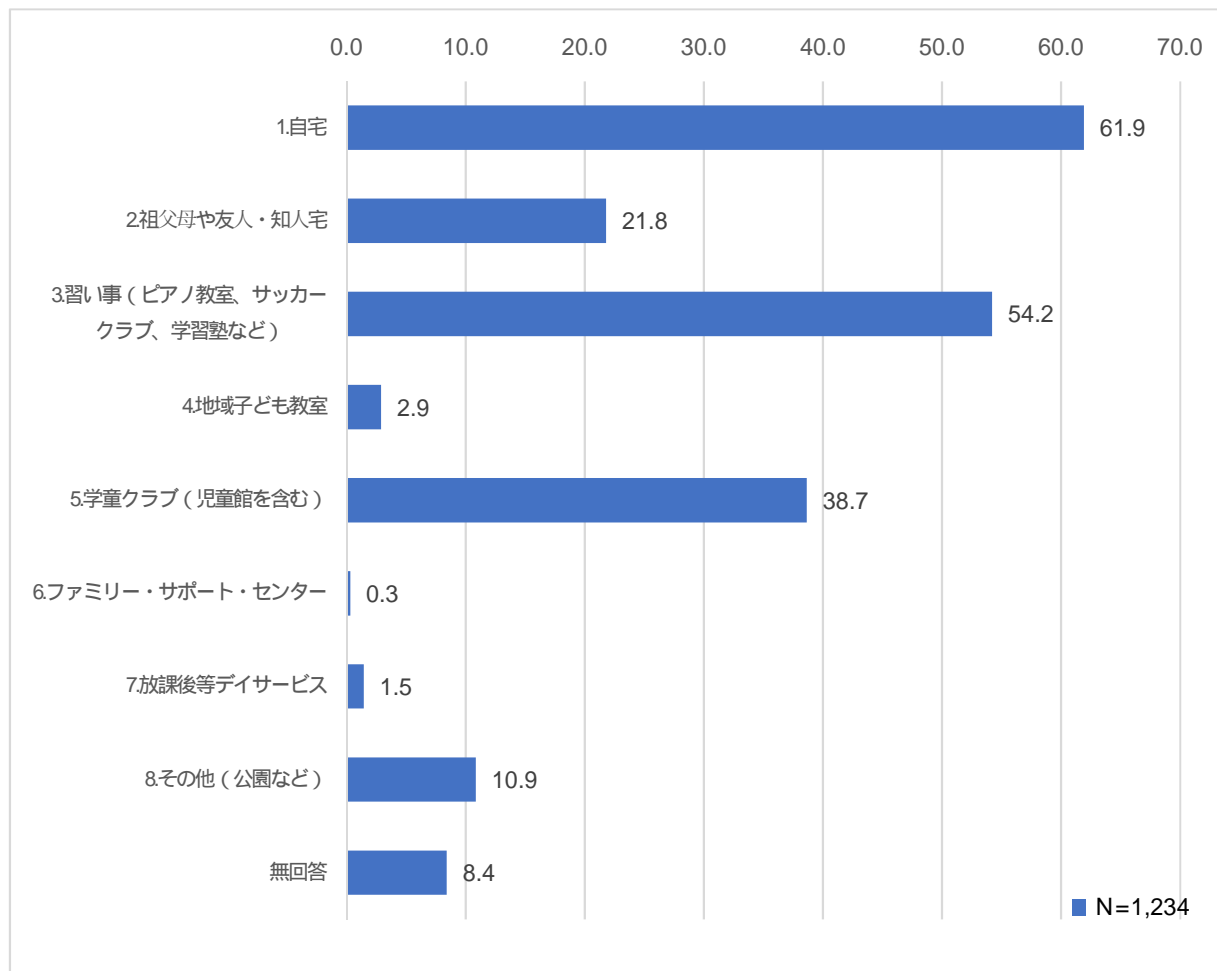
問25 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○、あわせて（ ）内に数字記入） 学童クラブを希望する場合は、利用時間を24時間制でお答えください。（あてはまるものすべてに○、あわせて（ ）内に数字記入）

「自宅」が61.9%で最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が54.2%、「学童クラブ(児童館を含む)」が38.7%となっています。

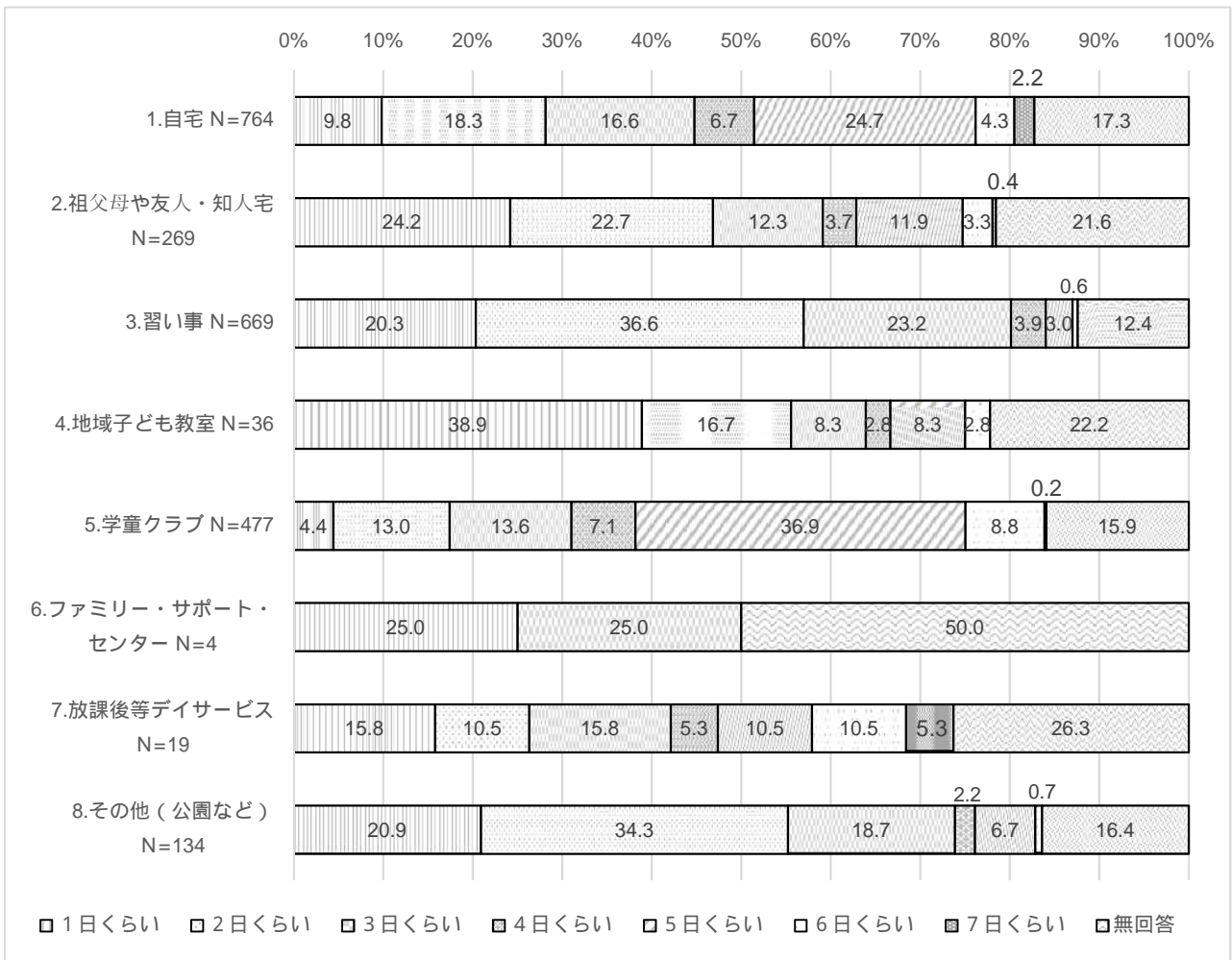
居場所ごとの週間日数では、「自宅」では「2日くらい」が18.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」では「1日くらい」が24.2%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」では「2日くらい」が36.6%、「地域子ども教室」では「1日くらい」が38.9%、「学童クラブ」では「5日くらい」が36.9%、「ファミリー・サポート・センター」では「1日くらい」「3日くらい」が25.0%、「その他(公園など)」では「2日くらい」が34.3%でそれぞれ最も多くなっています。

学童クラブの希望終了時間は、「18時まで」が50.7%、「17時まで」が17.2%、「19時まで」11.9%となっています。

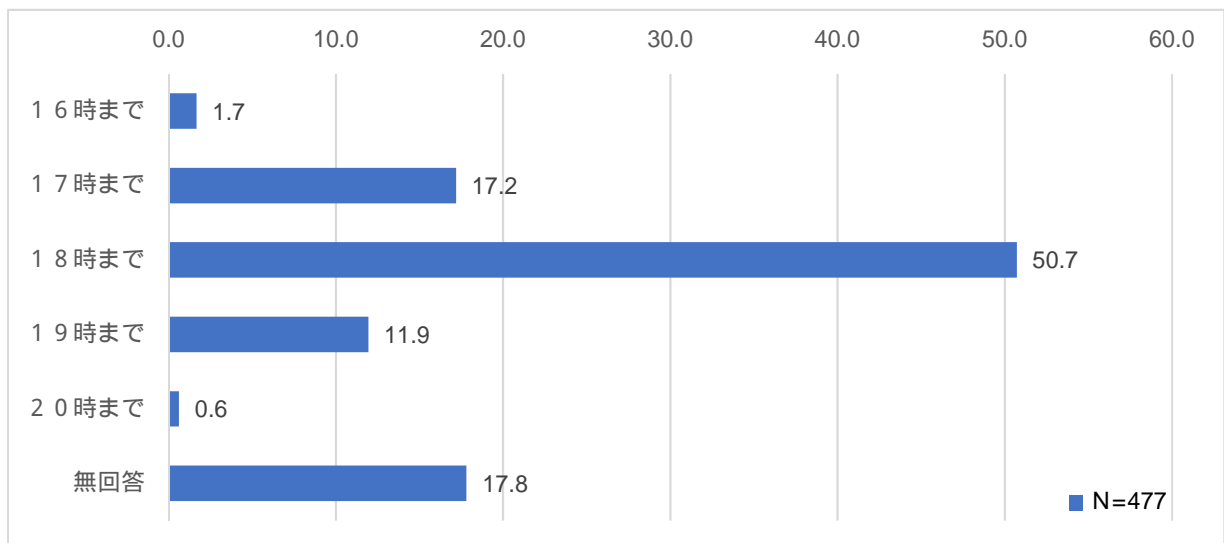
高学年：放課後の居場所



高学年：居場所ごとの週間日数



高学年：学童クラブ-希望終了時間



3 学童クラブの利用希望

問27 問25または問26で「5.学童クラブ」にをした方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、学童クラブの利用希望はありますか。(1つに)

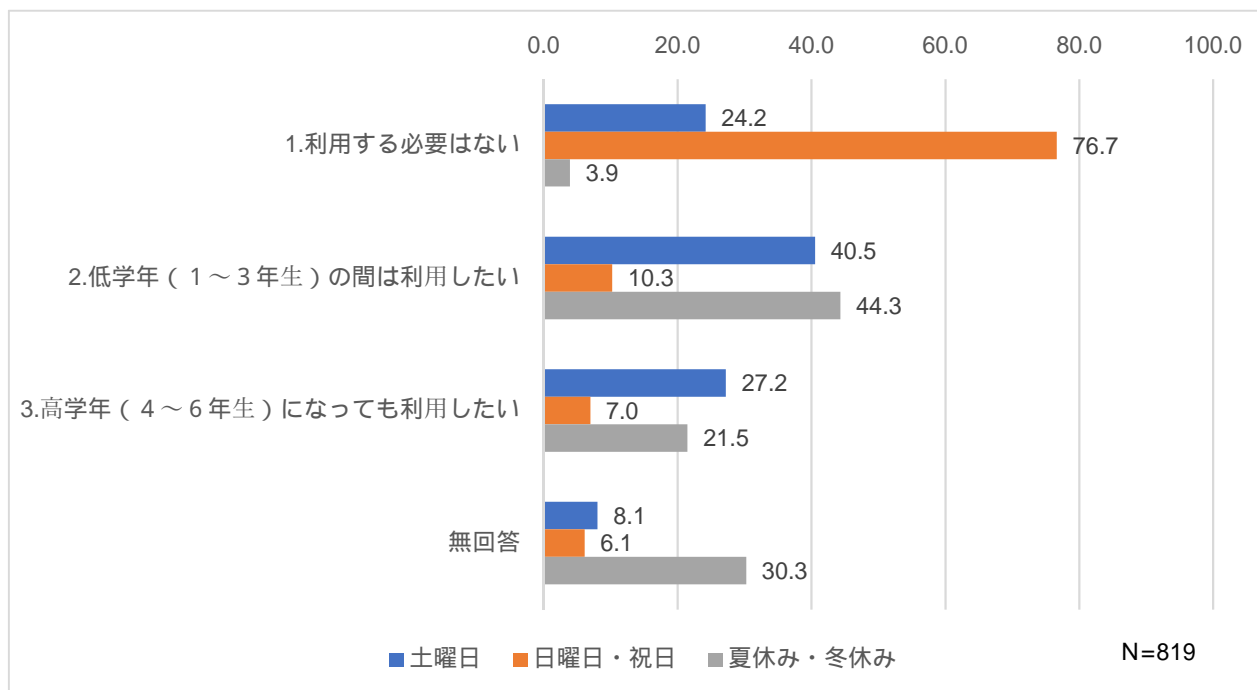
希望する利用時間帯は24時間制でお答えください。

土曜日の利用希望は、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が40.5%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が27.2%、「利用する必要はない」が24.2%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が50.3%で最も多く、次いで「7時台」が21.3%、「9時台」が17.8%、終了希望時間は、「18時台」が44.1%で最も多く、次いで「17時台」が34.7%となっています。

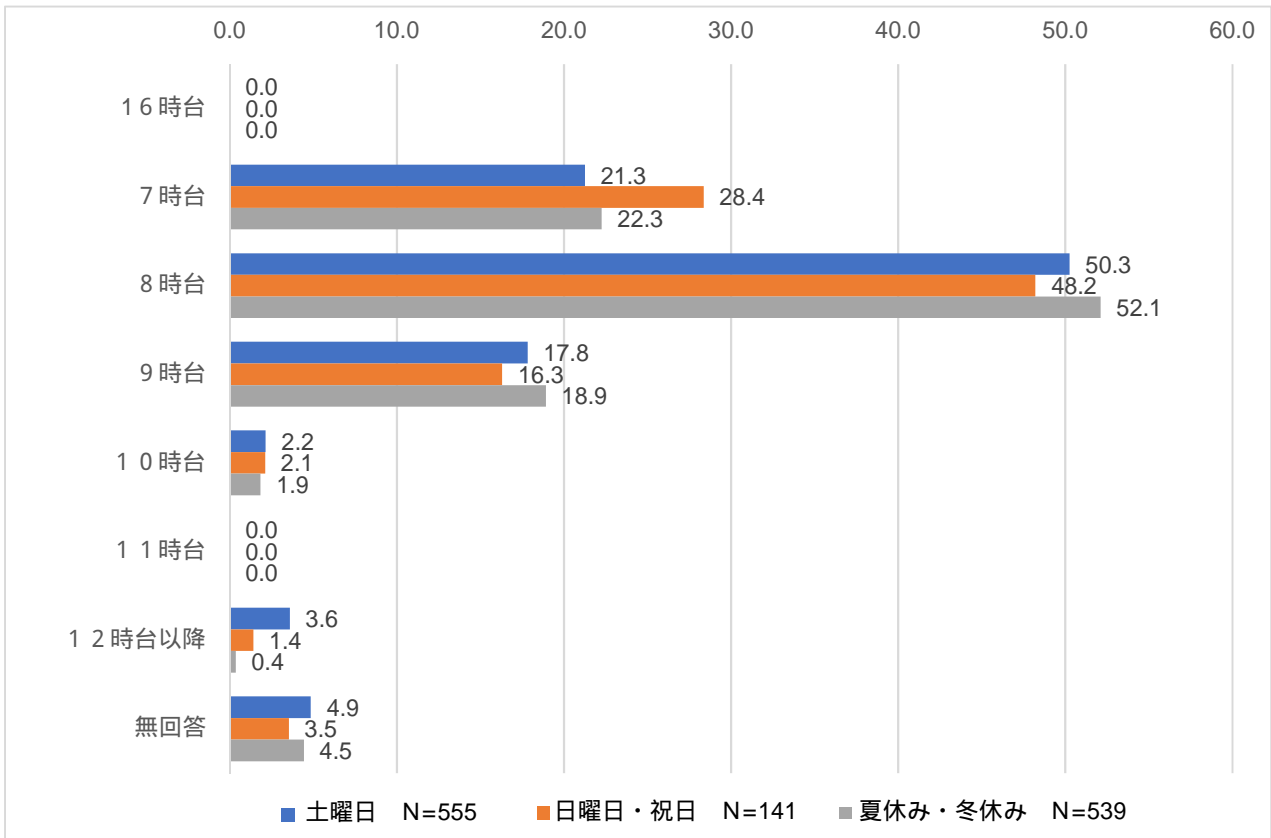
日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が76.7%で最も多く、次いで「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が10.3%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が7.0%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が48.2%で最も多く、次いで「7時台」が28.4%、終了希望時間は、「18時台」が45.4%で最も多く、次いで「17時台」が26.2%となっています。

長期期間中の利用希望は、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が44.3%で最も多く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が21.5%、「利用する必要はない」が3.9%となっています。また、利用の開始希望時間は、「8時台」が52.1%で最も多く、次いで「7時台」が22.3%、「9時台」が18.9%、終了希望時間は、「18時台」が48.6%で最も多く、次いで「17時台」が31.2%となっています。

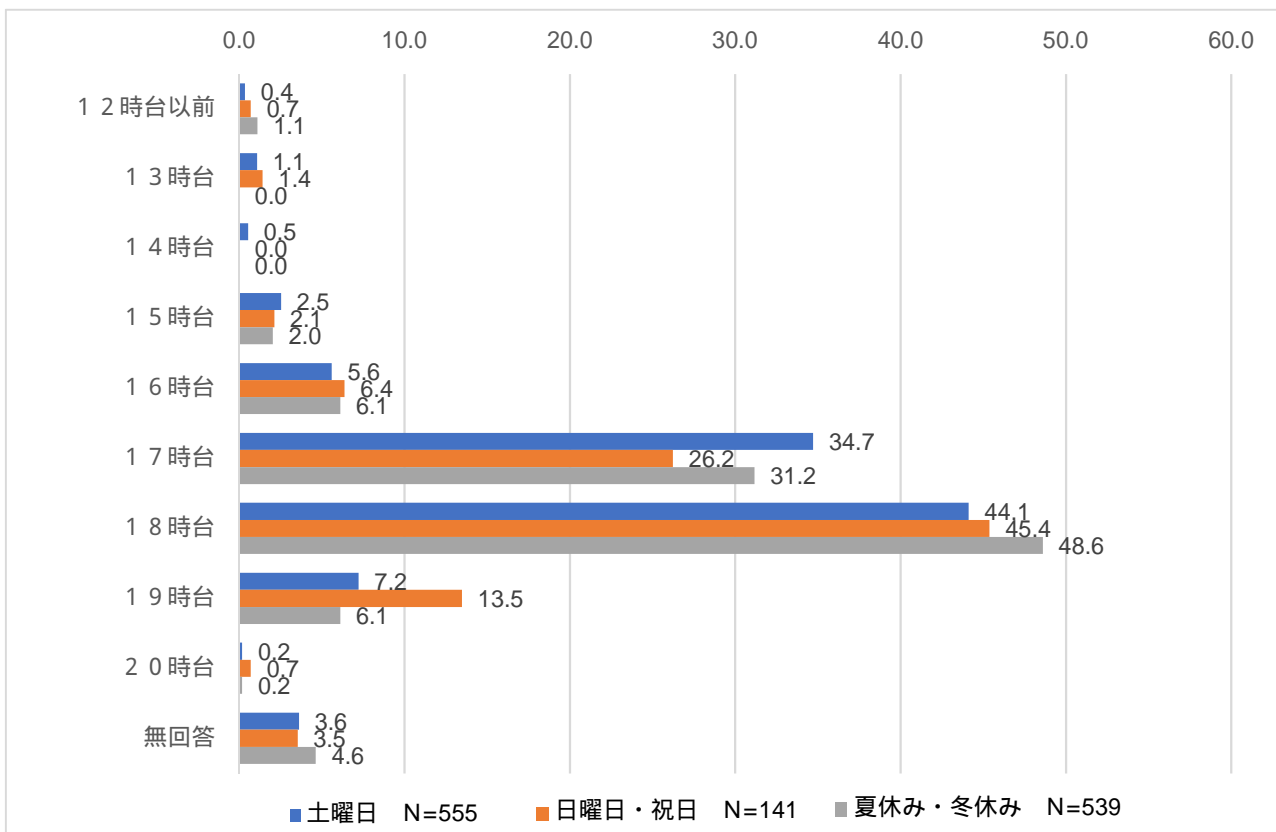
土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別利用希望



土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別希望開始時間



土曜日、日曜日・祝日、長期休暇別希望終了時間



- 11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

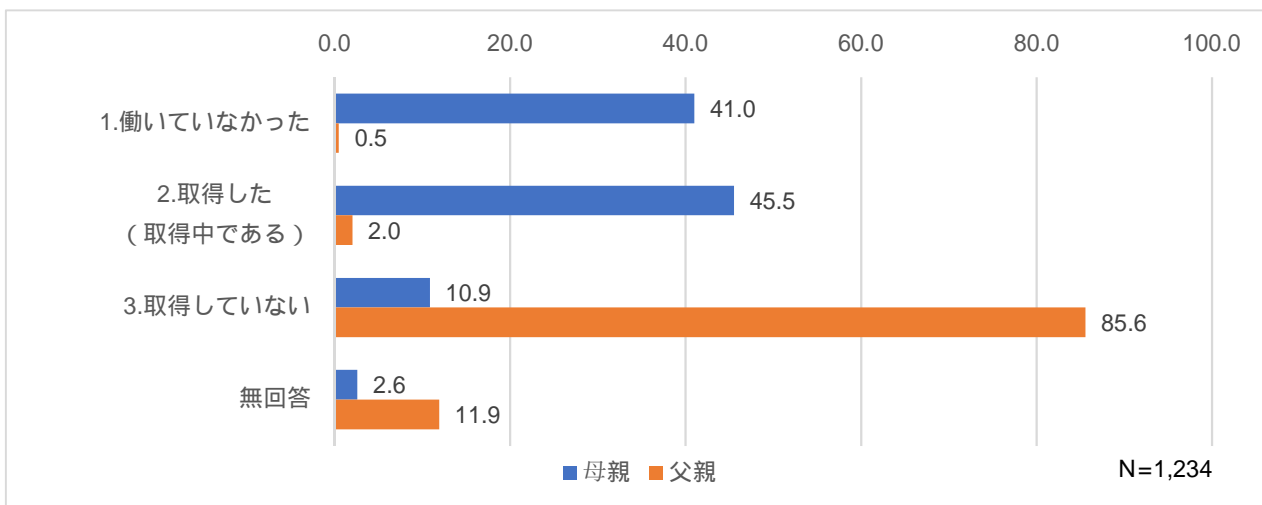
1 育児休業の取得状況

問28 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ、該当する()内に数字をご記入ください。
 取得した(取得中である)の場合は、取得期間をお答えください。
 取得していない場合は、その理由を下の表から該当する番号を選び、(あてはまるものすべて)お答えください。

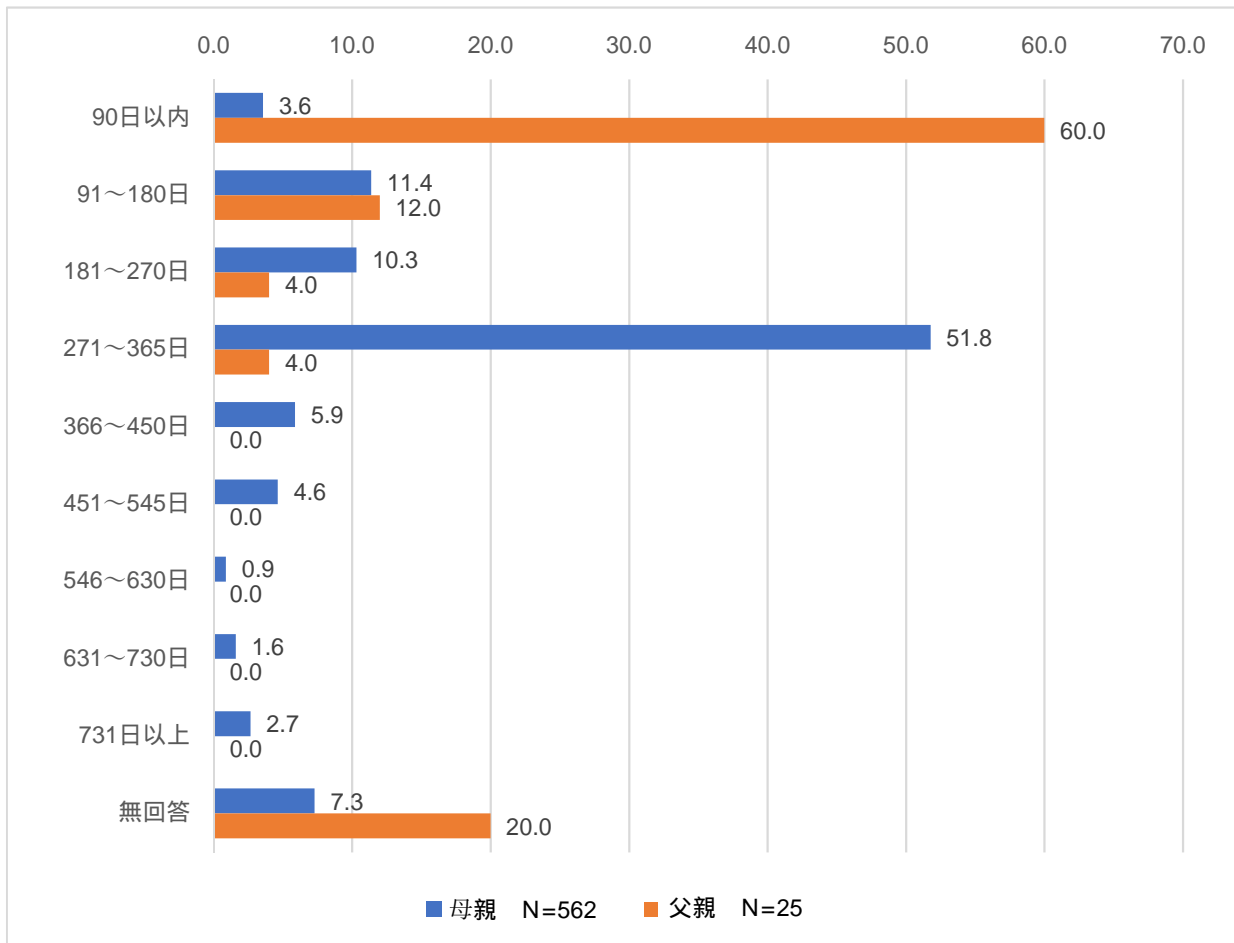
母親の育児休業取得状況は、「取得した(取得中である)」が45.5%で最も多く、次いで「働いていなかった」が41.0%、「取得していない」が10.9%となっています。また、取得期間については、「271～365日」が51.8%で最も多く、「91～180日」が11.4%となっています。取得していない理由については、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が32.8%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が27.6%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.9%となっています。

父親の取得状況は、「取得していない」が85.6%と大多数を占めています。また、取得期間については、「90日以内」が60.0%となっています。取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が34.1%で最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が29.9%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が27.0%となっています。

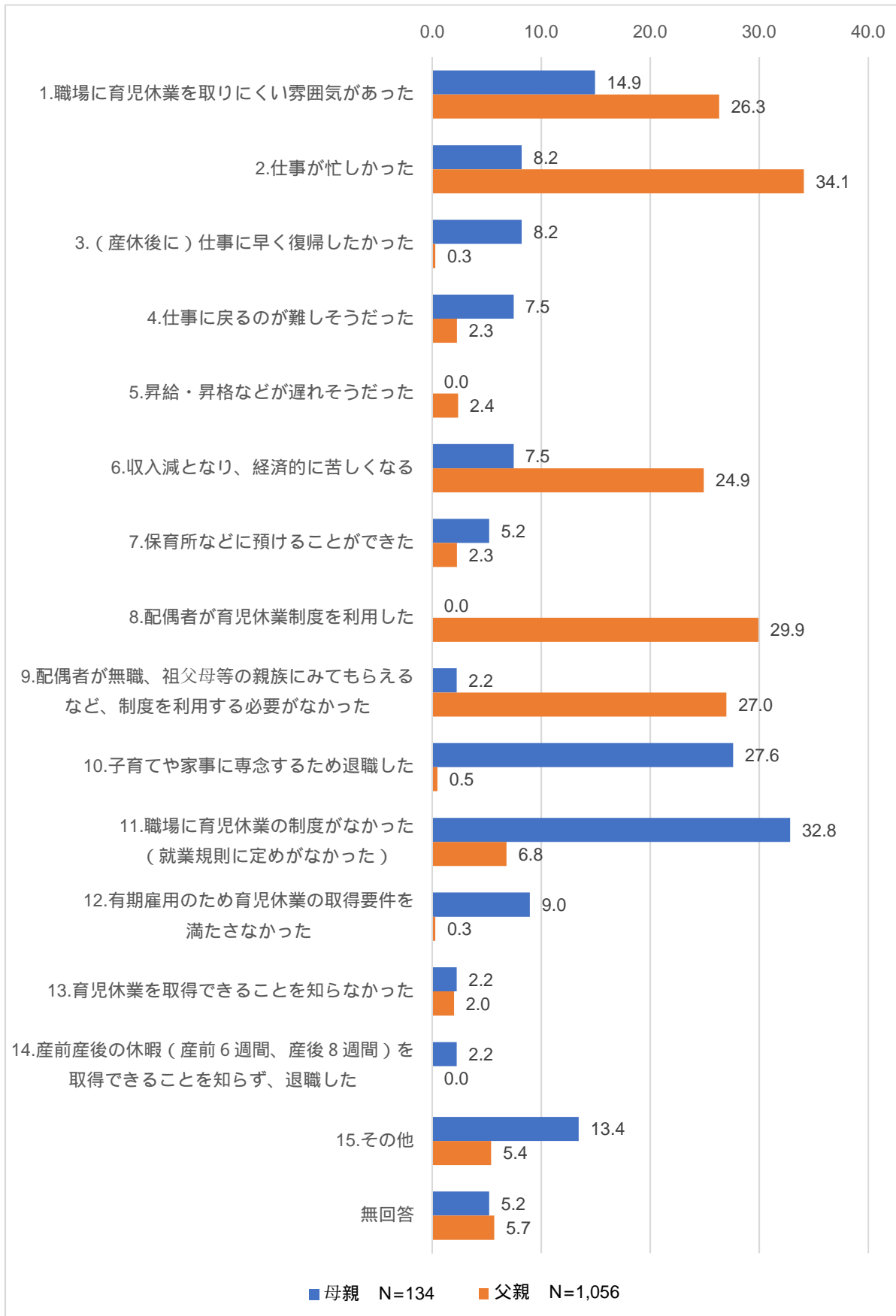
母親、父親別育児休業取得状況



母親、父親別育児休業取得期間



母親、父親別育児休業を取得しなかった理由



2 職場への復帰状況(母親)

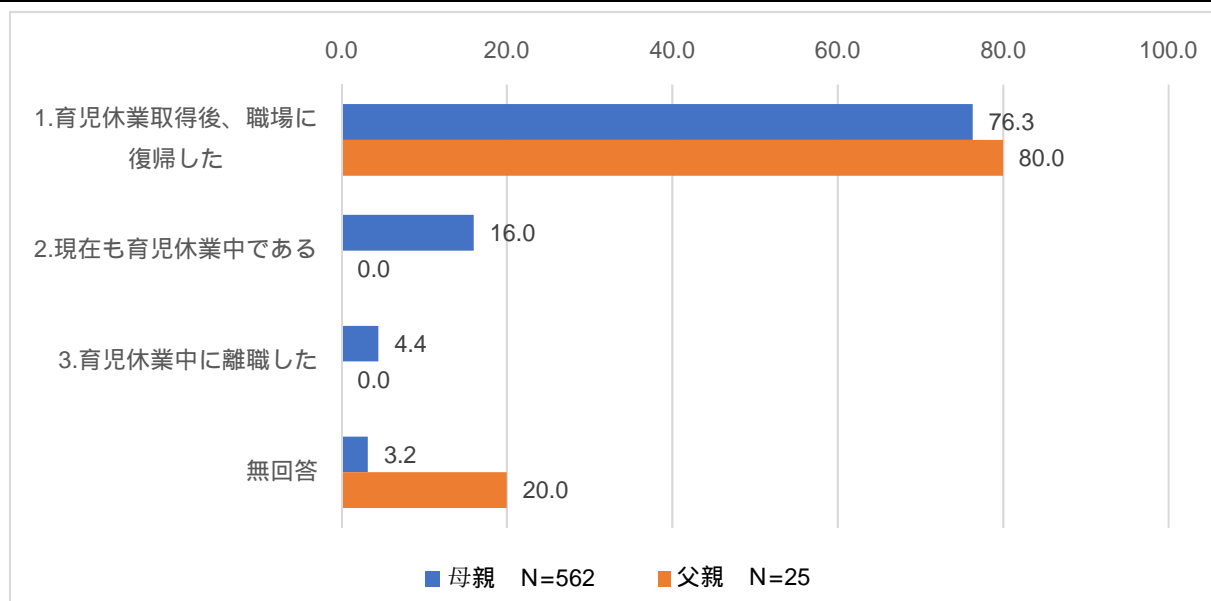
問29 問28で母親が「2.取得した(取得中である)」に つけた方にうかがいます。
【母親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに)

3 職場への復帰状況(父親)

問29 問28で父親が「2.取得した(取得中である)」に つけた方にうかがいます。
【父親】 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに)

母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が76.3%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が16.0%、「育児休業中に離職した」が4.4%となっています。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が80.0%と大多数を占めています。



4 職場への復帰時期(母親)

問29-1 問29で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に つけた方にうかがいます。

【母親】育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

5 職場への復帰時期(父親)

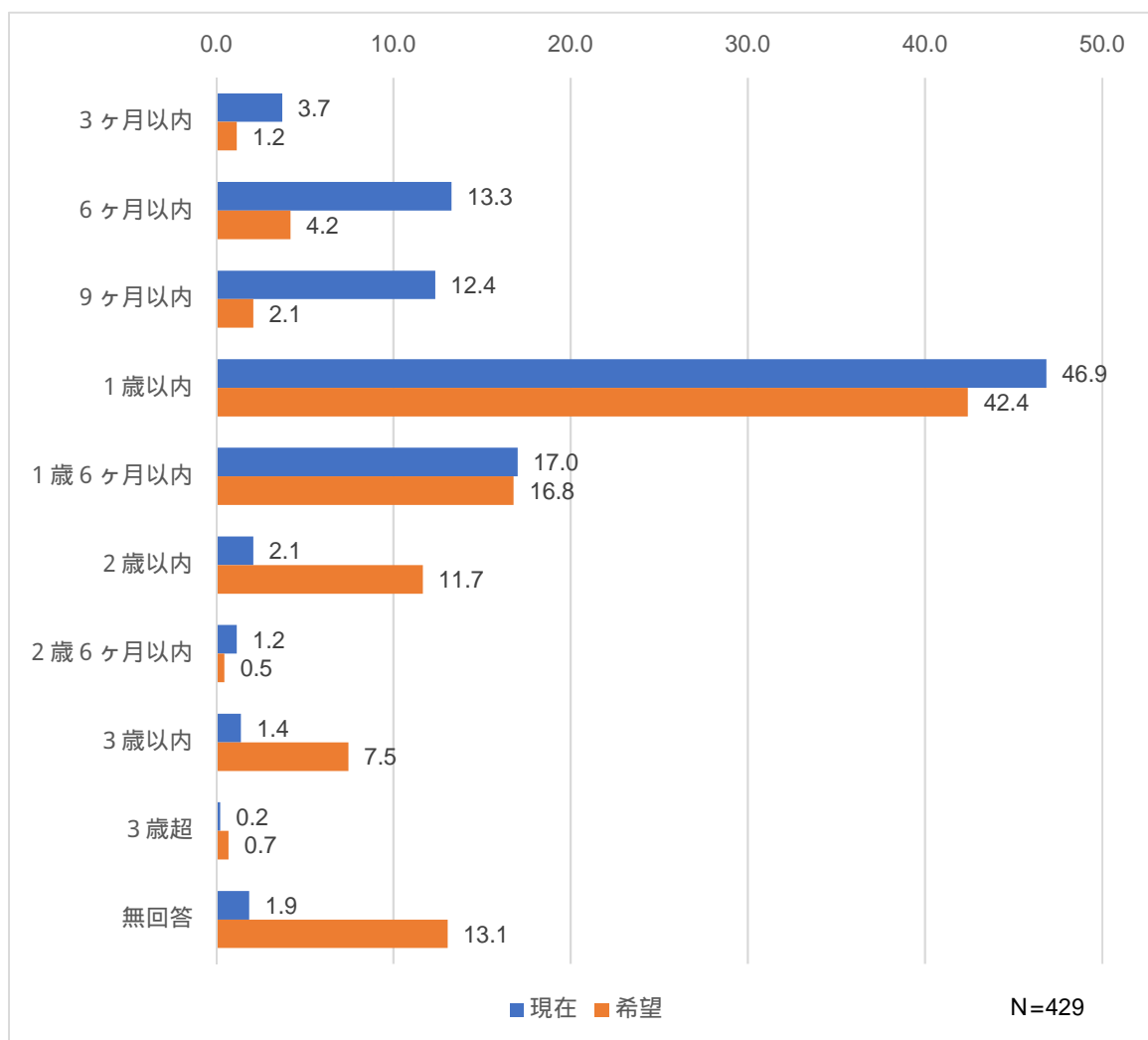
問29-1 問29で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に つけた方にうかがいます。

【父親】育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

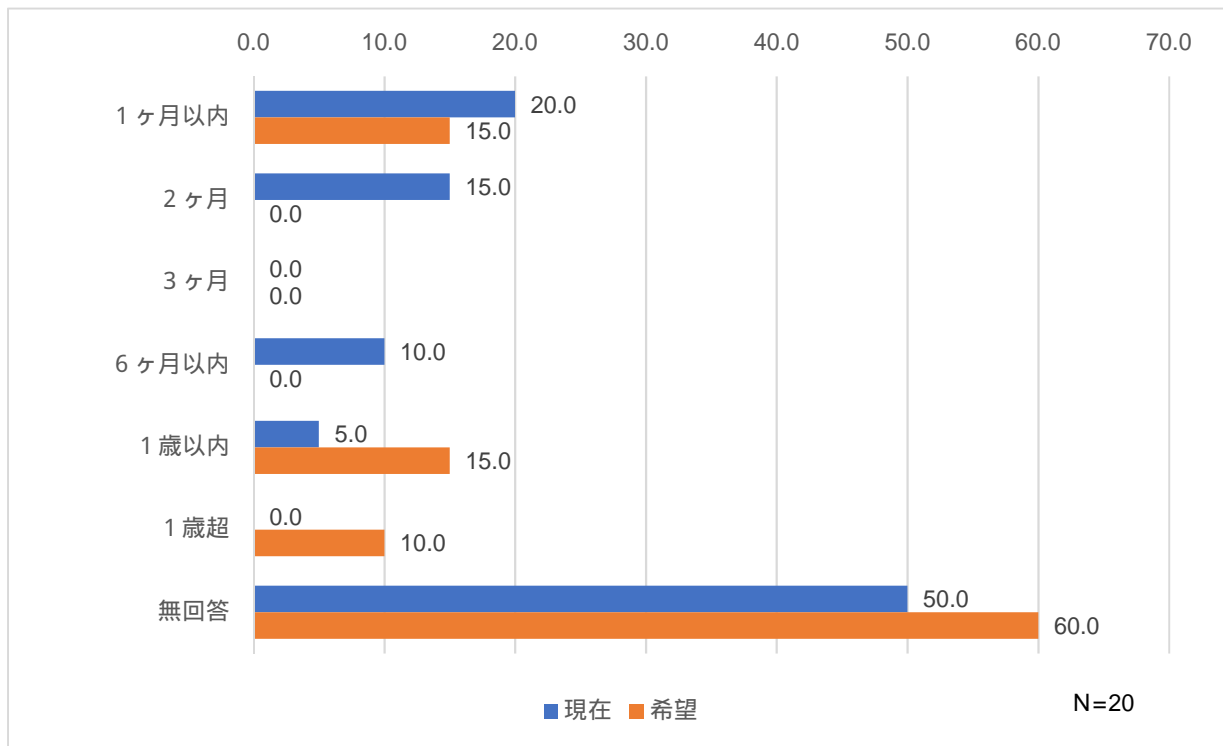
母親の復帰時期の子どもの年齢は、「1歳」が46.9%で最も多く、次いで「6ヶ月」が13.3%となっています。また、復帰の希望時期の子どもの年齢は、「1歳」が42.4%で最も多く、次いで「1歳6ヶ月」が16.8%、「2歳」が11.7%「3歳」が7.5%となっています。

父親の復帰時期の子どもの年齢は、「0ヶ月」が20.0%で最も多く、次いで「2ヶ月」が15.0%となっています。また、復帰の希望時期の子どもの年齢は、「1ヶ月以内」「1歳以内」が15.0%となっています。

母親：復帰時と復帰希望時の子どもの年齢



父親：復帰時と復帰希望時の子どもの年齢

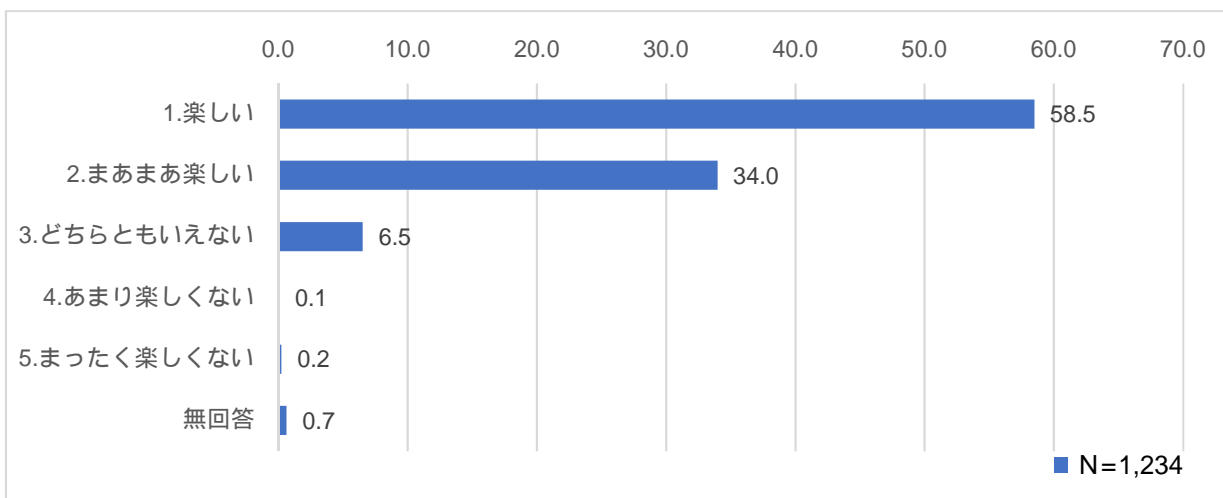


- 12 子育ての様子について

1 子育ての楽しさ

問30 子育ては楽しいですか。(1つに)

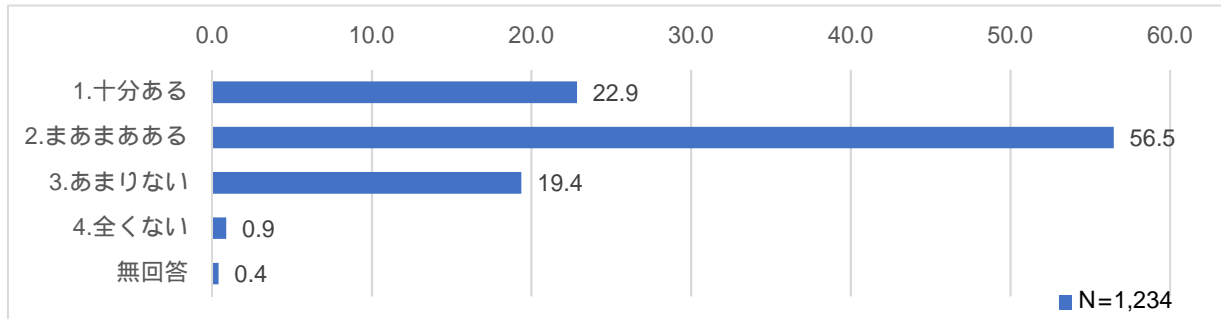
「楽しい」が 58.5%、「まあまあ楽しい」が 34.0%と大多数の方が楽しいと感じている。



2 ゆったりと子どもと過ごせる時間の有無

問31 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がありますか。(1つに)

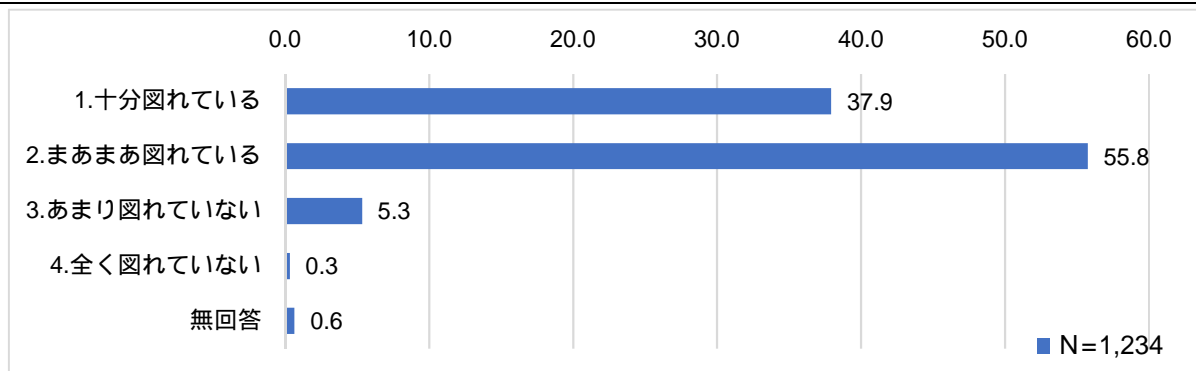
「まあまあある」が56.5%、「十分ある」が22.9%と7割強の方がゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間を持っています。



3 家族のコミュニケーション

問32 家族のコミュニケーションを図れていますか。(1つに)

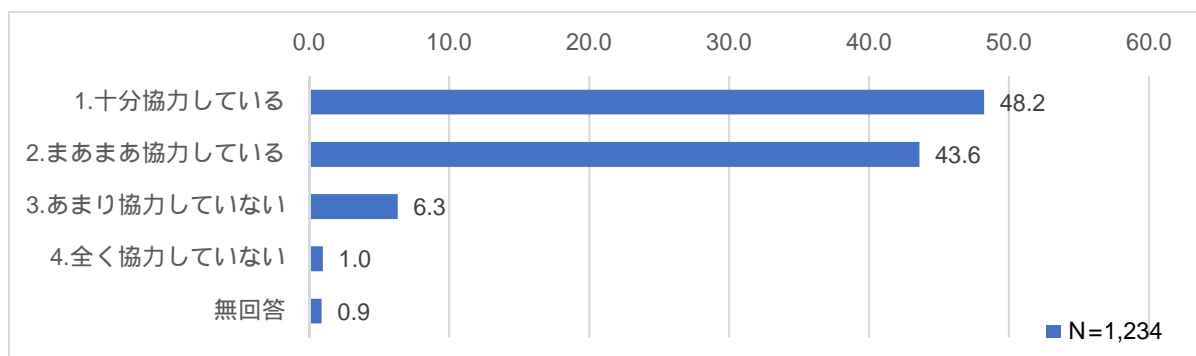
「まあまあ図れている」が55.8%、「十分図れている」が37.9%と大多数の方が家族のコミュニケーションを図れています。



4 子育てへの家族の協力

問33 家族で協力して子育てをしていますか。(1つに)

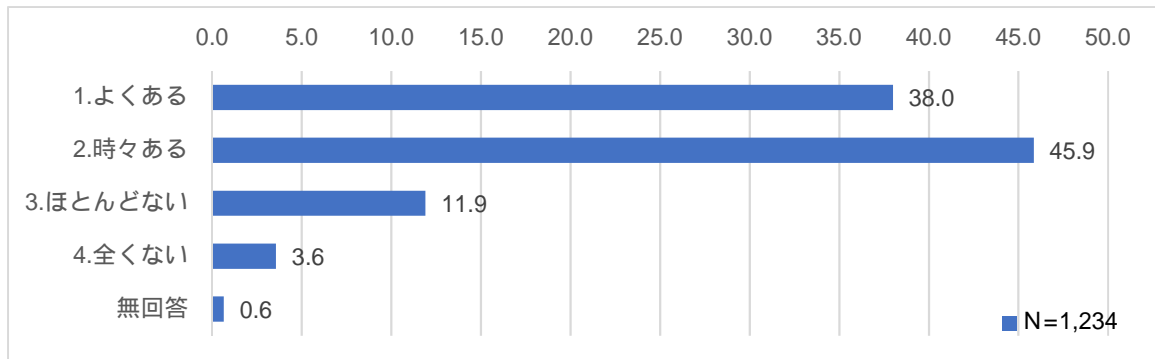
「十分協力している」が48.2%、「まあまあ協力している」が43.6%と大多数の方が家族で協力して子育てをしています。



5 地域の子育てに対する関心

問34 地域の人から「子どもが大きくなったね」などと、声をかけられることがありますか。(1つに)

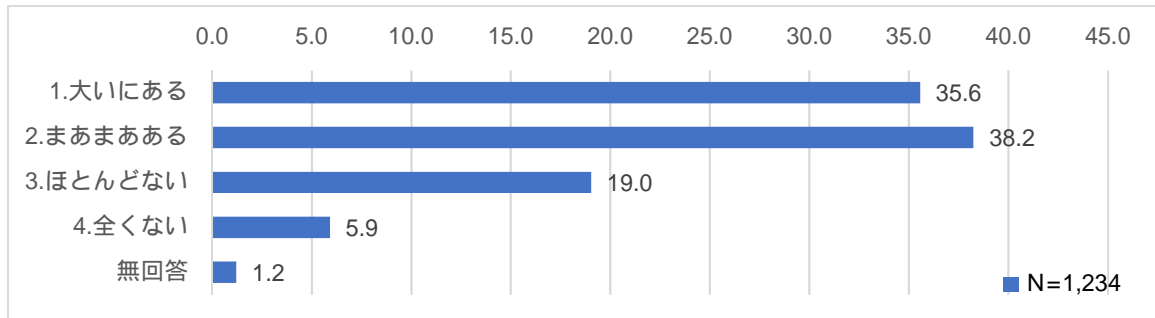
「時々ある」が45.9%、「よくある」が38.0%と8割強の方が地域の人から声をかけられています。



6 地域の子育て支援

問35 周囲の人(近隣、友人等)に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。(1つに)

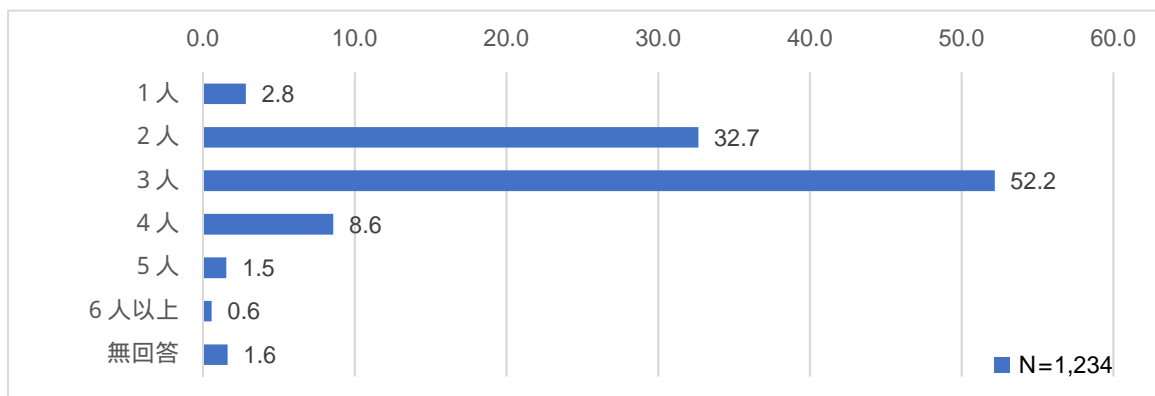
「まあまあある」が38.2%、「大いにある」が35.6%と7割強の方が周囲の人に支えてもらいながら子育てをしていると実感しています。



7 理想の子どもの人数

問36 理想としては、子どもは何人ほしいですか。(1つに)

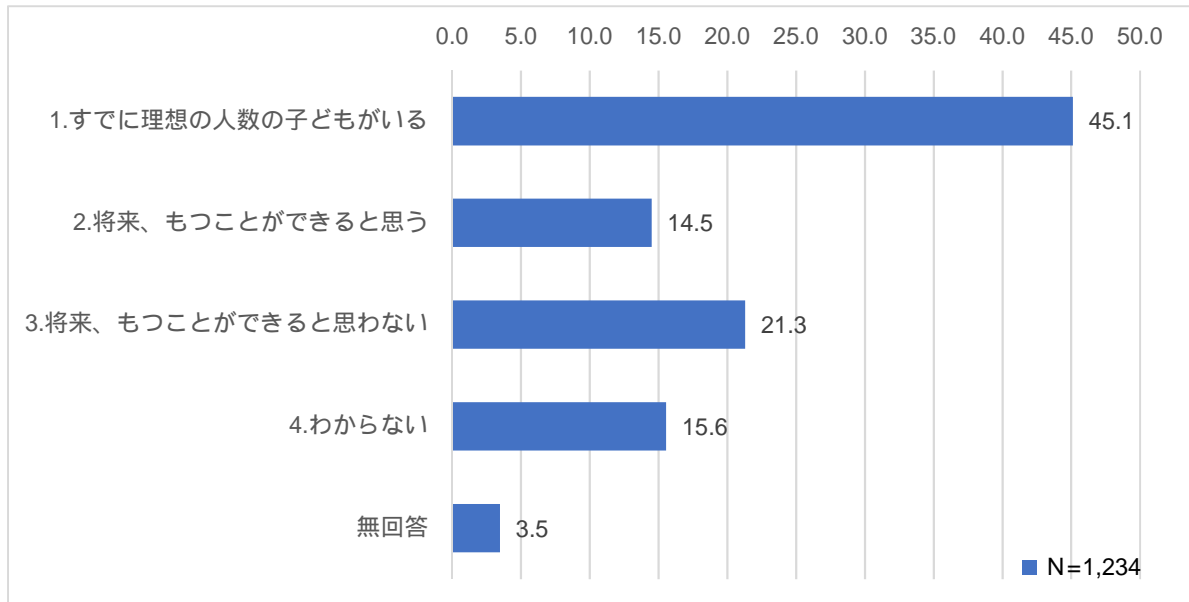
「3人」が52.2%で最も多く、次いで「2人」が32.7%、「4人」が8.6%となっています。



8 理想の子どもをもてる可能性

問37 問36の理想の人数の子どもをもつことができますか。(1つに○)

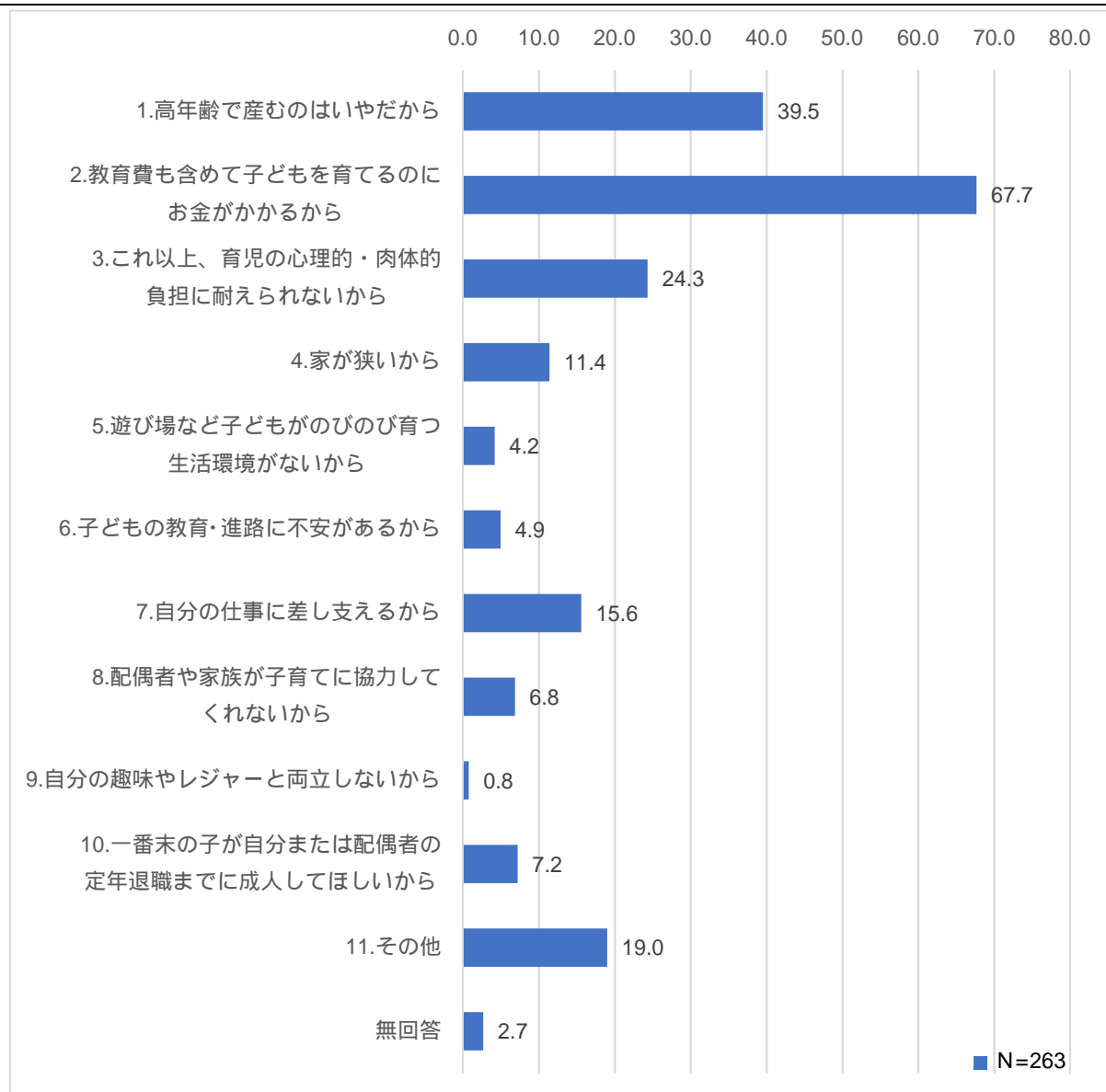
「すでに理想の人数の子どもがいる」が45.1%で最も多く、「将来、もつことができると思わない」が21.3%、「将来、もつことができると思う」が14.5%となっています。



9 理想の子どもの人数を持ってないと思う理由

問37-1 問37で「3. 将来、もつことができると思わない」に つけた方にうかがいます。
その理由は次のうちどれですか。(3つ以内に)

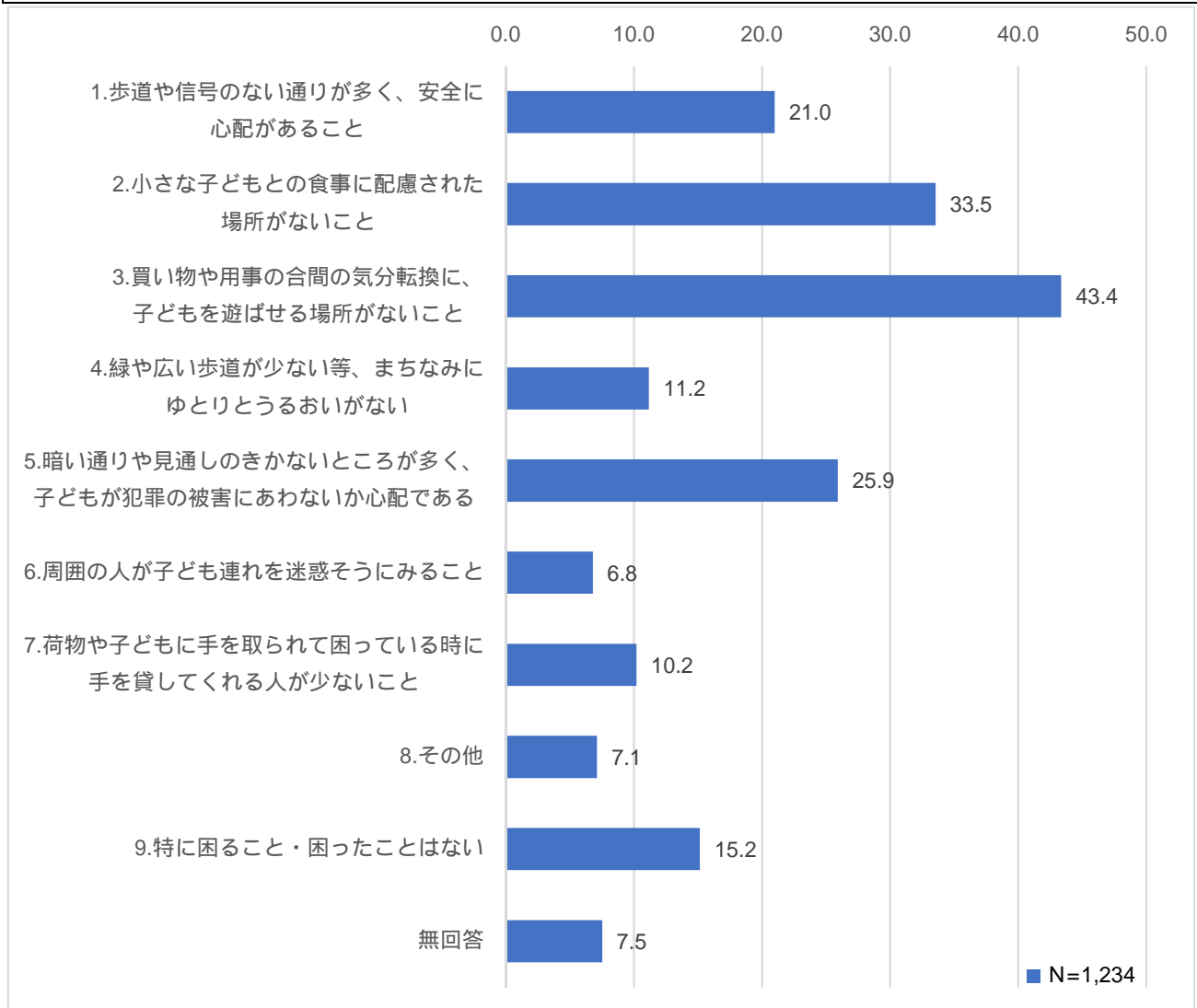
「教育費も含めて子どもを育てるのにお金がかかるから」が 67.7%で最も多く、次いで「高年齢で産むのはいやだから」が 39.5%、「これ以上、育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」が 24.3% となっています。



10 子どもとの外出の際に困ること

問38 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(3つ以内に)

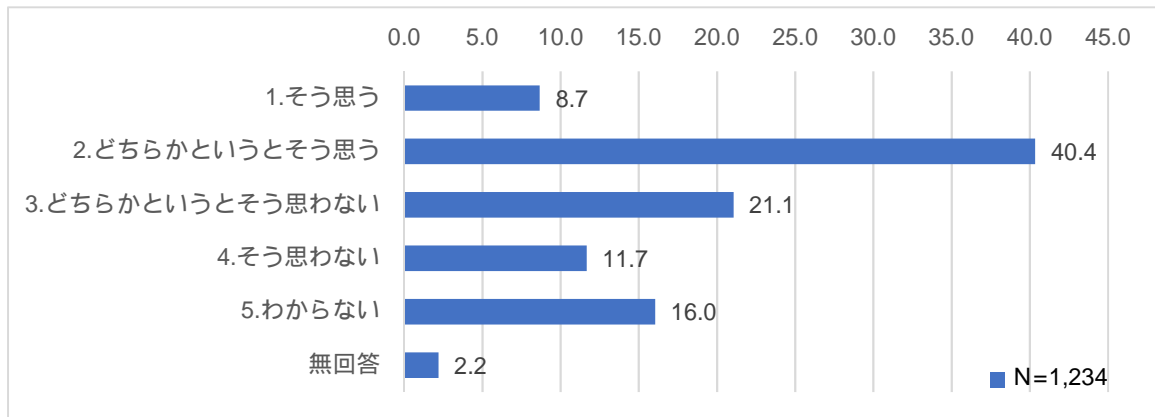
「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと」が43.4%で最も多く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと」が33.5%、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が25.9%、「歩道や信号のない通りが多く、安全に心配があること」が21.0%となっています。



11 諫早市の子育て環境

問 39 諫早市は子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに)

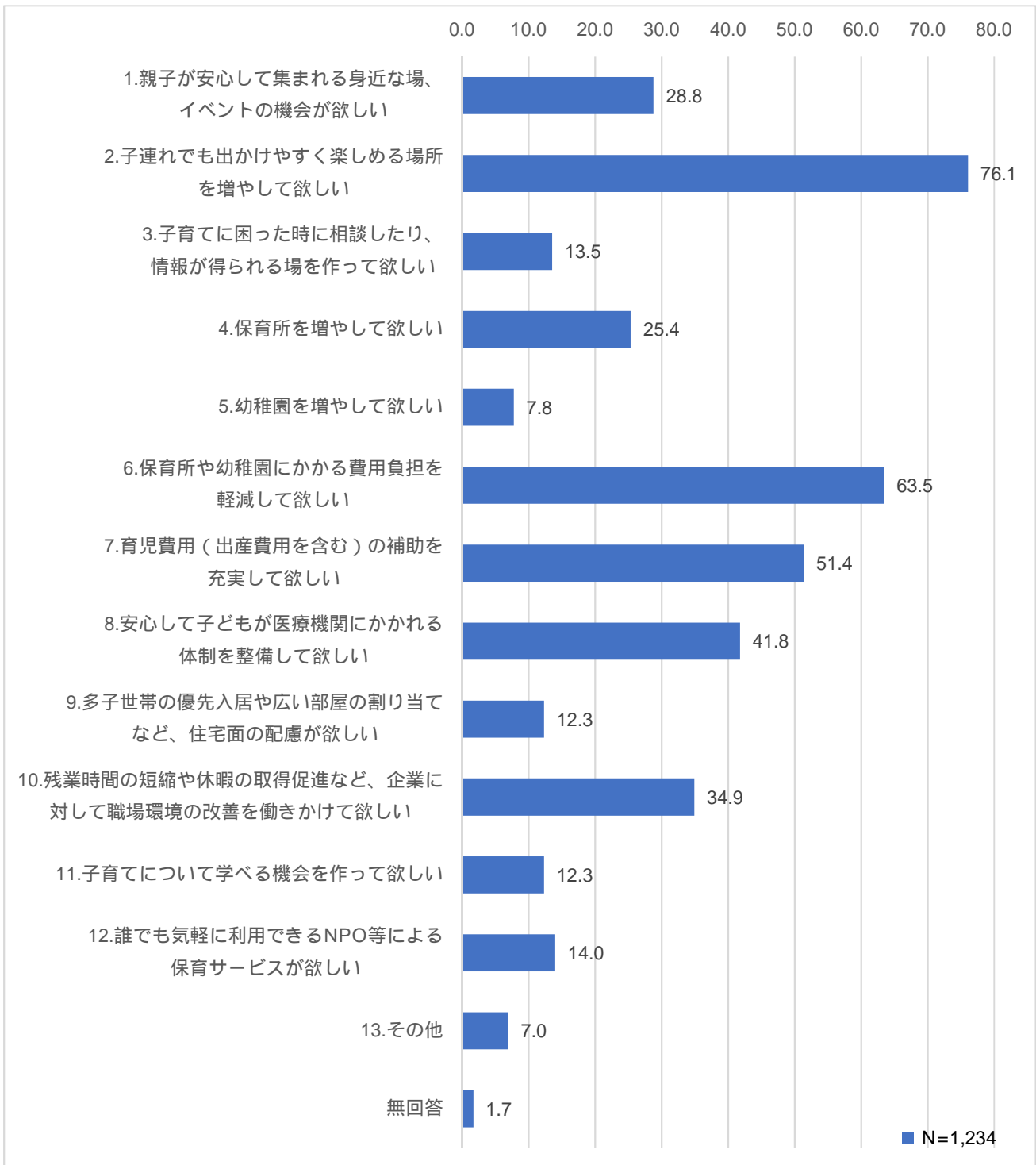
「どちらかというと思う」40.4%、「そう思う」8.7%と5割弱の方が、子育てしやすいと思っている一方で、「どちらかというと思わない」21.1%、「そう思わない」11.7%と3割弱存在します。



12 子育て支援に関する市への要望

問40 市に対して、どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。
(あてはまるものすべてに)

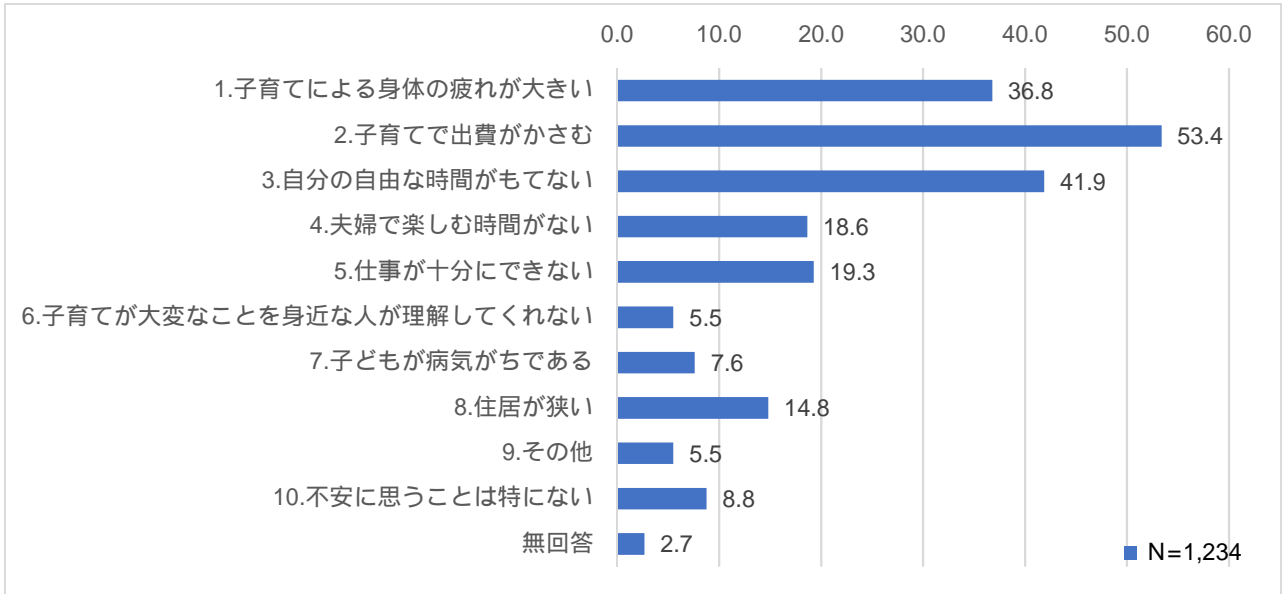
「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が76.1%で最も多く、次いで「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が63.5%、「育児費用(出産費用を含む)の補助を充実して欲しい」が51.4%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」が41.8%となっています。



13 子育てに対する不安や悩み

問41 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに)

「子育てで出費がかさむ」が 53.4%で最も多く、次いで「自分の自由な時間がもてない」が 41.9%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 36.8%となっています。



14 子育てに必要な情報

問42 子育てに関して、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに)

「公園や遊び場」が 62.2%で最も多く、次いで「医療や医療機関」が 42.2%、「子育て関連の公共サービス」が 41.6%、「子どもが病気の時の対処法」が 37.0%となっています。

